

GE5500シリーズ ^{管理者ガイド}



T-1130A MA1610-B

目次

ご注意4
設定編
設定メニューの概要6
メニューの開始
メニュー表示と操作6
メニューの終了
階層メニューの構造8
メニュー項目-覧表12
テスト印刷・レポートメニュー12
プリンター管理・調整メニュー14
インターフェース設定メニュー23
用紙設定メニュー
印刷設定メニュー
機器設定メニュー
保守設定メニュー44
エミュレーション設定メニュー44
ラミネート44
付録 1.エミュレーション詳細45
エミュレーション設定メニュー45
付録 2. メニュー階層と設定の概要一覧54
付録 3. 複数のインターフェース使用時の運用について
インターフェースの自動切り替え58
CASIO SPEEDIA Wab Manitar (Wab 恐宁) 烜

CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)編

CASIO SPEEDIA Web Monitor とは	60
CASIO SPEEDIA Web Monitor の特長	60
CASIO SPEEDIA Web Monitor の画面遷移	61
CASIO SPEEDIA Web Monitor の操作	62
操作概要	62

CASIO SPEEDIA Web Monitor を起動する	64
接続方法	64
主なページの画面構成	65
Top ページ(プリンター状態表示ページ)	65
プリンターの設定内容を確認する	69
プリンター設定参照ページ	70
プリンターの設定を変更する	72
設定変更の操作の開始	72
設定変更ページ	73
プリンターの設定変更を終了する	75
CASIO SPEEDIA Web Monitor の項目一覧	78
インターフェース設定メニュー	
プリンター管理・調整設定メニュー	
用紙設定メニュー	83
印刷設定メニュー	
機器設定メニュー	
節電スケジュール機能	87
節電形態	87
切り忘れ防止機能	
エミュレーション設定メニュー	
エコモード設定メニュー	91
モード移行	
ー発エコモードの設定	
1回月ユーサーの変更 1回月21日 ぜ、の判除	
1回りユーリー推取り回技棚集の回知時間で	
山心心的风险。	

ネットワーク編

ネ	ットワークを利用するには	110
	ネットワークご利用の手順	
	ネットワーク設定情報を印刷する	
	ネットワーク設定情報を印刷する	
	ネットワーク設定印刷を確認する	
	Ethernet address (Ethernet アドレス (MAC アドレス)) につい	いて114
	Link status(通信速度/通信モード)について	
IP	(Internet Protocol)環境でのソフトウェア設定	
	IP(Internet Protocol)環境でプリンターを使用する場合の設定	2確認115
	IP (Internet Protocol) 環境での印刷設定について	
	印刷用のプリンターポート名	
	LPR(Line Printer Remote Protocol)による印刷設定	
	FTP(File Transfer Protocol)による印刷設定	
	サポートプロトコルについて	
	IP 環境でのサポートプロトコルと機能の概要	
	TCP/IP 印刷機能を利用した設定	
	Windows Vista/7/8/8.1/10 で印刷する場合	120
	DHCP を使用する場合の設定	127
	DHCP を使用する場合の設定の流れ	128
	DHCP サーバーへの「予約」の追加設定	129
	プリンターのネットワーク設定	131
	DHCP の設定の確認	132
	クライアントコンピューターの設定	133
	DHCP サーバーのみ使用している場合	133
	DHCP サーバーと WINS サーバーを使用している場合.	133
	WINS を使用する場合の設定	134
	WINS を使用する場合の設定の流れ	135
	DHCP サーバーの設定確認	136
	プリンターのネットワーク設定	138
	TELNET、CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)	で設定を変更する138

WINS の設定確認	139
クライアントコンピューターの設定	141
WINS 使用の確認	141
プリンターの再起動、または電源の再投入(OFF → ON)	141
プリンターポートの追加	141
プリンターのネットワーク設定	147
TELNETによる設定	148
 起動および接続方法	148
IEENET にてる 少女 起動および接続方法 TELNET で使用できるコマンド	148 150

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または、全部を無断転載することを禁止します。
- (2) 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。最新版の説明書が弊社ホームページからダウンロードできる場合がありますのでご 活用ください。説明書の改定に伴い、参照先のページがズレる場合があります。あらかじめご了承ください。
- (3) 本書に記載されなかった最新の情報がプリンタードライバーのヘルプもしくはテキストファイルなどに記載されることがあります。その他最 新の製品情報やプリンタードライバーのダウンロードサービスをインターネットで提供しております。

http://casio.jp/ppr/

- (4) 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響につきましては、(4) 項にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、当社のもの以外の第三者による修理・改造および当社 純正品の以外のオプションまたは消耗品を使用したことなどに起因して生じた障害、およびトラブルなどにつきましては、当社は責任をおい かねますのでご了承ください。
- (7)「PC-PR201H」「201H」は日本電気株式会社の登録商標です。
- (8)「ESC/P」「ESC/Page」は、セイコーエプソン株式会社の商標です。
- (9)「Microsoft」、「Windows」は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- (10)「Felica」はソニー株式会社の登録商標です。
- (11)「MIFARE」「I-CODE」は、NXP Semiconductors の商標です。
- (12)その他の社名および製品名等は、一般に各社の登録商標または商標です。
- (13)本文中またはソフトウェア上の記載には、必ずしも商標表示(®,TM マーク)を付記していません。



設定メニューの概要

操作パネルで設定できる各種メニューとその操作について、概要を説明します。

メニューの開始

プリンターの待機中*にオンラインボタンを押すと、表示パネルに機能設定メニュー(メインメニュー)が表示されます。 *待機中とは、印刷データがない状態を指します。

メニュー表示と操作

設定メニューは、次のような階層で構成されています。



パネル表示

▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、現在選択している候補(反転行)が切り替わります。

設定メニュー項目の場合、設定されている選択候補に「*」マークが表示されます。

(「メニュー項目一覧」で「*」が付いている設定内容は、初期状態(工場出荷デフォルト値)の値を表しています。)



- 表示パネルには、先頭行にメニュー名またはメニュー項目名が、2行目以降に選択候補が4行分表示されます。反転表示している行が、選択されている選択候補です。
- ・▲ボタンまたは∨ボタンを押すと、上または下の項目が選択されます。
- ・選択候補が4つ以上ある場合は、更に▲ボタンまたは∨ボタンを押すと、前または次の4つの選択候補が表示されます。
- ・選択中の候補(反転行)がサブメニューの場合は、右端に≥が表示されます。この場合は、≥ボタンを押すと、サブメニューへ進みます。
 ▶が表示されていない場合は、その候補が最後の設定メニュー項目または実行メニュー項目です。◎ボタンを押して、設定または実行します。

 <li

メニューの終了

設定がすべて終了したら、オンラインボタンを押して印刷可状態に戻します。このときに、設定内容がプリンター内部に記憶されます。

オンラインボタンを押さずにプリンターの電源を OFF にすると、設定内容がプリンター内部に記憶されず、次回の電源 ON 以降も元の設定内容のままとなります。

階層メニューの構造







階層メニューの構造



機能設定メニュー

低品設定 保守設定 エミュレーション設定 ラミネート



階層メニューの構造



123 付録 1. エミュレーション詳細(45ページ)

メニュー項目一覧表

本書内「*」が付いている設定内容は、初期状態(工場出荷デフォルト値)を表しています。(パネル表示では、設定されている選択候補に「*」マークが表示されます。)

テスト印刷・レポートメニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
テスト印刷・レポート			
機器情報印刷	《機器情報印刷》 ステータスシート ステータスシート・両面 ステータスシート2 カウンター情報 ネットワーク設定	 ←ステータスシート印刷(片面) ←ステータスシート印刷(両面) ←ステータスシート2の印刷(片面) ←印刷枚数の印刷(片面) ← 印刷枚数の印刷(片面) ← ネットワーク設定情報の印刷(片面) ・ステータスシート2は、エミュレーション 設定の詳細や、Webで設定する権限等その 他の項目を印刷します。 	 ●ボタンを押して印刷している間は、「印刷中」または「両面印刷中」を表示します。 ステータスシート・両面は、ステータスシートとステータスシート2を、両面で印刷します。 各印刷は A4(横送り)用紙に印刷しますので、あらかじめカセットに A4 用紙をセットしてください。ただしステータスシートの印刷は、「用紙設定」→「給紙口選択」で現在設定されている給紙口のカセットに、A4 用紙をセットしてください。 「ステータスシート」・「ステータスシート・両面」・「ステータスシート2」の印刷では、現在設定されているコピー枚数分、印刷されます。
機器情報表示	《機器情報表示》 ネットワーク 本体	 ←ネットワーク設定情報表示 ←機器本体情報表示 	 ●ボタンを押すと情報が表示されます。 表示例 ネットワーク IP 197.1.58.44 MAC 08:00:99:99:99 本体 RIP : TD0K1.XX/XX ENG : BAXXXX SER : 3060XXX LC. 3000 ボタンを押すと、メニューに戻ります。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
テスト印刷・レポート			
印刷枚数表示	<印刷枚数表示> カラー印刷枚数 モノクロ印刷枚数	← 用紙サイズごとのカラー印刷枚数表示 ← 用紙サイズごとのモノクロ印刷枚数表示	 ・ < ボタンを押すと、情報が表示されます。 <p>《カラー印刷枚数表示》 《モノクロ印刷枚数表示》 </p> A3 1,000,000枚 A3 1,000,000枚 B4 1,000,000枚 B4 1,000,000枚 A4 1,000,000枚 A4 1,000,000枚 B5 1,000,000枚 B5 1,000,000枚 A5 1,000,000枚 A5 1,000,000枚 長尺紙 1,000,000枚 長尺紙 1,000,000枚 その他 1,000,000枚 その他 1,000,000枚 くボタンを押すと、メニューに戻ります。

プリンター管理・調整メニュー

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
プリンター管理・調整				
交換部品初期化		《交換部品初期化》 定着ユニット 転写ベルトユニット 廃トナーボックス	定着ユニット/転写ベルトユニット/ 廃トナーボックスを交換した時、各部 品の初期調整や管理情報の初期設定を 行います。	 実行中は、以下のメッセージが表示されます。 「定着ユニット ←選択した部品名 交換後の調整中」 終了すると元のメニュー表示に戻ります。 (数分程度の時間がかかる部品もあります。) 本メニューを実行しない場合、レジストずれなどの不具合の発生や、残量表示やオペレータコールなどが正しく動作しないことがあります。 定着ユニット/転写ベルトユニット/廃トナーボックスを交換した時は、必ず本メニューを実行してください。
印刷位置調整 MPF1 カセット1	~ 5	《調整印刷■■■■■》 片面印刷 両面印刷	指定された給紙口から給紙します。 ←調整シートが、片面で印刷されます。 ←調整シートが、両面で印刷されます。	 MPF1~2 カセット1~5 調整シートに印刷された画像を見て、 印刷位置を調整してください。 MPF2 とカセット3~5は、オプションが装着されている場合に表示されます。

	メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
プリンター管理・調整					
印刷位置調整	MPF1 カセット1~5	表横表縦裏横裏縦 面・置・置・置・置・置・調整を 調整を を が	《●面·●位置調整●● + 10.0mm * 0.0mm - 10.0mm	横位置調整: 表面/裏面の印刷開始位置を左右方向にずらす量を給紙口ごとに設定します。 マイナス値は用紙左端方向に、プラス値は用紙右端方向に印字領域がずれます。 縦位置調整: 給紙口ごとに、表面/裏面の印刷開始位置を上下方向にずらす量を給紙口ごとに設定します。 マイナス値は用紙上端方向に、プラス値は用紙下端方向に印字領域がずれます。 ・ずらし量は、-10.0~+10.0mm (0.1mm単位)の範囲内で設定します。初期状態(工場出荷デフォルト値)は、 0mmです。	$\begin{array}{c} MPF2 & & & & \\ DPF2 & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
プリンター管理・調整	- 		
キャリブレーション	《キャリブレーション》 全て実行 レジスト補正実行 濃度補正実行	キャリブレーションを実行します。 ← レジスト補正・濃度補正、両方共実行 ← レジスト補正を実行 ← 濃度補正を実行	 ●ボタンを押すと、すぐにキャリブレーションが実行されます。キャリブレーションの実行中は、表示パネルに、「実行中」が表示されます。 レジスト補正では、各色の印字位置を調整して、色ズレを少なくします。通常は、自動的に実行されていますので、この操作をする必要はありません。「プリンター管理・調整メニュー」→「レジスト補正」または「濃度補正」のメニューで、自動補正を「行わない」にしている場合は、本操作で調整できます。 トナー残量が約1%以下の場合、濃度補正・レジスト補正は実行されません。
自動補正値初期化	《自動補正値初期化》 全て初期化 レジスト補正値初期化 濃度補正値初期化	自動補正値を初期化します。 ← レジスト/濃度補正値の両方を初期化 ← レジスト補正値を初期化 ← 濃度補正値を初期化	 ・ ・ ・

	メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
プリンター管理・調整				
定着速度補正	ぶれ補正	《ぶれ補正》 - 8~+7	定着ユニットの基準となる用紙搬送速度の 補正値を設定します。 -8~+7の範囲で設定(1きざみ)	 ・定着部の用紙搬送速度を調整することで、画像後端ブレを改善できます。 ・十方向の値にすると、定着の基準用紙搬送速度を速くし、画像後端ブレを改善できます。+方向の値に設定し過ぎた場合は、色ずれが生じることがあります。 ・「*」は現在設定されている値を示します。
	長尺紙後端部補正	《長尺紙後端部補正》 -8~+7	定着ユニットの、長尺紙後端部の用紙搬 送速度の補正値を設定します。 - 8 ~ + 7 の範囲で設定(1 きざみ)	 ・長尺紙で印字擦れや画像後端ブレが 出る場合、用紙の定着前のたわみ量 を少なくし、定着前の画像擦れや画 像後端ブレを改善できます。 ・十方向の値にすると、たわみ量が少 なくなり、画像擦れやブレを改善で きます。ただし、+方向に設定し過 ぎると色ずれが生じることがありま す。この場合、-方向の値に戻すこ とで改善されます。 ・一方向の値にすると、たわみ量が多く なります。-方向に設定し過ぎると、 画像擦れやブレの原因となります。 「*」は現在設定されている値を示 します。
	チャート印刷	《チャート印刷》 A3 (2 枚 カセット 1) 長尺紙 600mm 長尺紙 900mm 長尺紙 1200mm	定着速度補正の確認用チャートが印刷されます。 ←A3 用紙にカセット1より2枚 ←長尺紙 600mm に MPF1より1枚 ←長尺紙 900mm に MPF1より1枚 ←長尺紙 1200mm に MPF1より1枚	 ●ボタンを押すと、指定のチャート が厚紙モードで印刷されます。印刷 中は、表示パネルに「印刷中」が表 示されます。

	メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
プリンター管理・調整				
レジスト補正		《レジスト補正》 行わない *行う	レジスト自動補正(自動調整)をするか かどうかを設定します。	 レジスト補正について 各色の印字位置を調整して、色ズレ を少なくする機能です。 次の場合は、レジスト自動補正は実行 されません。 トナー残量が約 1% 以内のとき ベルト交換のとき
濃度補正		《濃度補正》 行わない *行う(標準) 行う(高精度)	濃度自動補正(自動調整)をするかどう かを設定します。	 ・行う(高精度)に設定すると濃度補 正をする頻度が行う(標準)より高 くなります。 ・次の場合は、濃度自動補正は実行さ れません。 ・トナー残量が約1%以下のとき ・ベルト交換のとき
濃度補正タイミング		《濃度補正タイミング》 *標準 標準+電源 ON 時	濃度自動補正(自動調整)を行うタイミ ングを設定します。	
印刷濃度	ブラック (K) シアン (C) マゼンタ (M) イエロー (Y)	《印刷濃度 ■》 +5 * 0 -5	ブラック (K)、シアン (C)、マゼンタ (M)、 イエロー (Y) それぞれに、印刷濃度を +5~-5の範囲(1きざみ)で微調整 します(調整値の設定)。	通常は、設定する必要はありません。
消耗品予告		《消耗品予告》停止しない*一時停止する	トナー・ドラムの交換予告表示時に、一 時停止するかどうかを設定します。	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
プリンター管理・調整	1		
警告エラー解除	《警告エラー解除》 *解除しない 自動解除	 警告エラー発生時の解除動作を設定します。 ・解除しない… のボタンを押すまで、エラーが表示され続けます。 ・自動解除エラー発生後約2秒で自動的にエラースキップし、処理が継続されます。 	
予告エラー解除	《予告エラー解除》 *解除しない 自動解除	 予告エラー発生時の解除動作を設定します。 ・解除しない… ◎ボタンを押すまで、エラーが表示され続けます。 ・自動解除エラー発生後約2秒で自動的にエラースキップし、処理が継続されます。 	取消可能な予告エラー発生時の解除動 作を設定します。
期初日	《期初日》 * 4 月 1 日	エコログの期初日を設定します。 日付を入力します。 (2月29日は入力不可です。) ・日付の入力方法は、「機器設定」→「日 付と時刻」の説明/備考欄の「日付と 時刻の設定方法」を参照してください。	 ・期初日を変更した場合、エコログは 一時停止します。次のプリンター電 源 ON 時に、期初日変更処理を行い、 エコログが再開されます。 ・期初日を変更した場合は、オンライ ンボタンを押して印刷可状態に戻し た後、プリンターの電源を OFF →電 源 ON してください。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
プリンター管理・調整			
特定ユーザー設定	《特定ユーザー設定》	 ユーザー別エコログに自動登録されているユーザー名が一覧表示されます。 「ユーザー名+ホスト名」として合成するユーザー名を選択します。 ・候補を選択した後に、 ボタンを押した後に、●ボタンを押します。 ・特定ユーザーは、最大8個まで設定できます。次のように、1つずつ登録してください。 ●ボタンを押したら、いったん、 ボタンで「プリンター管理・調整メニュー」に戻り、再度「特定ユーザー設定」に進みます。 	特定ユーザーとして設定すると、ユー ザー名にコンピュータのホスト名が加 えられ、それがユーザー名として扱わ れます。 (例) ホスト名 :host1 <u>特定ユーザー名 :admin</u> ユーザー名 :admin + host1 ・同一のユーザー名を複数のコン ピュータで共用している場合、その ユーザー名を「特定ユーザー」とし て設定しておくと、ユーザー別エコ ログ※やパネルのユーザー名表示な どで、異なるユーザーとして区別で きるようになります。 ※ユーザー別エコログ:ユーザー別の 印刷枚数などを蓄積しているログ
特定ユーザー解除	《特定ユーザー解除》	特定ユーザーとして設定されているユー ザー名が一覧表示されます。 特定ユーザーを解除するユーザーを選択 して◎ボタンを押します。 ・解除されると、ユーザー名の先頭に「*」 が表示されます。 ・特定ユーザーを解除する場合は、次の ように、1つずつ解除してください。 ◎ボタン押した後、いったん、 < ボ タンで「プリンター管理・調整メニュー」 に戻り、再度「特定ユーザー解除」に 進みます。	

メニュー項目 表示ン	ペッセージ 内容	説明/備考
プリンター管理・調整		
初期化 設定1(設定2(設定3(エコログ スケジュ	メニュー) ネットワーク) 権限) ールログ イログ	報・ログの初期化 定情報を初期化 空情報を初期化 化 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 た初期化 1/2 1/2 た初期化 1/2 1/2 た初期化 1/2 1/2 た初期化 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
プリンター管理・調整		-	
初期化			スケジュールログについて 10 分間隔の時間帯別の印刷実績を 蓄積したログであり、自動節電ス ケジュール機能に使用します。ス ケジュールログを初期化した場合、 この印刷実績のロギングを一時停 止します。 次の電源 ON 時に、ロギングを再 開しますので、初期化した場合は、 必ずオンラインボタンを押して印 刷可状態に戻した後、プリンター の電源を OFF →電源 ON してくだ さい。

インターフェース設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
インターフェース設定			
通信速度	《通信速度》 *自動設定 100M 全二重 100M 半二重 10M 半二重 10M 半二重	 ネットワーク通信速度設定を設定します。 ← 自動設定(オートネゴシエイション) 100Base-TX/10Base-T が自動判定されます。 ← 100Base-TX 全二重 ← 100Base-TX 半二重 ← 10Base-T 全二重 ← 10Base-T 半二重 	本設定は、次の電源 ON から有効になります。
通信方法	《通信方法》 メモリー RARP BOOTP * DHCP	ネットワーク通信方法を設定します。 ← 固定 IP アドレス ← RARP ← BOOTP ← DHCP	本設定は、次の電源 ON から有効になります。

×=:	ュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
インターフェース設	定			
IP アドレス		《IP アドレス》 IP :xxx.xxx.xxx NM :xxx.xxx.xxx GW :xxx.xxx.xxx.xxx	 ← IP アドレス ← ゲートウェイを設定します。 ※ 「IP アドレス」のメニュー項目は、通信 方法がメモリーの場合にのみ表示され ます。 ※ 初期状態(工場出荷デフォルト値)は、 IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェ イとも、「0.0.0.0」です。 	 設定方法 設定されているアドレスが表示され、左端のフィールド(ドットで区切られた数値)の最下位桁にカーソル(下線)があります。 255.255.255.255 カーソルのあるフィールドに入力できます。 オークンを押して、0~255の数値を入力します。 ボタンを押します。 オタンを押します。 132.255.255.255 (4) 手順(2) と(3)を繰り返し、各フィールドの数値を入力します。 132.1.255.255 (5) すべてのフィールドの数値を入力したら、②ボタンを押します。入力した値が設定されます。 132.1.60.15 本設定は、次の電源 ON から有効になります。
自動検出機能	UPnP	《 UPnP 》 * 使用する 使用しない	UPnP でプリンターを検索する機能を使 用するかどうかを設定します。	本設定は、次回電源 ON または再起動後から有効になります。
	Bonjour	《Bonjour》 *使用する 使用しない	Bonjour でプリンターを検索する機能を 使用するかどうかを設定します。	本設定は、次回電源 ON または再起動後から有効になります。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
インターフェース設定			
ポート切換え時間	 《ポート切換え時間》 600 秒 ~ * 30 秒 ~ 20 秒 	インターフェースの自動切換え時間 (ポー ト切換え時間)を設定します。 20 ~ 600 秒(10 秒きざみ)	 ・ポート切換え時間とは、データ受信がなくなってから受信待ちに入るまでの時間のことです 【③ 付録3. 複数のインターフェース使用時の運用について(58 ページ) ・拡張 SSD 搭載時、かつ「印刷設定」→「割り込み印刷」が「有効」の場合、本設定は無効となります(この場合は、LAN・USB のマルチ受信を行います)。
機器状態応答(USB)	《機器状態応答(USB)》 行わない *行う	USB 接続時、プリンター内の情報をホス ト(コンピュータ)に応答するかどうか を設定します。	プリントサーバー使用時は、「行わない」に設定する ことを推奨します。
受信データチェック	《受信データチェック》 行わない *行う	受信データチェックをするかどうかを設 定します。	本設定は、次の電源 ON から有効になります。

用紙設定メニュー

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
用紙設定				
給紙口選択		《給紙口選択》 *自動 MPF1 カセット1 カセット2 カセット3 カセット4 カセット5	 給紙口(給紙装置)を設定します。 ←自動給紙 ← MPF1 ← カセット1 ← カセット2 ← カセット3 ← カセット4 ← カセット5 	 自動給紙について 「自動給紙対象」で設定した給紙口から、「自動用紙サイズ」で設定した用紙が入っている給紙口を自動で探し印刷する機能です。 MPF2とカセット3~5は、オプションが装着されている場合に表示されます。
自動給紙口対象	MPF1 カセット 1 ~ 5	《自動対象 ■■■■■》 *対象 非対象	給紙口ごとに自動給紙の対象かどうかを 設定します。 ■■■■■■・・・給紙口が表示されます。 MPF1 カセット1~5	 自動給紙の対象が全く設定されていない場合(すべて「非対象」の場合)、 MPF1を対象とします。 MPF2とカセット3~5は、オプションが装着されている場合に表示されます。
給紙ログループ指定	カセット1~5	《グループ指定 ●●●●●●●● * 指定しない グループ 1 グループ 2	給紙口のグループを設定します。 ■■■■■…給紙口が表示されます。 カセット1~5	 給紙ログループについて 複数の給紙ロをグループ化すると印 刷時に給紙位置を指定して出力をし た場合、同じグループ内でリレー給 紙します。
自動用紙サイズ		《自動用紙サイズ》 A3 B4 A4R * A4 B5 A5 はがき レター 不定形	自動給紙動作時の用紙サイズを設定し ます。 ← A3 用紙 ← B4 用紙 ← B4 用紙 ← A4 用紙(縦送り) ← A4 用紙(横送り) ← B5 用紙 ← A5 用紙 ← D9- ← 不定形用紙	参考:はがきの寸法 郵便はがき:100 × 148mm 私製はがき:短辺 90 ~ 107mm × 長辺 140 × 154mm (重量 2 ~ 6g)

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
用紙設定			
MPFn 通紙動作 (n=1~2)	《MPFn 通紙動作》 * 指定用紙サイズ A3 B4 A4	 MPFn 給紙時の通紙サイズを設定します。 ← MPF 用紙サイズで設定されたサイズ ← A3 サイズで通紙制御をします。 ← B4 サイズで通紙制御をします。 ← A4 サイズで通紙制御をします。 	※例えば、通紙サイズ= A4 で、実際に給紙した用紙が A3 の場合、紙詰まりします。本項目を「A3」にしておけば、A3 以下の用紙を通紙しても紙詰まりしません。このようなサイズ違いによる紙詰まりを回避することができます。 ※両面印刷の場合は、「指定サイズ」を設定してください。「指定サイズ」以外を設定すると片面印刷となります。 ※MPF2 は装着時に設定できます。
MPFn 用紙サイズ (n=1 ~ 2)	《MPFn 用紙サイズ》 A3 B4 A4R * A4 B5 A5 はがき レター 不定形	 MPFnの初期用紙サイズを設定します。 ← A3 用紙 ← B4 用紙 ← A4 用紙(縦送り) ← A4 用紙(横送り) ← B5 用紙 ← A5 用紙 ← 郵便はがき ← レター用紙 ← 不定形用紙 	参考:はがきの寸法 郵便はがき:100 × 148mm 私製はがき:短辺 90 ~ 107mm × 長辺 140 × 154mm (重量 2 ~ 6g)

×	ニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
用紙設定				
Free 用紙	MPF1~2 カセット1	 《Free 用紙■■■■》 *未定義 B6 はがき 往復はがき 長形 3 号 長形 4 号 洋形 1 号 レター B6 八ーフ B5R(ユーザー定義用紙1) A5R(ユーザー定義用紙2) A6 (ユーザー定義用紙3) 未定義(ユーザー定義用紙5) 未定義(ユーザー定義用紙5) 未定義(ユーザー定義用紙6) 未定義(ユーザー定義用紙7) 未定義(ユーザー定義用紙8) 	 MPF1~2、カセット1の不定形の用紙 サイズを設定します。 ←未定義 ←B6 用紙(縦送り) ←郵便はがき(縦送り) ←郵便往復はがき(横送り) ←封筒(長形3号) ←封筒(長形4号) ←封筒(洋形1号) ←レター ←B6 八一フ ←B5 用紙(縦送り)*1 ←A6 用紙(縦送り)*1 ←未定義(ユーザー定義用紙4~8) 	 **¹ユーザー定義用紙1~3には初期値 が設定されています。 *²幅210mm以下の用紙は使用できま せん。 **³オプション(別売)の「小サイズア ダプター」が必要です。 ・以下の条件を満たすユーザー定義用 紙が候補として表示されます。 MPF1 :幅55mm以上 MPF2 :幅64mm以上 力セット1 :幅64mmまたは 90mm以上、 長さ432mm以下 力セット2 :幅128mm以上、 長さ432mm以下 カセット3~5:幅100mm以上、 長さ432mm以下
	カセット2	 《Free 用紙力セット2》 *未定義 B6 レター B5R(ユーザー定義用紙1) A5R(ユーザー定義用紙2) 未定義(ユーザー定義用紙3) 未定義(ユーザー定義用紙4) 未定義(ユーザー定義用紙5) 未定義(ユーザー定義用紙6) 未定義(ユーザー定義用紙7) 未定義(ユーザー定義用紙8) 	カセット2の不定形の用紙サイズを設定 します。 ← 未定義 ← 使用できません*1 ← レター ← 使用できません*1*2 ← 使用できません*1*2 ← 未定義(ユーザー定義用紙3~8)	

жЩц	一項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
用紙設定				
Free 用紙 力t	セット3~5	《Free 用紙 B6 はがき 往復はがき レター B5R(ユーザー定義用紙1) A5R(ユーザー定義用紙2) A6 (ユーザー定義用紙3) 未定義(ユーザー定義用紙3) 未定義(ユーザー定義用紙5) 未定義(ユーザー定義用紙5) 未定義(ユーザー定義用紙7) 未定義(ユーザー定義用紙7) 未定義(ユーザー定義用紙8)	カセット3~5の不定形の用紙サイズを 設定します。 • 用紙サイズによってはオプション(別 売)の小サイズアダプターを装着する 必要があります。 ← 未定義 ← B6 用紙(縦送り)*3 ← 郵便はがき(縦送り)*3 ← 卸便往復はがき(横送り)*3 ← レター ← B5 用紙(縦送り)*3 ← A5 用紙(縦送り)*3 ← A6 用紙(縦送り)*3 ← 未定義(ユーザー定義用紙4~8) ■■■■■■…給紙口が表示されます。	縦送り/横送りについて MPF の場合 横送り 縦送り 力セットの場合 横送り 縦送り

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
用紙設定			
ユーザー定義用紙 ユーザー定義用紙 n / (n=1~8)	用紙名 《ユーザー n 用紙名》 ■■■■■■■	ユーザー定義用紙 n (n = 1 ~ 8)の名称 を設定します。 ■■■■■■■の6文字を20h ~ 7Dh、 A1h ~ DFhの文字で定義します。 ただし他と重複する登録は不可です。	用紙名の入力方法 (1)表示パネルに、現在設定されて いる文字列 (6 文字)が表示され 先頭の文字が反転します。
		※ Web 設定にて、漢字(全角文字)が登録されている場合は、表示のみで入力できません。 用紙名に漢字(全角文字)を使用する場合は、Web 設定にて入力してください。	(2) ▲ ▼ ボタンを押して、文字 を入力します。英数字・カタカ ナ・記号(20h ~ 7Dh, A1h ~ DFhの範囲)の文字に順次変わ ります。これにより文字を入力 します。
			 (3) ボタンを押します。 ・1 つ右のフィールドへ移動します。
			(4) 手順(2)と(3)を繰り返し、 各フィールドの文字を入力し ます。
			(5) すべてのフィールドの数値を入 力したら、 ○ボタンを押しま す。入力した値が設定されます。 ヤクタイP3
			 ・6 文字目にカーソルがある状態で再度、 ★ボタンを押すと先頭文字にカーソルが移動します。 セクタイP3

×	ニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
用紙設定					
ユーザー定義用紙	ユーザー定義用紙 n (n=1 ~ 8)	1 横サイズ	《ユーザー n 横サイズ》 999.9mm	ユーザー定義用紙 n(1 ~ 8)の横サイズ を設定する。55mm ~ 297mm の範囲で 小数点第 1 位までの値を設定します。	用紙サイズの入力方法 (1)表示パネルに、現在設定されて いる長さが表示され、最上位桁 (百の位)の数字が反転されます。
	ユーザー定義用紙 n (n=1~8)	縦サイズ	《ユーザー n 縦サイズ》 9999.9mm	ユーザー定義用紙 n(1 ~ 8)の縦サイズ を設定する。148mm ~ 1200mm の範囲で、 小数点第 1 位までの値を設定します。	 ○.0mm (2) ▲ ▼ボタンを押して、数字を入力します。 (3) ▶ ボタンを押します。 2桁目(+の位)の数字が反転されます。 2桁目(+の位)の数字が反転されます。 1 ○.0mm (4) 手順(2) と(3)を繰り返し、数字を入力します。 (5) 整数部3桁と小数部1桁の入力が終了したら、 ○ボタンを押します。入力した値が設定されます。 168.5mm 小数部1桁にある状態で▶ボタンを押すと、百の位の数字が反転します。 ● の位にカーソルがある状態で▶ボタンを押すと、小数1桁目の数字が反転します。(小数点・単位はスキップ)

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考	
用紙設定					
ユーザー定義用紙	ユーザー定義用紙 n (n=1 ~ 8)	紙種	 《ユーザーn紙種》 *給紙口の設定に従う 普通紙 カラー上質紙 両面用上質紙 厚紙 ごく厚紙 ごく厚紙 こく厚紙 2 はがき・封筒 ラベル紙(厚手) OHP 薬袋・薬情 薬袋・薬情 薬袋・薬情(厚手) 	ユーザー定義用紙 n の紙種を設定します。 ← 設定する MPF・カセットの紙種に依存 ← 64 ~ 69g/m ² ← 70 ~ 79g/m ² ← 80 ~ 94g/m ² ← 95 ~ 128g/m ² ← 129 ~ 216g/m ² ← 217 ~ 256g/m ² ← はがき/封筒 ← ラベル紙 (厚手) ← OHP シート ← 薬袋/薬情 ← 薬袋/薬情 ← 薬袋/薬情	 MPFの場合、「給紙口設定に従う」 以外が選択されてもすべて MPFの 紙種に依存します。 薬袋・薬情、薬袋・薬情(厚手)は 薬袋モデルのみ表示されます。 薬袋モデルの初期値は、薬袋・薬情 です。
紙種	MPF1 ~ 2	紙種	 《MPFn 紙種》 (n=1~2) * 普通紙 力ラー上質紙 両面用上質紙 厚紙 ごく厚紙 ごく厚紙 ごく厚紙 ごく厚紙 うベル紙(厚手) OHP 薬袋・薬情 薬袋・薬情 薬袋・薬情 ※ 「厚手) OHP 薬袋・薬情 (厚手) ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 給紙口ごとの紙の種類(紙種)を設定します。 ← 64 ~ 69g/m² ← 70 ~ 79g/m² ← 80 ~ 94g/m² ← 95 ~ 128g/m² ← 129 ~ 216g/m² ← 217 ~ 256g/m² ← はがき/封筒 ← ラベル紙(厚手) ← OHP シート ← 薬袋/薬情 ← 薬袋/薬情 ← 薬袋/薬情(厚手) 	 MPF1~2の紙種を設定します。 薬袋・薬情、薬袋・薬情(厚手)は 薬袋モデルのみ表示されます。 薬袋モデルの初期値は、薬袋・薬情 です。 ごく厚紙2は、MPF1のみ表示され ます。

メニュー項目			表示メッセージ	内容	説明/備考
用紙設定					
紙種	カセット1 カセットn (n=2~5)	紙種	 《カセット1紙種》 * 普通紙 カラー上質紙 両面用上質紙 厚紙 ごく厚紙 はがき・封筒 ラベル紙(厚手) OHP 薬袋・薬情(厚手) 《カセットn紙種》 * 普通紙 カラー上質紙 両面用上質紙 厚紙 ごく厚紙 はがき・封筒 薬袋・薬情(厚手) 	 給紙口ごとの紙の種類(紙種)を設定します。 ← 64 ~ 69g/m² ← 70 ~ 79g/m² ← 80 ~ 94g/m² ← 95 ~ 128g/m² ← 129 ~ 216g/m² ← はがき/封筒 ← ラベル紙(厚手) ← OHP シート ← 薬袋/薬情(厚手) 給紙口ごとの紙の種類(紙種)を設定します。 ← 64 ~ 69g/m² ← 70 ~ 79g/m² ← 80 ~ 94g/m² ← 95 ~ 128g/m² ← 129 ~ 216g/m² ← 129 ~ 216g/m² ← はがき/封筒 ← 薬袋/薬情 ← 薬袋/薬情 ← 薬袋/薬情 ← 薬袋/薬情(厚手) 	 カセット1の紙種を設定します。 薬袋・薬情、薬袋・薬情(厚手)は 薬袋モデルのみ表示されます。 薬袋モデルの初期値は、薬袋・薬情 です。 カセット2~5の紙種を設定します。 カセット3~5が装着されていなく ても設定できます。 「ごく厚紙」のうち、158g/m2以上 の用紙は正しく印刷されませんので 使用しないでください。 薬袋・薬情、薬袋・薬情(厚手)は 薬袋モデルのみ表示されます。 薬袋モデルの初期値は、薬袋・薬情 です。
普通紙 厚紙			《普通紙設定》 +5 *標準 -5 《厚紙設定》 +5 *標準 -5	紙種が普通紙 (64 ~ 69g/m ²) の場合の 転写電圧を調整します。 紙種が厚紙 (95 ~ 128g/m ²) の場合の 転写電圧を調整します。	 用紙の種類や印刷方法(両面印刷)によって、ベタ画像やハーフトーン画像がかすれた場合に、設定を変更すると改善する場合があります。 ベタ画像がかすれる場合:+方向に設定してください。 ハーフトーン画像がかすれる場合: -方向に設定してください。 通常は「標準」に設定してお使いください。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
用紙設定			
MPF クリーニング	《MPF クリーニング》 *行わない 行う	MPF からの印刷時に、転写ロールをク リーニングしながら印刷を行う/行わな いを設定します。	指定したサイズより小さい用紙を使用 すると、用紙の裏が汚れる場合があり ます。このような時、「行う」に設定 すると、転写ロールをクリーニングし ながら印刷しますので、裏汚れを防止 できます。(印刷速度は低下します。)
不定形給紙確認	《不定形給紙確認》 行わない *行う	不定形サイズ用紙給紙時に、プリンター の給紙動作をいったん停止するかどうか を設定します。 ←停止しない ←停止する	

印刷設定メニュー

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
印刷設定				
両面印刷	印刷形態	《印刷形態》 *片面 両面横とじ 両面上とじ	両面印刷するかどうかを設定します。 ← 片面印刷(両面印刷しない) ← 横綴じで両面印刷する ← 上綴じで両面印刷する	 ・横綴じの両面印刷時、表面の左余白は裏面の右余白になります。 ・上綴じの両面印刷時、表面の上余白は裏面の下余白になります。
	自動片面	《自動片面》 * しない する	両面印刷が指定されている場合に、1ページ だけのデータを受信したときに、両面印刷装 置を経由しないで自動的に片面印刷にするか どうかを設定します。	 両面印刷が指定されている場合に、2ページ以上の印刷データを受信したときは、本設定にかかわらず、必ず両面に印刷されます。
カラー印刷		《カラー印刷》 *カラー印刷 モノクロ印刷	カラーで印刷するか、モノクロで印刷するか どうかを設定します。	 「カラー印刷」を設定しても、印刷データがモノ クロの場合は、モノクロで印刷されます。 「機器設定」→「立上げモード」が「モノクロ専 用」以外の場合は、本設定が有効になります。
エコノミー	トナーセーブ	《トナーセーブ》 90%(薄い) ~ 1%(やや薄い) * OFF	トナーの消費量を設定します。 ← セーブレベル 90% (薄い) ← セーブレベル 1% (やや薄い) ← 通常の印刷 (適正)	 トナー消費量をセーブした印刷のため、薄くなったり、印刷できない部分が発生することがあります。
	エコノミー印刷	《エコノミー印刷》 *行わない 行う	エコノミー印刷を設定します。 行わない…カラー画像/モノクロ画像共に、 カラーモードで印刷されます。 行うカラー画像/モノクロ画像に応じ て、カラーモード/モノクロモー ドを切り替えて印刷されます。切 替え方法は、「エコノミー枚数」で 設定します。	印刷対象の画像が、カラーかモノクロかが自動判 断され、自動的にカラーモード/モノクロモード が設定されます。 ・カラーモード:ブラック(K)、シアン(C)、マゼ ンタ(M)、イエロー(Y)4色のド ラム・トナーを使用して印刷する モードです。 ・モノクロモード:ブラック(K)1色のドラム・ トナーを使用して印刷するモー ドです。

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
印刷設定		1		
エコノミー	エコノミー枚数	《エコノミー枚数》 255枚 ~ * 3枚 ~ 0枚	エコノミー印刷時のカラーモード/モノクロ モードの切替え方法を設定します。 カラーモードからモノクロモードに切り替え るまでのモノクロ画像の枚数を、0~255枚 で設定します。	 0 枚:用紙1枚ごとに、カラー画像であればカラー モードで、モノクロ画像であればモノクロ モードで印刷されます。 1~255枚:モノクロ画像の場合、最後にカラー 画像を印刷してから、指定した枚数以 内の用紙はカラーモードで印刷され ます。指定枚数を超えた用紙はモノク ロモードで印刷されます。 なお、カラー画像の場合は必ずカラーモードで印 刷されます。
縮小印刷		《縮小印刷》 *通常(OFF) 80% 縮小 69% 縮小	縮小印刷を設定します。 ← 縮小印刷しない ← 80% に縮小して印刷されます ← 69% に縮小して印刷されます	• ESC/P、および 201H で連続紙が選択されている 場合、縮小設定は無効です。
用紙方向		《用紙方向》 横 *縦	用紙方向を設定します。 ←横(ランドスケープ)で印刷されます ←縦(ポートレート)で印刷されます	
リバース印字	横	 《リバース印字横》 *行わない 縦給紙の時行う 横給紙の時行う 行う 	ランドスケープ時のリバース印字を設定します。 ←リバース印字しません ←縦給紙用紙(A3・B4 など)のみリバース印字 ←横給紙用紙(A4 など)のみリバース印字 ←用紙に関係なくリバース印字	リバース印字では、180°回転して印刷されます。 ・縦給紙…横長に用紙をセットします。 横給紙…縦長に用紙をセットします。
	縦	 《リバース印字縦》 *行わない 縦給紙の時行う 横給紙の時行う 行う 	ポートレート時のリバース印字を設定します。 ← リバース印字しません ← 縦給紙用紙(A3・B4 など)のみリバース印字 ← 横給紙用紙(A4 など)のみリバース印字 ← 用紙に関係なくリバース印字	リバース印字では、180°回転して印刷されます。 ・縦給紙…横長に用紙をセットします。 横給紙…縦長に用紙をセットします。
ב _×	一項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
-------------	------	--	---	--
印刷設定				
印刷部数		《印刷部数》 255 部 ~ * 1 部	複写枚数を設定します。 1 ~ 255 枚の範囲で設定できます。	
コピーガード		《コピーガード》 *行わない パターン 1 ~ パターン 16 パターン EX	 コピーガード印刷を設定します。 ← コピーガード印刷を行わない ← コピーガード印刷を行う(パターン 1) ↓ ← コピーガード印刷を行う(パターン 16) ← プリンタードライバー指定の任意パターンでコピーガード印刷を行う 	 ・コピーガード印刷のパターンは、パターン1~ 16から選択できます。 ・パターン EX を設定した場合は、プリンタードラ イバー指定の任意のパターンでコピーガード印刷 できます。
ID 印刷		《ID 印刷》 *行わない 行う	印刷に ID 情報を付加するかどうかを設定します。	
エコレベル印刷		《エコレベル印刷》 *行わない 行う	エコレベルを示すマークを印刷するかどうか を設定します。	 エコレベル印刷は、「両面印刷」、「マルチページ」、 「トナーセーブ」が指定されている印刷物にのみに有効です。 上記以外の場合、エコレベルを示すマークは印刷されません。
付加情報印刷	印刷位置	《印刷位置》 *印刷領域外 印刷領域内	ID 印刷・エコレベル印刷時の印刷位置を設定します	 領域外:用紙端 2mm の位置 領域内:用紙端 5mm の位置
	印刷濃度	《印刷濃度》 *通常(薄い) 濃い	ID 印刷・エコレベル印刷時の印刷濃度を設定します。	

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
印刷設定			
割り込み印刷	《割り込み印刷》 *無効 有効	割り込み印刷を有効にするかどうかを設定し ます。	割り込み印刷は、拡張 SSD 装着時のみ使用できます。 • 「有効」に設定すると、拡張 SSD 経由で印刷デー 夕を受信するため、処理速度が低下する場合があ ります。 本設定は、次の電源 ON から有効になります。
認証ジョブ保存期間	《認証ジョブ保存期間》 99日 23 時間 45 分 ~ * 0日 03 時間 00 分	 認証ジョブデータの保存期間を設定します。 設定範囲は、00日00時間00分~99日23時間45分 電源ON時または、節電モード移行時に、保存時間が超過した認証ジョブデータが削除されます。 	• 保存期間を日、時間、分の形式で入力します。
JAM リカバリー	《JAM リカバリー》 行わない *行う	紙詰まり復帰後の印刷ページの再印刷を設定 します。	 「行う」に設定すると印刷の保証をします。 (印刷が重複する場合があります) 「行わない」に設定すると、用紙を取り除いた後 カバーを閉じると自動的に印刷を再開しますが、 プリンター内に残留していたページの再印刷はし ません。
白紙節約	《白紙節約》 行わない 行う *従来互換で行う	白紙ページを印刷するかどうかを設定します。 ← 白紙ページも印刷する ← 白紙ページは印刷しない ← 画像生成しない白紙ページは印刷しない	
M / M カラー指定	《M / M カラー指定》 無効 * 有効(互換) 有効(高品位)	モノクロ印刷中のカラーデータをグレース ケール変換するかどうかを設定します。 ← 無効(変換しません) ← 有効(粗いグレースケールに変換) ← 有効(高品位グレースケールに変換)	

機器設定メニュー

	メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
機器設定		-		
ブザー音量		《ブザー音量》	ブザー音量を設定します。 消音、レベル1~4から設定可能です。	 ・レベル数値が大きいほど、音量は大き くなります。 ・ 〇ボタンで設定した音量でブザー音が 鳴り、音量が確認できます。
印刷完了ブザー	ブザー音量	《ブザー音量》 使用しない	ブザー音量を設定します。 使用しない、レベル1~4から設定可 能です。	 ・レベル数値が大きいほど、音量は大きくなります。 ・ 〇ボタンで設定した音量でブザー音が鳴り、音量が確認できます。
	ブザー鳴動時間	《印刷完了ブザー鳴動 時間》 * 0 分 30 秒	ブザーが鳴る時間を設定します。 0 分 30 秒~ 239 分 50 秒の範囲で設定 します。	時間内であっても、次のジョブが投入さ れるとブザーを停止します。
	停止時間帯	《印刷完了ブザー停止 時間帯》 停止時刻 from:0 時 0 分 停止時刻 to:0 時 0 分	印刷完了ブザーで通知しない時間帯を 設定します。	 0時0分に設定すると、停止時間帯は「未設定」となります。 from > to の場合、0時~ from、to ~ 24時が設定されます。
LCD 濃度		《LCD 濃度》 + 12 * 0 - 8	表示パネル(液晶)の濃度を設定します。 (濃い) (標準) (薄い) - 8 ~ + 12 まで 1 きざみで設定でき ます。	
節電	形態	《形態》 *スケジュール機能無効 スケジュール機能有効	節電スケジュール機能を使用するかど うかを設定します。	

	メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
機器設定			-	-	
節電	レベル		《レベル》 レベル 1 *レベル 2	節電の度合いを設定します。 ← 通常レベル ← 最大レベル	
	移行時間		《移行時間》 240 分 ~ * 1 分	節電状態に入るまでの時間を設定しま す。1 分単位で、1 ~ 240 分の範囲で 設定できます。	• この設定は、「節電」→「形態」を「ス ケジュール機能無効」に設定している 場合のみ有効です。
	自動電源 OFF		《自動電源 OFF》 *使用しない 使用する	自動電源 OFF は、本プリンターをモ ニタリングしているコンピューターが なくなった場合に、自動的に電源 OFF する機能です。機能を使用するかどう かを設定します。	 SPEEDIA マネージャーで、「切り忘れ 防止」「プリンターの自動電源 OFF 機 能の対象とする」を設定しているコン ピューターが、すべてなくなった場合 に、プリンターの電源が OFF されます。 この機能は、ネットワーク接続時に使 用できます。USB のみで接続している 場合は、「使用しない」設定にしてくだ さい。
	強制電源 OFF	動作	《動作設定》 *使用しない 使用する	「強制電源 OFF」は、指定した時刻を 過ぎると、印刷データがないことを確 認した上で、強制的にプリンターの電 源を OFF する機能です。機能を使用 するかどうかを設定します。	
		時刻 n (n=1~3)	《時刻設定 1 ~ 3》 * 00 時 00 分	強制電源 OFF する時刻を設定します。 00 時 00 分~ 23 時 50 分	 本設定は、「強制電源 OFF」の「動作」 が「使用する」に設定されている場合 に有効です。 00 時 00 分に設定すると、時刻設定が解 除され、強制電源 OFF は動作しません。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
機器設定			
立ち上げモード	《立ち上げモード》 *カラー モノクロ モノクロ専用	プリンターの立ち上げモードを設定し ます。 ← カラー立ち上げ自動切換え ← モノクロ立ち上げ自動切換え ← モノクロ専用	 「モノクロ専用」に設定するとカラー 印刷できません。 本設定は、次の電源 ON から有効にな ります。
低稼動音モード	《低稼働音モード》 *無効 有効	稼動音を低減するかどうかを設定し ます。 ←通常稼動音 ←印刷速度を低下させ稼動音を下げる	
日付と時刻	《日付と時刻》 XXXX 年 X 月 X 日 XX 時 XX 分 XX 秒	 プリンターの時計の日付と時刻を設定します。 日付と時刻は、 ○ボタンを押した時点で設定され、タイマーがスタートします。 設定の初期化を実行しても、日付と時刻は初期化されません。 	日付/時刻の設定 (1) ▲ ▼ボタンを押して西暦を入力 します。 2010-01-01 (2) ★ボタンを押して月表示へ移動し ます。 2013-01-01 (3) 手順1と2を繰り返し、「月」「日」 を入力します。 2013-06-01 (4) 入力が終わったら、 ◎ボタンを押 します。 (5) 「日」が反転表示のときに ★ボタン を押すと、「西暦」に移動します。 2013-06-21 ・西暦表示の左の「*」は非表示です。 ・時刻も日付と同様に、「時」「分」「秒」 の順に入力します。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
機器設定			
ハードディスク	《ハードディスク》 フォーマット データチェック	 ハードディスクに指定の処理を行います。 ←フォーマットを実行する ← データチェックを行う 	 ※このメニューは、拡張 SSD 取り付け 時のみ表示されます。 拡張 SSD のフォーマット (1)「フォーマット」を選択して、◎ボ タンを押します。 (2)「フォーマットを実行しますか?」 のメッセージを確認して、◎ボタ ンを押します。 ・「フォーマットや」が表示されます。 ・「フォーマット中」が表示されます。 ・「オーマット中」が表示されます。 ・ くボタンを押すと、フォーマットを中 止してメニューに戻ります。 ・フォーマット実行中はプリンターの電 源を OFF にしないでください。拡張 SSD 破損の原因になります。 拡張 SSD のデータチェック (1)「データチェック」を選択して、◎ ボタンを押します。 拡張 SSD のデータをチェックし ます。 ・「データチェック中」が表示されます。 ・エラーメッセージが表示された際は、 フォーマットしてください。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
機器設定	-		
IC カードの種類	《IC カードの種類》 * FeliCa TypeA(MIFARE) I-CODE SLI	IC カードの種類を設定します。	 本設定は、オプションの IC カードリー ダー装着時に表示されます。 GE5-ICR は IC カードの種類を自動で選 択します。 本設定は、次の電源 ON から有効にな ります。 選択した種類が未対応の IC カードリー ダーの場合は、FeliCaの設定となります。

保守設定メニュー

本メニューはサービス作業用メニューです。

エミュレーション設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定			
エミュレーション	《エミュレーション》 201H *ESC/P ESC/Page	使用するエミュレーションモードを設定し ます。	
エミュレーション詳細	《エミュレーション詳細》 *表示しない 表示する	エミュレーションの詳細を表示するかどうか を設定します。	 「エミュレーション」を「使用する」に、「エミュレーション詳細」を「表示する」に設定すると、「エミュレーション選択」が表示され、エミュレーションに関する項目を設定できます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

ラミネート

操作パネルを使用してラミネート機能を使用できます。詳細は下記を参照してください。

ページプリンタお客様サポートメニュー http://casio.jp/support/ppr/



エミュレーション設定メニュー

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定			
エミュレーション設定	 [エミュレーション設定] エミュレーション エミュレーション詳細 HDA ESC/Page 設定 ESC/P 設定 201H 設定 ヘキサダンプ 	エミュレーションに対する設定項目 ← エミュレーション・モード設定 ← エミュレーションの詳細表示する/しない ← HDA ← ESC/Page ← ESC/P ← 201H ← ヘキサダンプを選択後、◎ボタンを押す と、プリンターは、ヘキサダンプモードに なります	 「エミュレーション詳細」を「表示する」と設定した 場合のエミュレーション設定のメニューです。 ヘキサダンプモードの設定 ヘキサダンプを設定すると、オンライン状態となり、 プリンターが受信するデータをすべて 16 進法で印刷し ます (ヘキサダンプモード)。 ④ボタンを押すと、即時ヘキサダンプモードになりま す。 ヘキサダンプモード中は、表示パネルに * ヘキサダンプ * が表示されます。 ヘキサダンプモードを終了するには、プリンターの電 源を OFF にします。

メニュー項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定			
エミュレーション詳細	《エミュレーション詳細》 *表示しない 表示する	エミュレーション詳細表示設定 ← 詳細表示しない ← 詳細表示する	 本設定を、「表示する」と設定した場合に、以下のメニューが表示されます。
HDA	《HDA》 * 無効 有効	1 バイトのバイナリ・データを 2 バイトの テキストデータで転送する機能を有効にす る/しないを設定します。	 オンライン環境で、バイナリ・データが送出できない 場合に有効です。 エミュレーション詳細表示設定が、「表示する」の場合 のみ表示されます。

L L	.一項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定				
ESC/Page 設定		< ESC/Page 設定> 自動復帰改行動作 改ページ動作 CR動作 LF動作 エラーコード イメージパターン フォントタイプ スクリーン指定 スペース動作	ESC/Page の設定項目 ← 自動復帰改行 ← 自動改ページ ← CR 動作 ← LF 動作 ← エラーコード ← イメージパターン ← フォントタイプ ← C/M スクリーン指定 ← SP 動作	• エミュレーション詳細表示設定が、「表示す る」の場合のみ表示されます。
	自動復帰改行動作	《G 自動復帰改行動作》 しない *する	印刷データが印字領域の右端を超えた時 に、自動的に復帰改行して次の行の先頭に 印刷する/しないを設定します。	 「しない」の場合、印字領域の右端を超えた データは切り捨てられます。
	改ページ動作	《G 改ページ動作》 しない * する	印刷データが改行のために印字領域の下端 を超えた時に、自動的に改ページして次 ページに印刷する/しないを設定します。	 「しない」の場合、印字領域の右端を超えた データは切り捨てられます。
	CR 動作 (キャリッジリターン)	《G CR 動作》 * CR CR + LF	プリンターが CR コード (復帰、0x0D) を 受信した時、復帰 (CR) 動作/復帰 (CR)・ 改行 (LF) 動作、いずれの動作を行うかを 設定します。	
	LF 動作 (ラインフィード)	《G LF 動作》 LF * CR + LF	プリンターが LF コード (改行、0x0A) を 受信した時、改行 (LF) 動作/復帰 (CR)・ 改行 (LF) 動作のいずれの動作を行うかを 設定します。	
	FF 動作 (改ページ)	《G FF 動作》 FF * CR + FF	プリンターが FF コード(改頁、0x0C) を受信した時、改頁 (FF) 動作/復帰 (CR)・ 改頁 (FF) 動作のいずれの動作を行うかを 設定します。	

×==	一項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定				
ESC/Page 設定	エラーコード	《G エラーコード》 * OFF ON	文字コード表にないコードを受信した時、 ← そのコードを無視 ← そのコードをスペースに置き換える	
	イメージパターン	《G イメージパターン》 * 1 2	イメージパターンの補正をするかどうか を設定します。 ←補正しない ←補正をする	
	フォントタイプ	《G フォントタイプ》 *1 2 3	 幅対高さが1対2の文字サイズが指定された場合に、2バイト系文字の全角フォントと半角フォントの使用の優先度を設定します。 ←15ポイント以下は半角フォント優先、15ポイント以上は全角フォント優先 ←全角フォント優先で印刷 ←半角フォント優先で印刷 	
	スクリーン指定	《G スクリーン指定》 無効 *有効	カラーモード中にスクリーンパターン指 定コマンド(GSn1tsE)を受信した場合 に、スクリーンパターン指定を有効にす るかどうかを設定します。	モノクロで作成された印刷データをカラーで印 刷する場合、データの中にスクリーンパターン 指定コマンドが含まれていると、見づらい印刷 になる場合があります。このような場合は、本 設定を「無効」に設定してください。
	スペース動作	《G スペース動作》 しない *する	スペースコード(20h)を文字として扱う かどうかを設定します。	

	山一項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定				
ESC/P 設定		< ESC/P 設定> 連続紙 給紙位置 自動復帰改行動作 右マージン 文字コード ゼロ字形 漢字書体 イメージ補正 自動排紙 カラー指定 スペース動作	ESC/P の設定項目 ← 連続紙 ← 給紙位置 ← 自動復帰改行動作 ← 右マージン ← 文字コード ← ゼロ字形 ← ブワ字形 ← 漢字書体 ← イメージ補正 ← 自動排紙 ← EM カラー指定 ← SP 動作	 エミュレーション詳細表示設定が、「表示する」の場合のみ表示されます。
	連続紙	《P 連続紙》 * OFF F15-B4 横 F15-A4 横 F10-A4 縦	 連続用紙の印刷データを単票用紙に縮小 印刷する方法を設定します。 ←縮小印刷しない ← 15 インチの連続用紙を、B4 横に縮小して印刷 ← 15 インチの連続用紙を、A4 横に縮小して印刷 ← 10 インチの連続用紙を、A4 縦に縮小して印刷 	• 本項目を設定すると、「印刷設定」→「縮小」 の設定は無効になります。
	給紙位置	《P 給紙位置》 22 ミリ * 8.5 ミリ 5 ミリ	用紙吸入時の上端余白を設定します。 ←上端余白を 22mm に設定 ←上端余白を 8.5mm に設定 ←上端余白を 5mm に設定	
	自動復帰改行動作	《P 自動復帰改行動作》 しない *する	印刷データが印字領域の右端を超えた場 合に、自動的に復帰改行して次の行頭に 印刷するかどうかを設定します。	• 「しない」に設定すると、印字領域の右端を 超えたデータは切り捨てられます。

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定				
ESC/P 設定	右マージン	《P 右マージン》 *用紙幅 136 桁	右マージンを設定します。 ← 指定した用紙の印字可能領域の右端に 設定 ← 用紙サイズに関係なく、136 桁(13.6 インチ)に設定	 「136 桁」に設定すると、用紙幅が 13.6 インチ以下のときは、用紙幅を超えた部分の データは印刷されません。
	文字コード	《P 文字コード》 *カタカナ グラフィック	英数カナ文字コード表を設定します。 ← カタカナコード表を設定 ← 拡張グラフィックコード表を設定	
	ゼロ字形	《P ゼロ字形》 *0 Ø	ゼロの字形を設定します。 ← ゼロを「0」で記載 ← ゼロを「Ø」(ゼロスラッシュ)で記載	
	漢字書体	《P 漢字書体》 *明朝体 ゴシック体	漢字の書体(明朝/ゴシック)を設定し ます。	
	イメージ補正	《P イメージ補正》 * 1 2	プリンター解像度が異なることによるイ メージデータの補正方法を設定します。 ←標準の補正方法に設定 ←罫線が正しく接続していない時などに 設定	 ・解像度が補正されるため、補正方法を変更しても、イメージデータによっては若干くずれて印刷される場合があります。
	自動排紙	《P 自動排紙》 * OFF 30 秒 15 秒 5 秒	 未印字データが残っている場合に、自動的に排紙するかどうかを設定します。 ← 自動排紙しない ← 30 秒間変化がない場合に自動的に排紙 ← 15 秒間変化がない場合に自動的に排紙 ← 5 秒間変化がない場合に自動的に排紙 	 「変化がない場合」とは、「プリンターにデー タがこない」ことを示します。
	カラー指定	《P カラー指定》 無効 * 有効	エミュレートモード(ESC/P)中のカラー 選択コマンド(ESC r)の有効/無効を設 定します。	

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定				
ESC/P 設定	スペース動作	《P スペース動作》 * しない する	スペースコード(20h)を文字として扱う かどうかを設定します。	
201H 設定		< 201H 設定> 連続紙 給紙位置 用紙位置 自動復帰改行動作 CR 動作 LF 動作 右マージクモード 各国ロ字書体 イメージア ゼロ字書体 イメージ形 道動一ド入れ替え スペース動作	 201Hの設定項目 →連続紙 → 給紙位置 → 用紙位置 ← 自動復帰改行動作 ← CR 動作 ← LF 動作 ← 右マージン ← キャラクタモード ← 各国文字 ← ゼロ字形 ← 芝字書体 ← イメージ補正 ← 自動排紙 ← EM カラー指定 ← コード入れ替え ← SP 動作 	 エミュレーション詳細表示設定が、「表示する」の場合のみ表示されます。
	連続紙	《H 連続紙》 * OFF F15-B4 横 F15-A4 横 F10-A4 縦	 連続用紙の印刷データを単票用紙に縮小 印刷する方法を設定します。 ←縮小印刷しない ← 15 インチの連続用紙を、B4 横に縮小して印刷 ← 15 インチの連続用紙を、A4 横に縮小して印刷 ← 10 インチの連続用紙を、A4 縦に縮小して印刷 	 本項目を設定すると、「印刷設定」→「縮小」の設定は無効になります。

L L	.一項目	表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定		-		
201H 設定	給紙位置	《H 給紙位置》 25.4 ミリ 22 ミリ * 8.5 ミリ 8 ミリ 5 ミリ	 用紙吸入時の上端余白を設定します。 ←上端余白を 25.4mm に設定 ←上端余白を 22mm に設定 ←上端余白を 8.5mm に設定 ←上端余白を 8mm に設定 ←上端余白を 5mm に設定 	
	用紙位置	 ≪H 用紙位置》 *左 中央-5ミリ 中央 中央+5ミリ 	 横方向の印字範囲(136桁)の中での用 紙位置を設定します。 ← 左合わせに設定 ← 中央合わせで、左に 5mm にずらす ← 中央合わせに設定 ← 中央合わせで、右に 5mm にずらす 	 DOS アプリケーションの印字で、「PC- PR201H」シートフィーダ付き」を選択した場合は、「中央」、「中央±5」のどちらかに設定してください。 「中央-5」は、用紙位置を左に5mmずらすため、印字位置は「中央」に対して右に5mmずれます。同様に「中央+5」は、「中央」に対して左に5mmずれます。 左右マージン値によっては、左右の一部が切れる場合があります。
	自動復帰改行動作	 《H 自動復帰改行動作》 しない *する する(CRのみ) 	印刷データが印字領域の右端を超えた場 合に、自動的に復帰改行して次の行頭に 印刷するかどうかを設定します。	 「しない」に設定すると、印字領域の右端を 超えたデータは切り捨てられます。
	CR 動作 (キャリッジリターン)	《H CR 動作》 * CR CR + LF	CR コード(復帰、0 × 0D)を受信した 場合の動作を設定します。 ←復帰(CR)動作 ←復帰(CR)・改行(LF)	
	LF 動作 (ラインフィード)	《H LF 動作》 * LF CR + LF	LF コード(改行、0 × 0A)をを受信した 場合の動作を設定します。 ← 改行(LF)動作 ← 復帰(CR)・改行(LF)	

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定				
201H 設定	右マージン	《H 右マージン》 *用紙幅 136 桁	右マージンを ←指定した用紙の印字可能領域右端に ←用紙サイズに関係なく、136 桁(13.6 インチ)に設定	 「136 桁」に設定すると、用紙幅が 13.6 インチ以下の場合、用紙幅を超えた部分のデータは印刷されません。
	キャラクタモード	≪H キャラクタモード》 *8ビット 7ビット	7 ビットコード/ 8 ビットコードの設定を します。	
	各国文字	 《H 各国文字》 *日本 アメリカ イギリス ドイツ スウェーデン 	英数カナ文字コード表の 0x20 ~ 0x7F 内 のコードを、指定の国に対応したデザイ ンに変更します。	• 「日本」以外の国を設定する際には、「キャ ラクタモード」を「7 ビットコード」に設定 してください。
	ゼロ字形	《H ゼロ字形》 *0 Ø	ゼロの字形を設定します。 ← ゼロを「0」で記載 ← ゼロを「Ø」(ゼロスラッシュ)で記載	
	漢字書体	《H 漢字書体》 *明朝体 ゴシック体	漢字の書体(明朝/ゴシック)を設定し ます。	
	イメージ補正	《H イメージ補正》 * 1 2	プリンター解像度が異なることによるイ メージデータの補正方法を設定します。 ←標準の補正方法に設定 ←罫線が正しく接続していない時などに 設定	 ・解像度が補正されるため、補正方法を変更しても、イメージデータによっては若干くずれて印刷される場合があります。

メニュー項目		表示メッセージ	内容	説明/備考
エミュレーション設定				
201H 設定	自動排紙	《H 自動排紙》 * OFF 30 秒 15 秒 5 秒	 未印字データが残っている場合に、自動的に排紙するかどうかを設定します。 ← 自動排紙しない ← 30 秒間変化がない場合に自動的に排紙 ← 15 秒間変化がない場合に自動的に排紙 ← 5 秒間変化がない場合に自動的に排紙 	 「変化がない場合」とは、「プリンターにデー タがこない」ことを示します。
	カラー指定	《H カラー指定》 無効 * 有効	カラーコマンド(ESC C)の有効/無効 の設定をします。	
	コード入れ替え	《H コード入れ替え》 *しない する	漢字コード表の文字並びを設定します。 ← JIS90 の並び ← JIS78 の並び	 JIS90 の並び、JIS78 の並び、いずれも、漢 字文字の字形は JIS90 字形です。 「する」(JIS78 並び) に設定しても、JIS78 の旧 JIS 文字字形にはなりません。
	スペース動作	《H スペース動作》 * しない する	スペースコード(20h)を文字として扱う かどうかを設定します。	

付録 2. メニュー階層と設定の概要一覧

メニュー項目	設定概要
[機能設定メニュー]	
テスト印刷・レポート プリンター管理・調整 インターフェース設定 用紙設定 印刷設定 機器設定 保守設定 エミュレーション設定 ラミネート	プリンター内の管理情報の表示・印刷をします。 プリンターの調整・管理情報を設定します。 外部と接続するインターフェースを設定します。 印刷用紙に関する設定をします。 印刷条件の設定をします。 プリンター内の搭載機器を設定します。 サービス作業用メニューです。 エミュレーション機能を設定します。 ラミネートを設定し、実行します。
[テスト印刷・レポート]	
機器情報印刷 機器情報表示 印刷枚数表示	機器情報を印刷します(ステータスシート印刷、カウンター印刷、ネットワーク印刷など)。 機器情報を表示します(ネットワーク設定情報、機器本体情報)。 印刷枚数が表示されます(カラー印刷枚数、モノクロ印刷枚数)。
[プリンター管理・調整]	
交換部品初期化 印刷位置調整 キャリブレーション 自動補正値初期化 定着速度補正 ぶれ補正 長尺紙後端部補正 チャート印刷 レジスト補正 濃度補正 濃度補正 濃度補正タイミング 印刷濃度	定期交換部品を交換した場合に実行します。(定着ユニット、転写ベルト、廃トナーボックス) 給紙口、表面/裏面ごとに、印字位置を調整します。 自動補正を強制実行します(レジスト補正、濃度補正)。 自動補正値を初期化します(レジスト補正、濃度補正)。 定着器の速度を補正します。 *定着ユニットの用紙搬送速度を補正する機能です。定着ユニットや転写ベルトユニットを交換した場合に、画像後 端ぶれや、長尺紙での印字擦れなどが発生したときは、本機能で調整できます。 また、ぶれ補正をし過ぎて色ずれが生じた場合も本機能で修正できます。 自動的にレジスト補正をするかどうかを設定します。 自動的に濃度補正をするかどうかを設定します。 濃度自動補正(自動調整)を行うタイミングを設定します。 ブラック(K)、シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)の濃度を微調整する場合に設定します。
印柳處皮 消耗品予告 警告エラー解除 予告エラー解除 期初日 特定ユーザー設定 特定ユーザー解除 初期化	トナー・ドラムなどの予告エラー時の動作を設定します。 警告エラーを自動解除するかどうかを設定します。 予告エラーを自動解除するかどうかを設定します。 ログ収集で必要な期初日を設定します。 複数のコンピュータで同一(共通)のユーザー名を利用している場合に設定します。 特定ユーザーの設定を解除します。 設定内容などを初期状態(工場出荷デフォルト値)に戻します(設定1~3、エコログ、スケジュールログ)。

LAN 通信速度を設定します(自動、100M 全二重、100M 半二重、10M 全二重、10M 半二重)。 LAN 通信方法を設定します。(メモリー、RARP、BOOTP、DHCP) IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを設定します。(通信方法「メモリー」時のみ設定可) プリンター検索機能を設定します。 インターフェース(LAN・USB)の自動切替え時間(ポート切換え時間)を設定します。 USB 接続時の機器状態応答を設定します(USB 接続時のみ有効)。 受信データチェックをするかどうかを設定します。
印刷する給紙口を選択します。 自動給紙の対象となる給紙口を選択します。 給紙口のグループを設定します。 自動給紙時の用紙サイズを設定します。 MPFn (n=1~2)給紙時の通紙サイズを設定します。 MPFn (n=1~2)の用紙サイズを設定します。 不定形の用紙サイズを設定します。 ユーザー定義用紙を設定します。 治紙口ごとの紙種を設定します。 紙種が普通紙 (64~69g/m ²)の場合の、転写電圧を調整します。 紙種が厚紙 (95~128g/m ²)の場合の、転写電圧を調整します。 MPF に対するクリーニング動作の設定をします。

メニュー項目	設定概要
[機能設定メニュー]	
[印刷設定]	
 [印刷設定] 両面印刷 印刷形態 自動片面 カラー印刷 エコノミー トナーセーブ エコノミー印刷 エコノミーや数 縮小印刷 用紙方向 リバース印字 印刷部数 コピーガード ID 印刷 エコレベル印刷 	 両面印刷に関する設定をします。 両面印刷する/しないの設定と両面印刷時の綴じ位置を設定します。 最終ページの裏面に印字データがない場合に、自動的に片面印刷をするかどうかを設定します。 カラー印刷をするかどうかを設定します。 エコノミー印刷に関する設定をします。 トナー消費量を減らした印刷をする場合に設定します。 画像がモノクロの場合に、自動的にモノクロモードで印字する機能(エコノミー印刷)を設定します。 エコノミー印刷時、カラーモードからモノクロモードに切り替えるまでのモノクロ画像の枚数を設定します。 印刷時の印刷方向(ランドスケープ/ポートレート)を設定します。 180度回転させて印刷する場合に設定します。 印刷部数を設定します。 伊利部数を設定します。 伊利部数を設定します。 日利部数を設定します。 日和部数を設定します。 日和部数を設定します。
行加情報印刷 印刷位置	ID 印刷/エコレベル印刷の印字位置(印刷領域外/印刷領域内)を設定します。
印刷濃度	ID 印刷/エコレベル印刷の印刷濃度を設定します。 割込印刷をするかどうかを設定します。
認証ジョブ保存期間	認証印刷時、拡張SSDに保存される認証ジョブの保存期間を設定します。
JAM リカバリー 白紙節約	用紙 JAM 時にリカハリー印刷を行っかどっかを設定します。 白紙ページを印刷するかどうかを設定します。
M / M カラー指定	モノクロモード時のカラーデータのグレースケール変換方法を指定します。

メニュー項目	設定概要
[機能設定メニュー]	
[機器設定]	
ブザー音量 印刷完了ブザー ブザー高動時間 ブザー鳴動時間 停止時間帯 LCD 濃度 節電 形態 レベル 移行時間 自動電源 OFF 強制電源 OFF 立ち上げモード 低稼働音モード 日付と時刻 ハードディスク IC カードの種類	 ブザー音量を5段階で設定します。 印刷完了時にブザー通知をするかどうかを設定します。 ブザー音量を設定します。 ブザーが鳴る時間を設定します。 印刷完了ブザーで通知しない時間帯を設定します。 印刷完了ブザーで通知しない時間帯を設定します。 節電に関する設定をします(1段階)。 節電に関する設定をします。 節電の度合い(レベル1:通常レベル、レベル2:最大レベル)を設定します。 節電状態に入るまでの時間を設定します(「節電スケジュール機能」が「無効」の場合に有効)。 利用(監視)しているコンピュータがない場合、自動的に電源 OFF する場合に設定します。 プリンターをモノクロモードで立ち上げる場合に設定します。 印刷速度を抑制し、動作稼動音を低減するモードを設定します。 日付と時計を設定します。 拡張 SSD の「フォーマット」「データチェック」ができます。 IC カードの種類を設定します。
[保守設定]	
	サービス作業用メニューです。
[エミュレーション設定]	
エミュレーション エミュレーション詳細	エミュレーションを設定します。 エミュレーションの詳細を表示します。
[ラミネート]	
ラミネート	操作パネルを使用してラミネート機能を設定します。

付録 3. 複数のインターフェース使用時の運用について

本プリンターでは、標準で LAN、USB のインターフェースを装備しています。

インターフェースの自動切り替え

2つのインターフェースからのデータ受信を自動的に排他制御し、先に受信したインターフェースからのデータが印刷されます。 受信しているインターフェースからの印刷が完全に終了した後、ポート切換え時間(タイムアウト時間)を経過すると、ほかのインターフェース からデータを受信できます。

ポート切換え時間(タイムアウト時間)は、設定メニューの「インターフェース設定」→「ポート切換え時間」で設定できます。

例)ポート切換え時間(タイムアウト時間)を、30秒に設定した場合



CASIO SPEEDIA Web Monitor (Web 設定) 編

CASIO SPEEDIA Web Monitor とは

CASIO SPEEDIA Web Monitor の特長

CASIO SPEEDIA Web Monitor は、お手持ちの Web ブラウザーを使用して、プリンターを管理するための機能です。この操作を「Web 設定」と呼びます。

Web ブラウザー上に表示された CASIO SPEEDIA Web Monitor



CASIO SPEEDIA Web Monitor からは、次の操作ができます。

- 各種プリンター設定の参照や変更
- ・ プリンターの状態、表示パネル/ランプの確認
- ・ 節電機能の ON/OFF
- スキップ可能なプリンターのエラーをスキップ
- ・表示中のプリンターの位置確認(ブザーが鳴る、LED が点滅する)

・CASIO SPEEDIA Web Monitor は、「JavaScript」を使用しています。お使いの Web ブラウザーを、JavaScript を有効に設定してお使いください。
 ・Web ブラウザーの「ポップアップブロック」が無効の状態(ポップアップが可能な状態)でご使用ください。

CASIO SPEEDIA Web Monitor の画面遷移

Top ページ(プリンター状態表示ページ)は、URL を入力してプリンターへ接続して最初に表示される Web ページです。「プリンター設定参照へ」 ボタンをクリックすると、プリンター設定参照ページに移行します。



 ・プリンターの動作状態表示は自動更新されません。必要に応じて「表示更新」ボタンをクリックしてください。
 ・ブラウザーの「更新」/「再読込」/「最新の情報へ更新」を操作すると、正しく動作しない場合があります。

操作概要

ここでは、CASIO SPEEDIA Web Monitor をお使いいただくときの、操作手順の概要を説明します。

CASIO SPEEDIA Web Monitor を起動する



プリンターの設定内容を変更する

プリンターの設定を終了する



CASIO SPEEDIA Web Monitor を起動する

CASIO SPEEDIA Web Monitor は、次の手順で起動します。

• 設定内容の変更中は Web ブラウザーの「閉じる」操作や「右クリックメニュー」の操作をしないでください。

接続方法

\sim		
(=) (=) (E) http://192.168.0.10	×	
		*

(=) (=) (E http://CP00001	.P - → × Ø 空白のページ ×	
		*

- Web ブラウザーを起動し、アドレス欄へ URL(本プリンターの IP アドレス)を 入力します。
 Top ページ(プリンター状態表示ページ)が表示されます。
 Top ページ(プリンター状態表示ページ)(65 ページ)
 - 本プリンターが WINS で運用するネットワーク環境で使用可能な場合は、次のように URL を入力します。

 「http://xxxxxxxx」
 (xxxxxxxx は、本プリンターのマシン名:ネットワーク設定変数 machine_name の設定 文字列)
 - •本プリンターを WINS で運用するネットワーク環境で使用する場合は、下記を参照して ください。

🕼 WINS を使用する場合の設定(134 ページ)

主なページの画面構成

Top ページ(プリンター状態表示ページ)

CASIO SPEEDIA Web Monitor を起動すると、最初に表示されるページです。プリンターの詳細な状態が表示されています。



プリンターの動作状態は自動更新されません。必要に応じて「表示更新」ボタンをクリックしてください。

• Web ブラウザーの「更新」/「再読込」/「最新の情報へ更新」を操作すると、正しく動作しない場合があります。

1. CASIO。(弊社のロゴ)

クリックすると、カシオ計算機(株)のホームページ(http://casio.jp/)に接続します。

2.「節電スケジュールの表示」

クリックすると、画面の下段に「節電スケジュール 今日のタイムテーブル」が表示されます。

	and the other states of the st	機利	重名 GE5	500		
		15-	ージョン			
		73	バン名 CP8	300466		
		ホス	ストアドレス			
	Total	連絡	洛先			
		設調	置場所			
プリンタ	ー状態表示へ		いト			
プリンター	バネル操作へ		211まデー 印刷1	できます		
プリンタ	一設定参照へ		*///#2/14	- A. W.M.	7. 0	
カウンタ	ー情報の表示		ネルランプ	ອີສ		296-5
表 俺スケジュ	<u>示更新</u> ール 今日のタイ。	ムテーブル	節電		スキップ) (電源OFF
<u>表</u>	<u>示更新</u> ール 今日のタイ。 1時	し ムテーブル 2時	節電 3時	王ラー、 4時	スキップ 5時	電源OFF
<u>表</u> 電スケジュ 時 時	示更新 ール 今日のタイ。 1時 7時	レ 2時 8時	節電 3時 3時	4時 10時	スキップ 5時 11時	電源OFF
表 電スケジュ 時 時	<u>示更新</u> ール 今日のタイ。 1時 7時	ム <u>テーブル</u> 2時 8時	》 3時 3時	4時 10時	スキップ 5時 11時	電源OFF
<u>表</u> 電スケジュ 時 日 26時	<u>示更新</u> ール 今日のタイ。 1時 7時 13時	ムテーブル 20時 80時 14時	》 3時 3時 15時	4時 10時 16時	5時 11時 17時	電源OFF
表: · 谭又ケジュ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u>示更新</u> ール 今日のタイ 1時 7時 13時	ムテーブル) 2時 8時 14時	的 38号 38号 158号	4時 10時 16時	5時 11時 17時	電源OFF

タイムテーブルの色は、以下を表しています。

手動で節電スケジュールを設定した時間帯

- :「節電機能」が「ON(有効)」に設定されています。
- :「節電機能」が「OFF(無効)」に設定されています。

自動で節電スケジュールが設定された時間帯

- : 使用頻度が低いため、「節電機能」が「ON(有効)」に設定されています。
- :使用頻度が高いため、「節電機能」が「OFF(無効)」に設定されています。
- ・プリンター導入後1ヶ月間は、節電スケジュールを設定するため使用 状況を収集して集計する情報収集期間です。自動スケジュール時間帯 は「節電」が「ON(有効)」の設定で動作します。

スケジュール機能が無効の場合

- :「スケジュール機能無効(節電移行時間に従います。)」に設定 されています。
- ・ 節電スケジュール機能の設定例
 (2) 節電スケジュール機能(87 ページ)
- 切り忘れ防止機能(自動電源 OFF / 強制電源 OFF)の詳細
 13 切り忘れ防止機能(88 ページ)

3. 「プリンターパネル操作へ」 ボタン

クリックすると、別ウィンドウにプリンターパネルページが表示されます。

4.「プリンター設定参照へ」ボタン

クリックすると、別ウィンドウにプリンター設定参照ページが表示 されます。

5. 「カウンター情報の表示」 ボタン

クリックすると、別ウィンドウに印刷枚数情報が表示されます。

6.「表示更新」ボタン

クリックすると、画面の動作状態表示を更新します。 ※ブラウザーの「最新の情報に更新」をすると正しく動作しない場合があります。

7. 給紙口の状態

次表の内容が表示されます。

	給紙口]		田紙サイブ事売	田紙球号の日安美元
	給紙口	表示	八恩孜八	用風ワイス衣小	用弧戏重り日文衣介
	マルチペーパー フィーダー	MPF1	●:紙あり●:紙なし	あり (設定されている 用紙サイズ)	なし
J	ウセット	カセット1 カセット2 用紙残量目 安の区切り 3~5 ^{*1}	 ● : 紙あり ● : 紙なし、カセットなし、用紙サイズダイヤル設定不明、用紙セット枚数オーバー、ターンガイドオープン 	用紙サイズダイ ヤルで設定され た用紙サイズ、 または、Free 用 紙名	あり (カセット3~ 5のみ) ^{残り(少)} 残り(多) ^E F

*1 カセット3~5は、オプションの拡張ペーパフィーダセットが装着されている場合に表示されます。

8. <u>SPEEDIA</u> (プリンターのロゴ)

クリックすると、カシオページプリンターウェブサイト(http:// casio.jp/ppr/)に接続します。カシオページプリンターに関する最新 情報が掲載されていますので、ご参照ください。

9. プリンターの基本情報

プリンターの基本情報が表示されます。

項目	内容
機種名	本プリンターの製品名です。*1
バージョン	本プリンターのプリンター制御ソフトウェア(BIOS:RIP コントローラー (I/F-Cont))のバージョンです。 ^{*1}
マシン名	「インターフェース設定」→「詳細設定」→「管理情報設定」→「マシン名」 の設定内容です。 • WINS の NetBIOS 名、SNMP の sysName、プリントサーバー名に使 用します。
ホストアドレス	本プリンターが使用している IP アドレスです。
連絡先	「インターフェース設定」→「詳細設定」→「管理情報設定」→「連絡先」 の設定内容です。 ・本プリンターの管理者の連絡先などを設定します。
設置場所	 「インターフェース設定」→「詳細設定」→「管理情報設定」→「設置場所」の設定内容です。 本プリンターの設置場所などを設定してください。 プリンタードライバーのセットアップウィザードを使用してプリンターを追加した場合は、プリンタードライバーのプロパティ画面の「場所」に本欄と同じ内容が表示されます。
コメント	 「インターフェース設定」→「詳細設定」→「管理情報設定」→「コメント」の設定内容です。 その他、本プリンターに関する情報などを設定します。 プリンタードライバーのセットアップウィザードを使用してプリンターを追加した場合は、プリンタープロパティの「コメント」に本欄と同じ内容が表示されます。

*1お問い合わせ窓口にご相談いただく際に、これらの情報も合わせてお知らせくだ さい。なお、ステータスシート印刷にも同じ情報が印刷されています。

10. プリンターの操作パネルの表示状態

プリンターの操作パネルの表示状態です。

項目			内容		
パネル表示	プリン	ターの表示パネル	に表示されている	メッセージの一部	が表示されます。
パネルランプ		オンライン	節電	データ	メッセージ
	点灯				
	点滅				●⇔─
	消灯	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc

- 節電動作中の節電ランプは、操作パネル上は「消灯が長めの点滅」 ですが、CASIO SPEEDIA Web Monitor の表示では「点灯」となっ ています。
- SSD アクセス中のデータランプは、操作パネル上は「消灯が長め の点滅」ですが、CASIO SPEEDIA Web Monitor の表示では「消灯」 となっています。

11. 各種ボタン

- •「節電」ボタン: 節電モードの ON/OFF を切り替えます。ただし、印刷中は節電モー ドは ON になりません。
- 「エラースキップ」ボタン:
 取り消し可能なエラーが発生している場合に、エラー状態をスキップできます。
- ・「電源 OFF」ボタン:

プリンターの電源を OFF にします。ただし、印刷中やエラー状態の場合は、すぐに電源 OFF にならず、印刷の終了やエラーの解除後に OFF になります。

12. トナーセット/ドラムセット情報

トナーセットとドラムセットの状態と交換時期の目安が表示され ます。

トナ	ーセット	ドラ	ムセット
状態表示	残量の目安表示	状態表示	交換の目安表示
 ● : 通常 ● : 交換予告 ● : 交換、異常、 未装着、不正 	ブラック 残り シアン (少) (多) マゼンタ イエロー	 ● : 通常 ● : 交換予告 ● : 交換、異常、 未装着、不正 	ブラック 交換時期 シアン (近) (遠) マゼンタ イエロー 「

13. メンテナンス情報

定期的なメンテナンスが必要な部位の状態が表示されます。

メンテナンス部位の名前	状態表示	メンテナンス時期の目安表示
本体	 ●:通常 ●:メンテナンス予告 ●:メンテナンス時期に到達 	時期(近) 時期(遠) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

14. 定期交換品情報

定期的な交換が必要な部品の状態と交換時期の目安が表示されます。

定期交換部品の名前	状態表示	定期交換時期の目安表示
定着ユニット	 ●:通常 ●:交換予告 ●:紙詰まり、未装着、交換時期に到達 	交換時期(近) (遠) E F
転写ベルトユニット	 ●:通常 ●:交換予告 ●:異常発生、未装着、交換時期に到達 	交換時期(近) (遠) E F
廃トナーボックス	 ●:通常 ●:交換予告 ●:満杯、未装着、交換時期に到達 	交換時期(近) (遠) E F

プリンターの設定内容を確認する

プリンターの設定内容を確認するには、「プリンター設定参照ページ」を表示します。

CASIO SPEEDIA 機種名 GE5500 バージョン マシン名 CP882C95 ホストアドレス 連絡先 設置場所 コメント 節電スケジュールの表示 印刷できます プリンターパネル操作へ バネル表示 プリンター設定参照へ オンライン 節電 データ メッセージ パネルランブ カウンター情報の表示 表示更新 節電 Iラースキップ 電源OFF) (給紙□) (154) MPF1 🞈 A3 ブラック •**三** シアン •**三** 力セット1 曼 A4 力セット2 曼 🗛 マゼンタ 🕒 カセット3 ● 不定形 カセット4 ● 不定形 カセット5 ● A4 1ID- 🔵 (メンテナンス情報) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 本体 • (オブション情報) USBホストI/Fボード ICカードリーダー (消耗品寿命) 定著ユニット ●100% 廃トナーボックス 曼 76% 🔳 DC. 9656

「「「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」	インターフェース設定			
	基本設定			
	通信速度 (Link Mode)	×	自動設定(オートネゴシエインビン機能にて自動設定)	
	通信方法 (IP Config)	*	DHCP使用(TIP7ドレス」の設定線は使用しません)	
91 フジーフェース設定	アアドレス (P Address)	*		
ブリンター管理・調整設定	サブネットマスク (Netmask)	*	0.0.00	
用紙換定	ゲートウェイ (Gateway)	*	0.0.00	
印刷設定	ポート切り替え時間		30秒	
後器設定	機器状態応答(USB)		173	
エミュレーション設定	受信データチェック	ж	行う	
)エコモード設定	管理情報設定			
権限設定	マシン名	*	CP882C95	
	連絡先	×		
	設置場所	*		
	コメント	*		
	TCP/P設定			
>	DNS設定			
設定変更	DNSサーバーアドレス 1	*	0.0.0.0	
ログイン	DNSサーバーアドレス 2	*	0.0.00	
Auhdett #-F	DNSサーバーアドレス 3	*	0.0.00	_
LEDUIC	DNSプライマリサフィックス			_

1.「プリンター設定参照へ」ボタンをクリックします。

プリンター設定参照ページが表示されます。

プリンター設定参照ページ

現在のプリンターの設定内容を確認できるページです。

- ・最初に、「エコモード設定」の項目が表示されます。
- JavaScript で、設定参照メニューツリーと設定内容の表示が設定されます。処理に若干の時間がかかりますので、表示されるまでしばらくお待ちください。
- 設定を変更する場合は、「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。

1		設定参照		インターフェース設定				^	
				基本設定					
			11	通信速度 (Link Mode)	*	自動設定 (オートネゴシエイション機能にて自動設定)			
				通信方法 (IP Confie)	*	DHCP使用(NP7ドレス」の設定値は使用しません)			
		一番 インターフェース設定		IPアドレス (IP Address)	*				
				サブネットマスク (Netmask)	*	0.0.0			
		→用紙設定		ゲートウェイ (Gateway)	*	0.0.0			
•		- + 印刷設定		ボート切り替え時間		30秒			
Ζ.	_			機器状態応答(USB)		行う			
		- + エミュレーション設定		受信データチェック	*	行う			
		- (+)エコモード設定		詳細設定					
		0.000		管理情報設定					5
		一一一種限設定		マジン名	*				J .
				連絡元	*				
				設置場所	*				
					*				
				TCP/P設定					
		< >		DNS設定					
3		設定変更		DNSサーバーアドレス 1	*	0.0.0.0			
Υ.		10/12		DNSサーバーアドレス 2	*	0.0.0			
4		ネットdeサポート		DNSサーバーアドレス 3	*	0.0.0			
- r .		LEDLINE		DNSプライマリサフィックス	*			\sim	
		1		1			- 111		

左側フレームの設定参照メニュー項目をクリックすると、右側フレー ムへ設定内容が表示されます。

	プリンター管理・調整設定		
- Mus	レジスト補正	行う	
	濃度補正	行う(標準)	
	濃度補正タイミング	標準	
● 設定参照メニュー (140.2.2.138)	印刷濃度		
0.000	● ブラック(Black)	0	
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	● シアン(Cyan)	0	
	● マゼンタ(Magenta)	0	
一十機器設定	√I□¬(Yellow)	0	
一曲エミュレーション設定	消耗品予告	一時停止する	

上の画面は、「プリンター管理・調整設定」をクリックした表示例です。

1. 「閉じる」 ボタン

クリックすると、「プリンター設定参照ページ」が閉じます。

2.「設定参照メニュー」ツリー

現在のプリンターの各種設定を表示するためのメニューです。

「+」をクリックすると、メニューツリーが展開します。



- ・設定グループ名または設定項目名へカーソル「↓」を重ねるとリンクを表す形状(小)に変わります。この状態でクリックすると、右側フレームへ設定内容が表示されます。
- 「一」をクリックすると、メニューツリーが折りたたまれます。

3. 「設定変更ログイン」 ボタン

クリックすると、ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパス ワードを入力すると、設定変更ページ(設定変更手順概略)が表示 されます。

🕼 設定変更の操作の開始(72 ページ)

4. 「ネット de サポートについて」 ボタン

「ネット de サポート」の紹介ページが表示されます。

「ネット de サポート」のご紹介

「ネット de サポート」はお客様の手間を軽減する保守補完サービスです。ご利用に際しましては、別途ご契約が必要となります。

「ネット de サポート」の特長

- プリンターの状態をインターネット経由で収集し、蓄積された 稼働履歴に基づく自動診断を実現しました。
- これにより、サービスマンが保守業務を行う際、より迅速で的 確な対応が可能になります。
- 詳しくは当社営業へお問い合わせいただくか、カシオページプ リンターウェブサイトの「ネット de サポート」のご紹介ペー ジをご覧ください。

「ネット de サポート」のご紹介ページへのアクセス方法

カシオウェブサイトの「ネット de サポート」のご紹介ページ(http:// casio.jp/support/ppr/netsupport/)」でよりわかりやすい情報をご覧 いただけます。

5. 設定内容

選択した項目の設定内容が表示されます。設定項目名と設定内容の 間に「*」が表示されている項目の変更は、次回の電源 ON または プリンターの再起動後から有効となります。

プリンターの設定を変更する

プリンターの設定内容を変更するには、「設定変更ページ」を表示します。

設定変更の操作の開始

設定変更の操作を開始する場合は、次の手順で操作します。

	基本設定			
These is the	通信速度 (Link Mode)	*	自動設定 (オートネゴシエイシェン機能にて自動設定)	
	通信方法 (IP Config)	*	DHCP使用(TIP7ドレス)の設定線は使用しません)	
9イブダーブエース設定	アアドレス (P Address)	*		
ヨブリンター管理・調整設定	サブネットマスク (Netmask)	*	0.0.00	
用紙粉写	ゲートウェイ (Gateway)	*	0.0.00	
日印刷設定	ボート切り替え時間		30种	
+ 機器設定	機器状態応答(USB)		175	
モミュレーション設定	受信データチェック	ж	175	
	管理情報設定			
	管理情報設定			
1)権限設定	マシン名	*	CP882C95	
	這絡先	×		
	設置場所	*		
	コメント	*		
	TCP/IP設定			
X	DNS設定			
設定変更	DNSサーバーアドレス 1	*	0.0.00	
	DNSサーバーアドレス 2	*	0.0.00	
ネットdeサポート	DNSサーバーアドレス 3	*	0.0.0.0	
A second a second se				

1. プリンター設定参照ページで、「設定変更ログイン」ボタンをクリックします。 ブラウザー起動後の初回のみ、ユーザー名とパスワード入力のダイアログボックスが表示されます。

- Windows セキュリティ
 ▲

 Admin のサーバー
 にはユーザー名とパスワードが必要です。

 警告: このサーバーは、ユーザー名とパスワードを安全ではない方法で送信することを要求しています (安全な接続を使わない基本的な認証)。

 「ごつード」

 ユーザー名

 パスワード

 資格情報を記憶する

 OK
- 60-0212

- ユーザー名とパスワード入力のダイアログボックスが表示された場合は、設定権 限者としてプリンターに登録したユーザー名と、パスワードを入力し、「OK」ボ タンをクリックします。
 - 入力したユーザー名とパスワードは、Web ブラウザーに記憶され、Web ブラウザーの ウィンドウが1つでも開いている間は、再度「ユーザー名」と「パスワード」を入力す るダイアログボックスが表示されることはありません。
 - ・初期状態(工場出荷デフォルト値)の管理者ユーザー名は「guest」です。
 - •初期状態のユーザー名「guest」を指定すると、パスワード入力なしでログインが完了します。
 - ・セキュリティのため、設定権限者の登録、および「guest ユーザーによる設定変更の禁止」 設定をすることをお勧めします。

🕼 設定権限設定(94 ページ)
設定変更ページ

設定変更ログインすると表示される Web ページです。ここからプリンターの各種設定を変更できます。

1.	定変更終了 設定変更 ログアウト	時間延長 4分20秒 前へ 終了 次へ 1 インターフェース設定 - 基本設定
2€ -€ -€ -€	定変更メニュー()) インターフェース設定 ●) ● 墨本設定 ●) 詳細設定 ●) 詳細設定 の刷設定 (単器設定 エミュレーション設定 エコモード設定 権限設定	キットワーク設定 ※数でを変更した場合は、次回電源投入時に設定が有防となります。 通信速度 Quink Mode) 通信方法 PP Confei DHOP (「Pアドレス」の設定信の変更はできません) ▼ アアドレス PP Advess) 0000 サブネットマスク 044 tmask) 0000 グー・ウェイ Gateway) 0000 ボートワル省之時間 ※(109年在電気とてださい, 000) ポート・アニークチェック (行う ▼ 突信データチェック) (行う ▼ ※放きを変更した場合は、次国電源投入時に設定が有効となります。
<	,	

1. 「設定変更ログアウト」ボタン・「終了」ボタン

「設定変更ログアウト」ボタン、または「終了」ボタンをクリック すると「設定変更終了確認」画面が表示され、設定変更終了操作が 開始されます。

🕼 プリンターの設定変更を終了する(75 ページ)

2.「設定変更メニュー」ツリー

CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定できる項目を表示します。 ツリーから設定する項目を選択することで、設定変更画面の表示内 容が変わります。

 設定変更ページでは、何も操作をしない状態で一定の時間が経過 すると、設定変更のタイムアウトとなり、それまでの送信内容が すべて破棄され、ログアウト状態になります。

各ページの上部に、タイムアウト残り時間の目安が表示されていま すので、参考にしてください。

3. 設定内容画面

設定変更ページを移動する場合は、「前へ」ボタン、「次へ」ボタン、 「詳細設定へ」ボタンをクリックします。

 一番機器設定 一 エミュレーション設定 エミュレーション エミュレーション 	ボート初ノ増え時間 ※10時単位強急してたねい。 秘密計能応答(USB) 受信データチェック ※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効となります。
- + エコモード設定	「「詳細語改定へ」
+ 権限設定	前个、终了、次个
< >	



 タイムアウト時間は「インターフェース設定」→「詳細設定」→「TCP/IP 設定」→「動作設定」→「アイドル時間」で変更できます。初期状態では「5 分」に設定されています。

設定変更終了

設定変更ログアウト

▲設定変更メニュー(+ インターフェース設定 403 Forbidden

You do not have system management person authority.

• タイムアウトが発生した場合は、設定変更操作をはじめからやり直してください。

ンをクリックすると

「次へ」ボタン、「終了」ボタン、「設定変更ログアウト」ボタ

プリンターの設定変更を終了する

設定変更ページで「設定変更ログアウト」ボタン、または「終了」ボタンをクリックすると、設定変更を終了するページが表示されます。 設定を変更した後は、必ず次ページに記載の設定変更の終了の操作をしてください。

	時間延長 4分20秒 前八 終了 次八
17775	インターフェース設定 - 基本設定
●【該定変更メニュー())	ネットワーク設定 ※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効となります。
- + 基本設定	通信速度 (Link Mode) 目勤設定 (オートネコシエイション機能にて目動設定) ✓
- + 詳細設定	道信方法 (P bone) DHCP (TP/FレスJの設定値の変更はできません) V
	#75.1.77.2 0F Autors) 00000
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リノネットマスリーのWindo
- 中用紙設定	グートウェイ (Gateway) 0.0.0.0
- + 機器設定	ポート切り替え時間
一曲エミュレーション設定	※10秒単位で設定して(だれ)。 30 17
0	(語語(ABN/各(USB)) 1177 ▼ 西信言=b1=カ 行う ↓
──────── ド設定	又(日) ジョエジン (1) ▼ ※設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効となります。
+ 権限設定	「詳細語設定へ」
	前へ 終了 次へ
>	

1#170	て終了」(破棄し	,て終了)	設定変更	へ戻る	
パネル表示	印刷できます				
パネルランプ	オンライン	節電 	データ	メッセージ	
	表示	<u>更新</u>			

1. 設定変更が終了したら、「設定変更ログアウト」ボタンまたは「終了」ボタンをクリックします。

- 2. 「設定変更終了確認」画面が表示されます。
 - •変更内容をプリンターへ保存する:「保存して終了」ボタンをクリックします。
 - 変更内容を保存しないで設定変更を終了する:「破棄して終了」ボタンをクリックします。
 - •変更内容を継続する:「設定変更へ戻る」ボタンをクリックします。
 - •変更内容に変更がない場合は、「設定変更終了確認」画面は表示されずにログアウトします。

設定変更を終了します。終了方法を選択してください。
保存して終了 破棄して終了 設定変更へ戻る
パネル表示 印刷できます
パネルランブ オンライン 算号 データ メッセージ
表示更新
ブリンターが印刷中の場合やブリンター内に印刷データが残っている場合「保存して終了」を行えません。 印刷が終了するまで待っか、ブリンターの操作を行い印刷データをすべて強増してください。 プリンター 「状態確認 & 操作

- 3. 「保存して終了」ボタンをクリックします。
 - •変更内容を反映しない場合は、「破棄して終了」ボタンまたは「設定変更へ戻る」ボタンをクリックします。

画面内のパネル表示状態が以下の場合は変更内容を保存できません。「表示更新」ボタン をクリックして、パネル表示を最新に更新し、状態を確認後「保存して終了」ボタンを クリックします。

- ・「オンライン」表示が 〇の場合
 - (「節電」表示が 🌗を除く)
- •「データ」表示が●の場合
- •「メッセージ」表示が●の場合



- ・設定を変更した項目によっては、左の画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックすると、プリンターが再起動されます。
- •「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、プリンター を再起動するまで変更した内容は反映されません。

エラーのダイアログボックスが表示された場合は、次のように操作してください。

x

ОК

「プリンターのパネルが操作中です。」

Web ページからのメッセージ
プリンターのパネルが操作中です。 プリンターのパネル操作が終了した後、再度 [保存して終了] を行っ てください。
ОК

「プリンターにエラーが発生しています。」

プリンターにエラーが発生しています。エラー解除後、再度[保存し

→プリンター操作パネルのメニューボタンを押して印刷可状態にしてください。Web ブラウ ザーからは印刷可状態にできません。

プリンターにエラーが発生しています。

プリンター操作パネルからの操作中です。

→プリンターのエラー状態に応じた解除処理をしてください。一部の予告エラー/警告エラーは、Topページ(プリンター状態表示ページ)の「エラースキップ」ボタンから解除できます。

60-0218

Web ページからのメッセージ

🔔 て終了] を行ってください。

「プリンター内に未処理データが残っています。」プリンターに未印字データが残っています。



「設定変更のタイムアウトとなりました。」



→未印字データを処理してください。印刷ジョブの印字排出、またはジョブを取り消してください。

タイムアウトが発生しました。

→ これまでの変更内容はすべて破棄されました。設定変更操作をはじめからやり直してください。
 13 設定変更の操作の開始(72ページ)

CASIO SPEEDIA Web Monitor の項目一覧

プリンターの設定項目には、「プリンター操作パネル設定専用項目」、「パネル設定/ CASIO SPEEDIA Web Monitor 共通項目」、「CASIO SPEEDIA Web Monitor 専用項目」の3種類があります。

ここでは、「パネル設定/ CASIO SPEEDIA Web Monitor 共通項目」と「CASIO SPEEDIA Web Monitor 専用項目」を合わせて「CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更可能項目」と呼びます。

- •「CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更可能項目」の内の一部には、TELNET でも設定できる項目があります。
- 設定項目はモードに分類されています。設定を初期化^{**1}する場合は、プリンターの操作パネルからモード別に初期化できます。
 - -設定1(メニュー)
 - -設定2(ネットワーク)
 - -設定3(権限)
 - -エコログ
 - *1「初期化」とは、設定内容を初期状態(工場出荷デフォルト値)の設定に戻すことです。
- 一部の設定項目では、設定を変更した場合、次回電源 ON 時または再起動後に変更内容がプリンターに反映され有効となります。

・・おイント・・設定内容の詳細については「設定編」を参照してください。

インターフェース設定メニュー

プリンターのインターフェース(ネットワーク動作および USB 動作)の基本的な動作を設定するメニューです。

•「通信方法(IP Config)」で「メモリー(固定 IP アドレス)」以外が選択されていると、「IP アドレス」は入力できません(設定内容は保持されています)。

• 設定を変更すると次回電源 ON 時に設定が有効になります。

設定項目分類の見かた

P:操作パネルで設定可能/W: CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定可能/1:初期化グループ(プリンターメニュー設定)/2:初期化グループ(ネットワーク設定)/3:初期化グループ(その他権限設定)/ *:変更内容は次回電源 ON 時または再起動後に有効

メニューグループ名/設定項目名			CASIO SP Monitor 変頭	CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称		定項	目分	類
インターフェース設定								
基本設定	通信速度(Link Mode)			こース設定	Р	W	2	*
	通信方法(IP Config) -			一基本設定	Р	W	2	*
	IP アドレス(IP Address)				Р	W	2	*
	サブネットマスク (Netmask				Р	W	2	*
	ゲートウェイ (Gateway)				Р	W	2	*
	ポート切り替え時間				Р	W	1	*
	機器状態応答(USB)				Р	W	1	*
	受信データチェック				Р	W	1	*
詳細設定	管理情報設定	マシン名	インターフェ	ニース設定		W	2	*
	 この項目は、CASIO SPEEDIA Web Monitor で のみ操作可。 	連絡先		定		W	2	*
		設置場所				W	2	*
		コメント				W	2	*

CASIO SPEEDIA Web Monitor の項目一覧

	×=-	ーグループ名/設定項目名		CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称	設定項	目分	}類
詳細設定	TCP/IP 設定	DNS 設定 DNS t	DNS サーバーアドレス 1	インターフェース設定	W	2	*
	 この項目は、CASIO 		DNS サーバーアドレス 2	一 TCP/IP 設定	W	2	*
	SPEEDIA Web Monitor で のみ操作可。		DNS サーバーアドレス 3		W	2	*
			DNS プライマリサフィックス		W	2	*
		WINS 設定	NTP サーバーアドレス 1		W	2	*
			NTP サーバーアドレス 2		W	2	*
		NTP 設定	時刻同期機能		W	2	*
			WINS サーバーアドレス 1		W	2	*
			WINS サーバーアドレス 2		W	2	*
		動作設定	FTP パスワード	-	W	2	*
			Keep-Alive 時間	-	W	2	*
			アイドル時間		W	2	*
		付加データ設定	Through ポート設定	インターフェース設定	W	2	*
			ー TCP/IP 設定	W	2	*	
			一勺加ナーダ設定	W	2	*	
		Shift-JIS ポート設定		W	2	*	
					W	2	*
					W	2	*
					W	2	*
			EUC-JIS ポート設定		W	2	*
					W	2	*
					W	2	*
					W	2	*
	SNMP 設定	動作モード		インターフェース設定	W	2	*
		コミュニティ名		一 SNMP 設定	W	2	*
		Trap ホストアドレス		-	W	2	*
	自動検出機能	UPnP 設定	UPnP	インターフェース設定	P W	2	*
		Bonjour 設定	Bonjour	一自動検出機能	P W	2	*
			Bonjour 名	1	14/	_	
		 この項目は、CASIO SPEEDIA Web Monitor でのみ操作可。 		VV	2	*	

CASIO SPEEDIA Web Monitor の項目一覧

メニューグループ名/設定項目名				CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称		設定項目分			
詳細設定	NetWare 設定	動作モード		インターフェース設定		W	2	*	
	パケットタイプ			一 NetWare 設定		W	2	*	
		リモートプリンター	プリントサーバー名				W	2	*
	モード設定	タイムアウト時間			W	2	*		
		SPX アポート時間			W	2	*		
		SPX リッスン時間			W	2	*		
		SPX ベリファイ時間			W	2	*		
		プリントサーバーモード 設定	ファイルサーバー名 1			W	2	*	
		ファイルサーバー名2	_		W	2	*		
		ファイルサーバー名3			W	2	*		
			ファイルサーバー名4			W	2	*	
			ポーリング時間			W	2	*	
			NetWare 用パスワード			W	2	*	
			NCP タイムアウト時間			W	2	*	
			NCP リトライ回数			W	2	*	

プリンター管理・調整設定メニュー

プリンターの各種機能や基本的な動作を設定するメニューです。

設定項目分類の見かた

P:操作パネルで設定可能/W: CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定可能/1:初期化グループ(プリンターメニュー設定)/2:初期化グループ(ネットワーク設定)/3:初期化グループ(その他権限設定)/ *:変更内容は次回電源 ON 時または再起動後に有効

メニューグループ名/設定項目名		CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称	設定	項目	分類	
プリンター管理・調整設定						
レジスト補正			プリンター管理・調整設定	ΡV	V 1	1
濃度補正				ΡV	V 1	1
濃度補正タイミング		ΡV	V 1	1		
印刷濃度	ブラック(Black)			ΡV	V 1	1
	シアン (Cyan)			ΡV	V 1	1
	マゼンタ (Magenta)			ΡV	V 1	1
	イエロー (Yellow)			ΡV	V 1	1
消耗品予告				ΡV	V 1	1
警告エラー解除				ΡV	V 1	1
予告エラー解除				ΡV	V 1	1
期初日				ΡV	V 1	*
特定ユーザー設定	特定ユーザー(1)			ΡV	V 1	1
 この項目は、CASIO SPEEDIA 	特定ユーザー (2)			ΡV	V 1	1
Web Monitor でのみ操作可。	特定ユーザー (3)			ΡV	V 1	1
	特定ユーザー (4)			ΡV	V 1	1
	特定ユーザー (5)			ΡV	V 1	1
	特定ユーザー (6)			ΡV	V 1	1
	特定ユーザー (7)		1	ΡV	V 1	1
	特定ユーザー (8)		1	ΡV	V 1	1

用紙設定メニュー

プリンターの給紙口、用紙に関する設定メニューです。

設定項目分類の見かた

P:操作パネルで設定可能/W:CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定可能/1:初期化グループ(プリンターメニュー設定)/2:初期化グループ(ネットワーク設定)/3:初期化グループ(その他権限設定)/ *:変更内容は次回電源 ON 時または再起動後に有効

メニューグループ名/設定項目名			CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称	設	定項	目分類	顦							
用紙設定														
給紙口選択				用紙設定	Ρ	W	1							
自動給紙口対象					Ρ	W	1							
給紙ログループ指定	カセット1				Ρ	W	1							
カセット 2 カセット 3					Ρ	W	1							
					Ρ	W	1							
	カセット4				Ρ	W	1							
	カセット5	カセット5			Ρ	W	1							
自動用紙サイズ	自動用紙サイズ				Ρ	W	1							
MPF1 通紙動作				Ρ	W	1								
MPF2 通紙動作				Ρ	W	1								
MPF1 用紙サイズ				Ρ	W	1								
MPF2 用紙サイズ					Ρ	W	1							
Free 用紙設定	MPF1	MPF1			Ρ	W	1							
	カセット1	カセット1			Ρ	W	1							
	カセット2	カセット2			Ρ	W	1							
	カセット3	カセット3			Ρ	W	1							
	カセット4											W	1	
	カセット5				Ρ	W	1							
ユーザー定義用紙設定	ユーザー定義用紙1~8	名前			Ρ	W	1							
		横サイズ			Ρ	W	1							
		縦サイズ			Ρ	W	1							
		紙種			Ρ	W	1							
紙種設定	MPF1 紙種				Ρ	W	1							
	MPF2 紙種				Ρ	W	1							
	カセット1紙種				Ρ	W	1							
カセット2紙種					Ρ	W	1							

CASIO SPEEDIA Web Monitor の項目一覧

メニューグループ名/設定項目名		CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称		設定項目		類
紙種設定	カセット3紙種	用紙設定	Ρ	W	1	
	カセット4紙種		Ρ	W	1	
	カセット5紙種		Ρ	W	1	
			Ρ	W	1	
			Ρ	W	1	
MPF クリーニング			Ρ	W	1	
不定形給紙確認			Ρ	W	1	

印刷設定メニュー

プリンターの印刷に関する設定メニューです。

設定項目分類の見かた

P:操作パネルで設定可能/W: CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定可能/1:初期化グループ(プリンターメニュー設定)/2:初期化グループ(ネットワーク設定)/3:初期化グループ(その他権限設定)/ *:変更内容は次回電源 ON 時または再起動後に有効

	CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称	設定項	目分類		
印刷設定					
両面印刷	印刷形態	印刷設定	P W	1	
	自動片面(単独ページの取り扱い)			P W	1
カラー印刷				ΡW	1
エコノミー	トナーセーブ			ΡW	1
	エコノミー印刷			ΡW	1
	エコノミー枚数			ΡW	1
縮小印刷				ΡW	1
用紙方向				PW	1
リバース印字	横(ランドスケープ)			P W	1
	縦(ポートレート)		P W	1	
印刷部数				ΡW	1
コピーガード				ΡW	1
ID 印刷				ΡW	1
エコレベル印刷				ΡW	1
付加情報印刷	印刷位置			ΡW	1
	印刷濃度	印刷濃度			
割り込み印刷				ΡW	1 *
認証ジョブ保存期間				ΡW	1
JAM リカバリー				PW	1
白紙節約				PW	1
M/M カラー指定			1	ΡW	1

機器設定メニュー

プリンターの各種動作を設定するメニューです。

設定項目分類の見かた

P:操作パネルで設定可能/W: CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定可能/1:初期化グループ(プリンターメニュー設定)/2:初期化グループ(ネットワーク設定)/3:初期化グループ(その他権限設定)/ *:変更内容は次回電源 ON 時または再起動後に有効

	CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称	設	定項	目分	類			
機器設定								
節電設定	節電形態	機器設定	Р	W	1			
	節電レベル			一節電	Ρ	W	1	
	節電移行時間				Ρ	W	1	
	切り忘れ防止	自動電源 OFF			Ρ	W	1	
		強制電源 OFF			Ρ	W	1	
節電スケジュール	スケジュール設定①~④ 格		機器設定		W	3		
 この項目は、CASIO SPEEDIA 	曜日毎の設定	月		 一節電 一節電スケジュール − 				
Web Monitor でのみ操作可。		火						
		水						
		木						
		金						
		±						
		日						
機器設定	ブザー音量			機器設定	Ρ	W	1	
	立ち上げモード				Ρ	W	1	*
	低稼働音モード				Ρ	W	1	
	IC カードの種類				Ρ	W	1	*
	印刷完了ブザー	ブザー音量		機器設定	Р	W	1	
		ブザー鳴動時間		一機器		W	1	
		停止時間帯			Ρ	W	1	

節電スケジュール機能

お使いの時間帯に合わせて、節電動作をする/しない時間帯を設定することにより、省エネルギーとスムーズな印刷を両立できます。手動で設定 する時間帯(手動スケジュールの時間帯)以外は、一定の使用期間の利用状況から「使用頻度が高い時間帯は節電状態にならない」ように、「使 用頻度が低い時間帯は節電状態になる」ように自動で節電スケジュールが作成され動作します。

節電形態

「スケジュール機能有効」を設定した場合 曜日ごとに設定された節電スケジュール、または自動スケジュールにしたがって節電動作します。

「スケジュール機能無効(節電移行時間に従います。)」を設定した場合

節電移行時間に設定された時間にしたがって節電状態に移行します。

節電スケジュールの設定

節電スケジュールの詳細な設定方法は下記を参照してください。



- •スケジュール設定①~④の4パターン設定できます。
- •スケジュール設定ごとに4つの時間帯を設定できます。
 - ・4つの時間帯が重ならないように設定してください。
 - •24時をまたぐ設定はできません。
- 曜日ごとにパターンを設定できます。
- スケジュールが設定されていない時間帯は、自動スケジュール機能によりスケジュールが設定されます。

「節電:OFF (無効)」設定:印刷が終了しても節電状態には移行しないため、すぐに次の印刷ができます。

- 「節電:ON(有効)」設定: 印刷終了後節電状態に移行します。節電動作中は、印刷データ を受信すると印刷の準備が完了するまで「ウォームアップ」が 行われ、その後印刷できる状態となります。
- 自動スケジュール: プリンターの利用状況から、使用頻度により自動で「節電 ON / OFF」を設定します。

・プリンター導入後1ヶ月間は、節電スケジュールを設定するため使用状況を収集して集計する情報収集期間です。自動スケジュール時間帯は「節電」が「ON(有効)」の設定で動作します。

切り忘れ防止機能

本プリンターには、前述の節電スケジュールに加え、プリンターの電源を自動的に OFF する機能があります。この機能は、節電スケジュールの 設定にかかわらず電源の「切り忘れ防止」のために利用でき、プリンターの省エネルギー化を促進できます。

切り忘れ防止			
自動電源OFF	使用する(モニターす	するPCが無ければ電源OFFする) 🗸	
強制電源OFF	使用する 🗸	時刻設定1 11 🗘時 0 🎲分 🔊 🥠 🤊]
		時刻設定2 0 🔤時 0 🚭分 🤊 ୬૫ア	
		時刻設定3 0 🗘時 0 🎝分 りリア	
		※ 0時0分を設定した場合は、強制電源OFF時刻設定は「未設 定」として扱います。	_

切り忘れ防止機能には、次の2つの機能があります。 これらの機能は、「節電スケジュール」とは別に設定できます。

• 自動電源 OFF 機能

本プリンターをモニタリングしているコンピューターからの接続が、 すべて切断された場合に、自動的にプリンターの電源を OFF する機能 です。この機能を使用するかどうかを設定します。

- SPEEDIA マネージャーで、「切り忘れ防止」の「プリンターの自動 電源 OFF 機能の対象とする」を設定しているコンピューターから の接続が、すべて切断された場合にプリンターの電源が OFF され ます。
- この機能は、ネットワーク(LAN)接続時に使用できます。USB のみで接続している場合は、「使用しない」設定にしてください。
- •「節電レベル」が「レベル 2 (ディープスリープ) に設定されてい る場合は使用できません。

• 強制電源 OFF 機能

指定の時刻を過ぎると、印刷データがないことを確認した上で、強制 的にプリンターの電源を OFF する機能です。この機能を使用するかど うかを設定します。

- ・指定できる時刻は、最大3つです。
- 強制電源 OFF 時刻設定を 0 時 0 分とした場合は「未設定」として扱います。

エミュレーション設定メニュー

プリンターのエミュレーション動作を設定するメニューです。

設定項目分類の見かた

P:操作パネルで設定可能/W: CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定可能/1:初期化グループ(プリンターメニュー設定)/2:初期化グループ(ネットワーク設定)/3:初期化グループ(その他権限設定)/ *:変更内容は次回電源 ON 時または再起動後に有効

	CASIO SPEEDIA We Monitor 変更ページ名	b 称 ^影	定項		分類		
Lミュレーション設定							
エミュレーション	エミュレーション	エミュレーション				1	
	エミュレーション詳細	エミュレーション詳細				1	
	HDA			Р	W	1	
	ESC/Page 設定	自動復帰改行動作	エミュレーション設定	P	W	1	
		改ページ、動作	一 ESC/Page 設定	Р	W	1	
		CR 動作		Р	W	1	
		LF 動作		Р	W	1	
		FF 動作		Р	W	1	
		エラーコード		Р	W	1	
		イメージパターン		Р	W	1	
		フォントタイプ		Р	W	1	
		スクリーン指定		Р	W	1	
		スペース動作		Р	W	1	
	ESC/P 設定	連続紙	エミュレーション設定	P	W	1	
		給紙位置	一 ESC/P 設定	Р	W	1	
		自動復帰改行動作		Р	W	1	
		右マージン		Р	W	1	
		文字コード		Р	W	1	
		セロ字形		Р	W	1	
		漢字書体		Р	W	1	
		イメージ補正		Р	W	1	
		自動排紙		Р	W	1	
		カラー指定		Р	W	1	
		スペース動作		Р	W	1	

CASIO SPEEDIA Web Monitor の項目一覧

	CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称	設	定項	目分)類			
エミュレーション	201H 設定	連続紙		エミュレーション設定	Р	W	1	
		給紙位置		一 201H 設定	Ρ	W	1	
		用紙位置			Ρ	W	1	
		自動復帰改行動作			Ρ	W	1	
		CR 動作			Ρ	W	1	
		LF 動作			Ρ	W	1	
		右マージン			Ρ	W	1	
		キャラクターモード			Ρ	W	1	
		各国文字			Ρ	W	1	
		セロ字形			Ρ	W	1	
		漢字書体			Ρ	W	1	
		イメージ補正			Ρ	W	1	
		自動排紙			Ρ	W	1	
		カラー指定			Ρ	W	1	
		コード入れ替え			Ρ	W	1	
		スペース動作			Ρ	W	1	

エコモード設定メニュー

両面印刷、トナーセーブ、マルチページなどを使用して、エコロジーに配慮した印刷をする「一発エコモード」を設定するメニューです。プリンターへ設定するとプリンタードライバーの設定がエコモードに切り替わり、ユーザーが個別に設定する必要はありません。

•「一発エコモード」が「OFF」に設定されていると反映されません。

プリンタードライバーのみの設定です。プリンターの設定には反映されません。

設定項目分類の見かた

P:操作パネルで設定可能/W:CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定可能/1:初期化グループ(プリンターメニュー設定)/2:初期化グループ(ネットワーク設定)/3:初期化グループ(その他権限設定)/ *:変更内容は次回電源 ON 時または再起動後に有効

	CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称	設定項	目分類			
エコモード設定						
モード移行	エコモード設定	W	1			
一発エコモード					W	1
一発エコモードの設定	エコレベル印刷	コレベル印刷			W	1
	両面印刷設定	両面印刷(とじる位置)	両面印刷(とじる位置)		W	1
		自動片面(単独ページの取	自動片面(単独ページの取り扱い)		W	1
	トナーセーブ設定	トナーセーブパターン	トナーセーブパターン		W	1
		テキスト(文字)の濃度			W	1
		マニュアル設定	テキスト(文字)		W	1
			グラフィック(図形)		W	1
	マルチページ	マルチページ				
	カラー印刷	カラー印刷				
	認証印刷				W	1

モード移行

「一発エコモード」への切り替え機能を、有効にするか無効にする かを設定します。

一発エコモード

「一発エコモード」の ON/OFF を切り替えます。プリンターの節電 ボタンを長押しして ON/OFF ができます。(上記モード移行の設定 有効時。)

一発エコモードの設定

「一発エコモード」が「ON」に設定されている場合、プリンタード ライバーの設定値が以下に切り替わります。

- •「エコレベル印刷」は用紙下段の余白部分(印刷領域外)に、エ コロジーに配慮した印刷であることを表す文字「eco print」とエ コロジーへの配慮の度合いを表すマーク(の)(最大3個)を印刷 します。
- •「一発エコモード」が「OFF」時に「エコレベル印刷」機能を使 用する場合は、「印刷設定」ページで設定してください。
- 「両面印刷(とじる位置)」「自動片面(単独ページの取り扱い)」「トナーセーブ設定」「マルチページ」「カラー印刷」「認証印刷」の各設定項目はプリンタードライバーの設定と同じです。(「マルチページ」は「しない」「2page 合成」「4page 合成」のみ設定可能)
 ※「両面印刷(とじる位置)」「トナーセーブ設定」「マルチページ」のすべてを「しない」設定はできません。

・トナーセーブ設定

トナーセーブパターン

「しない」「レベル1(約30%のトナーを節約)」「レベル2(約50%のトナーを節約)」「マニュアル設定」から選択します。

※節約の%値は、ソフトウェア処理上の目安です。実際の節約量は使用条件に よって異なります。

テキスト(文字)の濃度

「トナーセーブパターン」が「レベル1(約30%のトナーを節約)」 または「レベル2(約50%のトナーを節約)」を選択している場合 に設定変更できます。トナーセーブ時にテキスト(文字)を濃く印 刷したい場合、「濃くする」を設定してください。

マニュアル設定

「トナーセーブパターン」が「マニュアル設定」の場合に、テキスト、 グラフィック、イメージごとのトナー節約量を設定します。「トナー セーブパターン」が「マニュアル設定」を選択している場合に設定 変更できます。

※「0%」を設定するとトナーはセーブされません。

- ※アプリケーションによって描画方法が異なり、設定したオブジェクトの節約量 で描画(印刷)されない場合があります。
- ※「グラフィック(図形)」と「イメージ(写真)」を異なる節約量とした場合、 図形の一部が黒くなるなど期待した結果が得られないことがあります。その場 合は同一の節約量を設定してください。

権限設定メニュー

プリンターの各種設定ができる設定権限者(または管理者)、および操作パネルからの設定変更の禁止に関する設定メニューです。

設定項目分類の見かた

P:操作パネルで設定可能/W:CASIO SPEEDIA Web Monitor で設定可能/1:初期化グループ(プリンターメニュー設定)/2:初期化グループ(ネットワーク設定)/3:初期化グループ(その他権限設定)/

*:変更内容は次回電源 ON 時または再起動後に有効

	CASIO SPEEDIA Web Monitor 変更ページ名称	設定項	目分类	湏			
権限設定 ・ この項目は、CASIO SPEEDIA Web Monitor でのみ操作可。							
設定権限設定	パネル操作による設定変更		権限設定	W	3		
	guest ユーザーによる設定変更		一設定権限設定	W	3		
	設定権限者設定1~3	ユーザー名		_	W	3	
		パスワード			W	3	
印刷権限設定	印刷上限枚数登録	プリンター全体の印刷上限枚数		権限設定	W	3	
		一般ユーザーの印刷上限枚数		一印刷権限設定	W	3	
	一般ユーザーの権限登録	一般ユーザーの印刷権限			W	3	
		一般ユーザーのセキュリティ設定	ID 印刷		W	3	
			コピーガード印刷		W	3	
			IC カード認証印刷	-	W	3	
		ー般ユーザーの一発エコモード設定反映		-	W	3	
	個別ユーザーの権限登録	ユーザー名入力			W	3	
		個別ユーザーの印刷権限			W	3	
		個別ユーザーのセキュリティ設定	ID 印刷		W	3	
			コピーガード印刷		W	3	
			IC カード認証印刷		W	3	
			一発エコモード設定反映		W	3	
			月間印刷上限枚数				
印刷制限設定	USB 印刷制限設定	USB ポートからの印刷		権限設定	W	3	*
	ネットワーク印刷制限設定	印刷可能 IP アドレス範囲 1		一印刷制限設定	W	3	*
		印刷可能 IP アドレス範囲 2			W	3	*
		印刷可能 IP アドレス範囲 3			W	3	*
		印刷可能 IP アドレス範囲 4			W	3	*

設定権限設定

・パネル操作による設定変更

「禁止する」に設定すると、操作パネルの設定メニューで次のグルー プだけを使用できます。操作パネルでの設定変更を許可したくない 場合に設定します。

- •「テスト印刷・レポート」グループ
- •「プリンター管理・調整」グループの一部機能
- •「インターフェース設定」グループ

・guest ユーザーによる設定変更

プリンターの各種設定ができる設定権限者(または管理者)は、初期 状態ではログイン名「guest」、パスワード無しに設定されています。

初期状態のままお使いいただくと、プリンターへアクセスできる多 くのユーザーが設定を変更ができ、印刷結果に思わぬ影響をおよぼ す場合があるため、「設定権限者」としてプリンターの管理者を登録 し、「guest」ユーザーが設定を変更できないようにすることができ ます。

- •「禁止する」に設定すると、設定変更ログイン時にユーザー名として「guest」を入力しても、ログインできません。
- 設定権限者が登録されていない場合は、「禁止する」に設定できません。

• 設定権限者設定

設定の変更を許可するユーザーを登録します。

「ユーザー名」、「新しいパスワード」、「パスワード確認入力」を入力 します。

- ・「ユーザー名」は3文字以上を入力してください。
- •「ユーザー名」に次の文字は使用できせん。
- •「新しいパスワード」3文字以上を入力してください。入力した文字は伏せ字「●」で表示されます。
- •「パスワード確認入力」は「新しいパスワード」と同じ文字を入力 してください。入力した文字は伏せ字「●」で表示されます。
- 登録した設定権限者ユーザーを削除する場合は、次のように設定 してください。
 - 「ユーザー名」をすべて消去する
 - -「パスワード変更」のチェックボックスにチェックマークを付ける

印刷権限設定

・印刷上限枚数の登録

プリンターの月間の印刷上限枚数を登録しておくことで、印刷上限 枚数超過時に SPEEDIA マネージャーから下記のようなメッセージを 表示できます。

・プリンター全体の印刷上限枚数(月間)超過時



プリンター全体の印刷上限枚数

- •10~1,000,000の数値を入力するか、またはカウントアップの ボタンで枚数を設定します。
- •0は上限設定無し(無制限)として扱われます。右隣の「無制限」 ボタンをクリックしても0が入力されます。

一般ユーザーの印刷上限枚数

- •10~100,000の数値を入力するか、またはカウントアップのボタンで枚数を設定します。
- •0は上限設定無し(無制限)として扱われます。右隣の「無制限」 ボタンをクリックしても0が入力されます。
- 設定した値は、一般ユーザーの月間印刷上限枚数(ul)値に反映 されます。また、「個別ユーザーの月間印刷上限枚数」設定項目 のデフォルト値として表示されます。

• 一般ユーザーの権限登録

ー般ユーザーの権限は、「多くのユーザーに共通の権限」として設定 します。権限の異なる一部のユーザーは、「個別ユーザー」として別 に登録することで、ユーザーをすべて登録する必要がなく、ユーザー 登録の作業負担を減らせます。

一般ユーザーの印刷権限

一般ユーザーの印刷権限を設定します。

「印刷を許可する」

ー般ユーザーに対して、カラー印刷/モノクロ印刷の両方を許可 する場合に選択します。

「モノクロ印刷のみ許可する」

ー般ユーザーに対して、モノクロ印刷のみを許可し、カラー印刷 を許可しない場合に選択します。一般ユーザーは、カラー印刷を 指定してもモノクロ印刷となります。

「印刷を禁止する」

ー般ユーザーに対して、カラー印刷/モノクロ印刷の両方を禁止 する場合に選択します。一般ユーザーは印刷できません。

- ・設定した内容に応じて「一般ユーザーの権限登録」に、「pa」、 「pm」、「pd」が表示されます。
- 一般ユーザーのセキュリティ設定
- 一般ユーザーのセキュリティを設定します。

「ID 印刷」

一般ユーザーに対して、ID 印刷付きの印刷だけを許可する場合 に選択します。 「ID 印刷付きのみ許可する」を選択した場合: 操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「ID 印刷」の 設定により、次のように動作します(CASIO SPEEDIA Web Monitor でも設定できます)。

また、「一般ユーザーの権限登録」に「se」が表示されます。

- 「ID 印刷」が「行う」に設定されている場合
- プリンタードライバーの設定にかかわらず、印刷できます。
- 「ID 印刷」が「行わない」に設定されている場合 プリンタードライバーの設定で、ID 印刷を付加すれば印刷で きます。プリンタードライバーの設定で、ID 印刷を付加しな い場合は印刷されません。
- •「ID 印刷付きのみ許可する」を選択しない場合: 操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「ID 印刷」の設定、 およびプリンタードライバーの ID 印刷の設定にかかわらず印刷 できます。

「コピーガード印刷」

ー般ユーザーに対して、コピーガード印刷だけを許可する場合に 選択します。

 「コピーガード付き印刷のみ許可する」を選択した場合: 操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「コピーガード」 で設定されているコピーガードパターンと、プリンタードライ バーのコピーガードパターンが一致するときにだけ印刷されま す(CASIO SPEEDIA Web Monitor でも設定できます)。

操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「コピーガード」 のパターン番号は、プリンタードライバーの「コピーガード印 刷」のパターン選択の順番に相当します。

たとえば、「コピーガード印刷」の選択肢4番目「桜(複写無効) MN」は、操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「コピー ガード」の「パターン4印刷」と一致します。

- また、「一般ユーザーの権限登録」に「cg」が表示されます。
 - ・操作パネルの設定メニューで「印刷設定」→「コピーガード」で「パターン EX」が設定されている場合は、プリンタードライバーの設定でパターン 1 ~ 16 のどれかが設定されていれば印刷されます。プリンタードライバーの設定でコピーガードが「印刷しない」に設定されている場合は、印刷されません。
 - •「コピーガード付き印刷のみ許可する」を選択しない場合: 操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「コピーガード」 の設定に関わらず印刷できます。

「IC カード認証印刷」

一般ユーザーに対して、IC カード認証印刷だけを許可する場合 に選択します。

•「IC カード認証印刷のみ許可する」を選択した場合: IC カード認証印刷の場合にだけ印刷されます。

また、「一般ユーザーの権限登録」に「ic」が表示されます。 オプションの IC カードリーダーが装着されていない場合も設 定できますので、ご注意ください(複数のプリンターが存在し、 IC カードリーダーが装着されている場合などの権限を維持する ため必要です)。

•「IC カード認証印刷のみ許可する」を選択しない場合: IC カード認証印刷でなくても印刷できます。

一般ユーザーの一発エコモード設定反映

ー般ユーザーに対して、一発エコモードの設定を反映するかどうか を選択します。

「一発エコモード設定を反映する」を選択した場合:
 操作パネルの設定メニューの「エコモード設定」→「一発エコモード」で設定内容で印刷されます。

また、「一般ユーザーの権限登録」に「er」が表示されます。

- •「一発エコモード設定を反映する」を選択しない場合: 操作パネルの設定メニューの「エコモード設定」→「一発エコモー ド」で設定にかかわらず印刷できます。
- 個別ユーザーの権限登録

ユーザーを登録します。

ユーザー名入力

登録する個別ユーザー名を入力します。

- 個別ユーザー名は、Windows ヘログオンする際のユーザー名と同じにしてください。
- •大文字/小文字は区別されます。
- •「プリンター管理・調整」→「特定ユーザー設定」に設定されてい る特定ユーザー名を入力すると、ポップアップ画面が表示されま す。ホスト名を入力すると、「ユーザー名+ホスト名」を新しいユー ザー名として扱えます。
- ・「プリンター管理・調整設定」→「特定ユーザー設定」にユーザー 名が登録されている場合、プリンターで使用するユーザー名は、 自動的に「ユーザー名 + ホスト名」が新しいユーザー名として扱 われます。「特定ユーザー設定」にユーザー名が登録されている場 合にも、印刷権限設定で新しいユーザー名が登録できるように制 御されています。
- ユーザー名には、最大 40Byte(漢字 20 文字、英数字 40 文字)まで入力できます。ただし、ユーザー名は 20Byte(漢字 10 文字、英数字 20 文字)以内の入力を推奨します。
- *特定ユーザー名が入力された場合に備え、40Byte まで入力でき るように設定されています(特定ユーザー名の場合は、「ユーザー 名+ホスト名」の形式にプリンター内部で加工されるため)。
- ・ユーザー名は1文字以上を入力してください。

- •「ユーザー名」に次の文字は使用できせん。
- ["], [*], [+], [,], [/], [:], [;], [<], [=], [>], [?], [[], [¥], []], []

個別ユーザーの印刷権限

個別ユーザーの印刷権限を設定します。

「印刷を許可する」

個別ユーザーに対して、カラー印刷/モノクロ印刷の両方を許可 する場合に選択します。

「モノクロ印刷のみ許可する」

個別ユーザーに対して、モノクロ印刷のみを許可し、カラー印刷 を許可しない場合に選択します。個別ユーザーは、カラー印刷を 指定してもモノクロ印刷となります。

「印刷を禁止する」

個別ユーザーに対して、カラー印刷/モノクロ印刷の両方を禁止 する場合に選択します。個別ユーザーは印刷できません。

個別ユーザーのセキュリティ設定

個別ユーザーのセキュリティを設定します。

「ID 印刷」

個別ユーザーに対して、ID 印刷付きの印刷だけを許可する場合 に選択します。

- •「ID 印刷付きのみ許可する」を選択した場合: 操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「ID 印刷」の 設定により、次のように動作します(CASIO SPEEDIA Web Monitor でも設定できます)。
 - 「ID 印刷」が「行う」に設定されている場合 プリンタードライバーの設定にかかわらず、印刷できます。

- 「ID 印刷」が「行わない」に設定されている場合 プリンタードライバーの設定で、ID 印刷を付加すれば印刷で きます。プリンタードライバーの設定で、ID 印刷を付加しな い場合は印刷されません。
- •「ID 印刷付きのみ許可する」を選択しない場合: 操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「ID 印刷」の設定、 およびプリンタードライバーの ID 印刷の設定にかかわらず印刷 できます。

「コピーガード印刷」

個別ユーザーに対して、コピーガード印刷だけを許可する場合に 選択します。

•「コピーガード付き印刷のみ許可する」を選択した場合: 操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「コピーガード」 で設定されているコピーガードパターンと、プリンタードライ バーのコピーガードパターンが一致するときにだけ印刷されま す(CASIO SPEEDIA Web Monitor でも設定できます)。

操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「コピーガード」 のパターン番号は、プリンタードライバーの「コピーガード印 刷」のパターン選択の順番に相当します。

たとえば、「コピーガード印刷」の選択肢4番目「桜(複写無効) MN」は、操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「コピー ガード」の「パターン4印刷」と一致します。

- ・操作パネルの設定メニューで「印刷設定」→「コピーガード」で「パターン EX」が設定されている場合は、プリンタードライバーの設定でパターン 1 ~ 16 のどれかが設定されていれば印刷されます。プリンタードライバーの設定でコピーガードが「印刷しない」に設定されている場合は、印刷されません。
- 「コピーガード付き印刷のみ許可する」を選択しない場合:
 操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「コピーガード」の設定に関わらず印刷できます。

「IC カード認証印刷」

個別ユーザーに対して、IC カード認証印刷だけを許可する場合 に選択します。

•「IC カード認証印刷のみ許可する」を選択した場合: IC カード認証印刷の場合にだけ印刷されます。

オプションの IC カードリーダーが装着されていない場合も設定できますので、ご注意ください(複数のプリンターが存在し、IC カードリーダーが装着されている場合などの権限を維持するため必要です)。

•「IC カード認証印刷のみ許可する」を選択しない場合: IC カード認証印刷でなくても印刷できます。

「一発エコモード設定反映」

個別ユーザーに対して、一発エコモードの設定を反映するかどう かを選択します。

- 「一発エコモード設定を反映する」を選択した場合: 操作パネルの設定メニューの「エコモード設定」→「一発エコ モード」で設定内容で印刷されます。
- •「一発エコモード設定を反映する」を選択しない場合: 操作パネルの設定メニューの「エコモード設定」→「一発エコ モード」で設定にかかわらず印刷できます。

「月間印刷上限枚数」

個別ユーザーの印刷上限枚数(月間)を設定します。

- •月間印刷上限枚数を設定すると、個別ユーザーごとに印刷上限 枚数超過時の SPEEDIA マネージャーからの警告メッセージ表 示、エコログ Web アナライザーのグラフに使用枚数目標値の ラインが表示できます。
- •10~1,000,000の数値を入力するか、またはカウントアップの ボタンで枚数を設定します。
- •0は上限設定無し(無制限)として扱われます。右隣の「無制限」

ボタンをクリックしても0が入力されます。

 一般ユーザーの月間印刷上限枚数が、画面表示時のデフォルト 値として入力エリアに表示されています。

「ユーザー名入力」「個別ユーザーの印刷権限」「個別ユーザーの セキュリティ設定」の設定後、「登録→」ボタンをクリックします。 ・最大 256 ユーザーまで登録できます。

- •「登録済ユーザーの設定一覧」に、入力したユーザー名、印刷権 限/セキュリティ設定を記号化した文字列が追加されます。
- ユーザー名順に並び替えて表示されます。
- すでに登録されているユーザー名を入力した場合は、確認メッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックすると上書きして登録され、「キャンセル」ボタンをクリックすると登録が中止されます。

表示例

(例 1)

ユーザー名 = "casio"、印刷権限 = "印刷を許可する"、セキュリティ 設定 = "ID 印刷付きのみ許可する、コピーガード付き印刷のみ許 可する、IC カード認証印刷のみ許可する"、一発エコモード設定 反映 = "一発エコモード設定を反映する"、個別ユーザーの月間印 刷上限枚数 =500 枚の場合

∶ [casio,pa,se,cg,ic,er,ul=500]

(例 2)

ユーザー名 = "speedia"、印刷権限 = "モノクロ印刷のみ許可する"、 セキュリティ設定 = "ID 印刷付きでなくても印刷可能、コピーガー ド付き印刷でなくても印刷可能、IC カード認証印刷でなくても印 刷可能"、一発エコモード設定反映 = "一発エコモード設定を反映 しない"、個別ユーザーの月間印刷上限枚数は無制限の場合

∶ [speedia,pm,ul=0]

個別ユーザーの変更

登録済みの個別ユーザーの各種設定を変更します。

- **1.** 「登録済個別ユーザーの一覧」で、登録内容を変更する個別ユーザー を選択します。
 - •「登録済個別ユーザーの一覧」には、登録済みの個別ユーザーが 一覧表示されています。
 - ・複数のユーザーを選択できますが、変更できる個別ユーザーは、 選択した中で一番上の個別ユーザーだけです。
- **2.**「←変更」ボタンをクリックします。

「ユーザー名入力欄」に、選択したユーザーの設定内容が表示されます。

3. 必要に応じて、印刷権限、セキュリティ設定、一発エコモード設定反映、月間印刷上限枚数の設定を変更します。

ユーザー名は変更しないでください。変更すると、別のユーザー として追加登録されます。

4.「登録→」ボタンをクリックします。

確認メッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックすると 上書きして登録されます。

「登録済ユーザーの設定一覧」に、変更した内容に応じた印刷権 限/セキュリティ設定/印刷上限枚数が、記号化された文字列で 表示されます。

• 手順3で新しいユーザー名に変更した場合は、確認メッセージ は表示されず、新しい個別ユーザーとして追加登録されます。

個別ユーザーの削除

登録済みの個別ユーザーを削除します。

- **1.**「登録済個別ユーザーの設定一覧」で、削除する個別ユーザーを選択します。
 - •「登録済個別ユーザーの設定一覧」には、登録済みの個別ユー ザーが一覧表示されています。
 - 複数のユーザーを選択できます。
- **2.**「×削除」ボタンをクリックします。

手順1で選択した個別ユーザーが、「登録済ユーザーの設定一覧」 から削除されます。

複数のユーザーを選択した場合、選択したユーザーすべてが削除されます。

個別ユーザー権限の直接編集

「個別ユーザー権限直接編集」ページでは、個別ユーザーの権限登録設定を、テキスト形式で直接編集できます。

1.「権限設定」→「印刷権限設定」に表示される「印刷ユーザー権限 直接編集」ボタンをクリックします。

「個別ユーザー権限直接編集」ページが表示されます。登録されて いるユーザーの設定情報(「登録済個別ユーザーの設定一覧」の内 容)と同じ内容が、直接編集エリアへ表示されます。

他のテキスト形式ファイルからコピー&ペーストで編集すること ができます。設定したユーザー権限登録情報の保存や、複数台の プリンターへ同じ設定をする場合に便利です。

- 2. 入力欄に、ユーザー名を行頭から入力します。
 - ・1 行に1ユーザーずつ入力します。

- ユーザー名は、Windows ヘログオンする際のユーザー名と同じ にしてください。
- •大文字/小文字は区別されます。
- ユーザー名には、最大 40Byte(漢字 20 文字、英数字 40 文字) まで入力できます。ただし、ユーザー名は 20Byte(漢字 10 文字、 英数字 20 文字)以内の入力を推奨します。
- ※特定ユーザー名が入力された場合に備え、40Byte まで入力で きるように設定されています(特定ユーザー名の場合は、「ユー ザー名+ホスト名」の形式にプリンター内部で加工されるた め)。
- ・ユーザー名は1文字以上を入力してください。
- **3.** 続けて「, (カンマ)」を入力し、以下の3種類の中から印刷権限 を半角2文字で入力します。
 - 登録するユーザーに対して、カラー印刷/モノクロ印刷の両方 を許可する場合:「pa」を入力します。
 - 登録するユーザーに対して、モノクロ印刷のみを許可し、カラー 印刷を許可しない場合:「pm」を入力します。
 - 登録するユーザーに対して、カラー印刷/モノクロ印刷の両方 を禁止する場合:「pd」を入力します。
- **4.** 続けて「, (カンマ)」を入力し、セキュリティ設定を半角2文字 で入力します。
 - 登録するユーザーに対して、ID 印刷付きのみ印刷を許可する場合: [se] を入力します。
 - 登録するユーザーに対して、コピーガード付き印刷のみ許可す る場合:「cg」を入力します。
 - IC カード認証印刷のみ許可する場合:「ic」を入力します。

- ・登録するユーザーに対して、どの解除も許可する場合:「,(カンマ)」を含めて省略できます。
- **5.** 続けて「,(カンマ)」を入力し、一発エコモード設定反映の設定 を半角2文字で入力します。
 - 登録するユーザーに対して、一発エコモード設定を反映する場合は「er」を入力します。
 - ・登録するユーザーに対して、一発エコモード設定を反映しない 場合は「,(カンマ)」を含めて省略できます。
- **6.** 最後に「, (カンマ)」に続けて「ul=」を入力し、月間印刷上限枚数の設定を半角数字で 10 ~ 100,000 を入力します。
 - 個別ユーザーごとに印刷上限枚数超過時の SPEEDIA マネージャーからの警告メッセージ表示、エコログ Web アナライザーのグラフに使用枚数目標値のラインが表示できます。
 - ・0は上限設定無し(無制限)として扱われます。
 - ・この設定を省略すると、自動的に「ul=0」が付加されます。
- 7. 1ユーザー分の入力が終了したら、改行します。
 - •入力したユーザー登録を削除する場合は、1行単位で削除して ください。
 - •256 ユーザーまで登録できます(256 行目まで使用できます)。

入力例

(例 1)

ユーザー名 = "casio"、印刷権限 = "印刷を許可する"、セキュリティ 設定 = "ID 印刷付きのみ許可する、コピーガード付き印刷のみ許 可する、IC カード認証印刷のみ許可する"、一発エコモード設定 反映 = "一発エコモード設定を反映する"、個別ユーザーの月間印 刷上限枚数 =500 枚の場合

∶ [casio,pa,se,cg,ic,er,ul=500]

(例 2)

ユーザー名 = "speedia"、印刷権限 = "モノクロ印刷のみ許可する"、 セキュリティ設定 = "ID 印刷付きでなくても印刷可能、コピーガー ド付き印刷でなくても印刷可能、IC カード認証印刷でなくても印 刷可能"、一発エコモード設定反映 = "一発エコモード設定を反映 しない"、個別ユーザーの月間印刷上限枚数は無制限の場合

∶ [speedia,pm,ul=0]

- 8. すべての編集が終了したら、「反映」ボタンをクリックします。
 - •次のチェックが実行されます。
 - ユーザー名は 40Byte 以内に収まっているか
 - -使用できない文字が含まれていないか
 - -印刷権限を表す文字列(pa,pm,pd)が正しく含まれているか、 また、複数含まれていないか
 - セキュリティ設定を表す文字列(se,cg,ic,er)が正しく含まれ ているか、また、複数含まれていないか
 - 月間印刷上限枚数を表す文字列(ul=)が含まれている場合は 正しく含まれているか
 - (含まれていない場合は、反映時に「ul=0」(無制限)が自動的 に付加されます。)

- -登録ユーザー数がオーバーしていないか
- (最大 256 ユーザーまで)
- -ユーザー名の重複がないか
- ・以上がチェックされ、問題がない場合はユーザー名で並び替えて印刷権限設定の「登録済ユーザーの設定の一覧」へ表示され、「印刷ユーザー権限直接編集」ページが閉じます。
- エラーがある場合は、エラーのダイアログボックスに、エラー 内容と最初に検出した行番号が表示されます。

印刷制限設定

プリンターの印刷ポート(USB および TCP/IP 印刷)の使用制限などの印刷制限を設定するページです。

• USB 印刷制限設定

USB ポートからの印刷

「禁止する」を選択すると、USB ポートを使用した印刷ができなくなります。

※「禁止する」設定の場合、ホストコンピューターからはプリンターが接続されて いない状態と同じです。

• ネットワーク印刷制限設定

印刷可能 IP アドレス範囲

- TCP/IP 印刷 (LPR (Line Printer Remote Protocol)、FTP (File Transfer Protocol)、Raw Protocol (Port 9100) を許可する IP アドレスの範囲 を設定します。
- •1 組でも印刷可能 IP アドレス範囲を設定すると、範囲外の IP アドレスを持つホストコンピューターからの印刷はできなくなります。
- Raw Protocol (Port 9100) では、印刷データ量が少ない場合、ホ ストコンピューター上では正常に印刷が終了した状態になること があります。
- すべての設定が「0.0.0.0 ~ 0.0.0.0」の場合は、IP アドレスによる
 印刷制限は実行されません。
- IP アドレス (From) ≦ IP アドレス (To) となるように設定して ください。
- ・設定する IP アドレス範囲は、重複していても有効となります。また、IP 環境で予め予約されている「設定してはいけない IP アドレス」や「実在しない IP アドレス」なども設定できます。正しい IP アドレスを設定してください。

印刷権限を使用する

印刷権限機能では、プリンターの使用者(ユーザー)ごとに詳細な設定をすることにより、使用する場面に合わせて便利にプリンターを利用でき ます。

・ ランニングコスト低減のためモノクロ印刷する

操作パネルの設定メニューの「機器設定」→「立ち上げモード」で「モノクロ専用」を設定すると、すべてのユーザーのカラー印刷が禁止され、 カラーデータでもモノクロで印刷されます。

- ランニングコストの低減には効果的ですが、提出用にカラー印刷したい等の要望があるたびに「機器設定」→「立ち上げモード」を「カラー」にし、 印刷が終わったら「モノクロ専用」に戻す必要があります。
- セキュリティのため ID 印刷する

操作パネルの設定メニューの「印刷設定」→「ID 印刷」を「行う」に設定すると、すべての印刷物の上下の左右隅に情報が付加されて印刷されます。 不正コピーや不正印刷を防止する手段として有効ですが、契約書や外部への提出物などのために ID 印刷をはずしたい等の要望があるたびに「印 刷設定」→「ID 印刷」を「行わない」にし、印刷が終わったら「行う」に戻さなければなりません。

煩雑な作業が必要になると、コストダウンやセキュリティに有効な機能であっても使用しづらくなる場合があります。

本プリンターでは、ユーザー別に印刷権限を設定することにより、操作パネルの設定メニューの設定を変更しないで、各種の印刷機能を利用できます。

 たとえば、「権限設定一印刷権限設定」の「一般ユーザーの印刷権限」で「モノクロ印刷のみ許可する」を選択、「一般ユーザーのセキュリティ 設定」で「ID 印刷付きのみ許可する」をチェックしておけば、通常時の印刷はモノクロでコストダウンをはかり、かつ、ID 印刷付きでセキュ リティも確保されますが、提出用の書類等を印刷する場合は、特定のユーザー(「モノクロ印刷のみ許可する」OFF、「ID 印刷付きのみ許可する」 OFF 設定のユーザー)でログオンしなおすか、特定のユーザーでログオンされているパソコンから印刷することで、カラー利用、かつ、ID 印 刷なしの書類を手にすることができます。

設定例

下記の条件を設定します。

- A 課に所属するメンバーだけが印刷できる。
- •係長以上はカラー印刷ができる。(係長以下はモノクロ印刷のみできる)
- ・B係は必ずICカード認証印刷をする。
- C 係は必ずコピーガード付加印刷をする。
- ・アルバイトは必ず ID 付加印刷をする。
- ・他課は印刷できない。

1. ユーザーごとの印刷方法を整理します。

			印刷権	限設定	セキュリティ設定			
	所属・メンバー		ユーザー名	カラー印刷	モノクロ印刷	ID 印刷以外の印刷	コピーガード印刷 以外の印刷	IC カード認証以外 の印刷
A 課								
	AAA 課長		aaa	0	0	0	0	0
	B 係							
		AABB 係長	aabb	0	0	0	0	×
	係員 AB01		ab01	×	0	0	0	×
		アルバイト AB02	ab02	×	0	×	0	×
	C係							
		AACC 係長	aacc	0	0	0	×	0
		係員 AC11	ac11	×	0	0	×	0
		アルバイト AC12	ac12	×	0	×	×	\bigcirc
他課(一般ユーザー)		_	×	×	×	×	×	

2. ユーザーごとの設定内容を整理します。

所属・メンバー			印刷権限設定			セキュリティ設定			登録済個別フーザー		
		分類	印刷を許可する (pa)	モノクロ印刷 のみを許可する	印刷を禁止する (pd)	ID 付き印刷のみ許 可する(se)	コピーガード付き 印刷のみ許可する (cg)	IC カード認証印刷 のみ許可する(ic)	の設定一覧 または一般		
A課											
	AAA 課長		個別ユーザー	0						aaa,pa	
	B 係										
		AABB 係長	個別ユーザー	0					0	aabb,pa,ic	
		係員 AB01	個別ユーザー		0				0	ab01,pm,ic	
		アルバイト AB02	個別ユーザー		0		0		0	ab02,pm,ic,se	
	C 係										
		AACC 係長	個別ユーザー	0				0		aacc,pa,cg	
		係員 AC11	個別ユーザー		0			0		ac11,pm,cg	
		アルバイト AC12	個別ユーザー		0		0	0		ac12,pm,cg,se	
他課(-	-般ユーザ-	–)	一般ユーザー			0				pd	

3. ユーザーごとの設定をします。



課長

「個別ユーザーの権限登録」

- (1) ユーザー名入力 (aaa)
- (2) それぞれ下記の設定を行います。

AAA 課長の場合

- 「個別ユーザーの印刷権限」設定: 🖌 印刷を許可する(pa)
- (3)「登録→」ボタンをクリックします。
- 係長
- 「個別ユーザーの権限登録」
- (1) ユーザー名入力 (aabb、aacc)
- (2) それぞれ下記の設定を行います。

AABB 係長の場合

「個別ユーザーの印刷権限」設定: ✔印刷を許可する(pa) 「個別ユーザーのセキュリティ設定」: ✔ IC カード認証印刷の み許可する(ic)

(3)「登録→」ボタンをクリックします。

AACC 係長の場合

「個別ユーザーの印刷権限」設定: ✔印刷を許可する(pa) 「個別ユーザーのセキュリティ設定」: ✔コピーガード付き印刷 のみ許可する(cg)

- (4)「登録→」ボタンをクリックします。
- 係員

「個別ユーザーの権限登録」

- (1) ユーザー名入力 (ab01、ac11)
- (2) それぞれ下記の設定を行います。AB01の場合

「個別ユーザーの印刷権限」設定:▼モノクロ印刷のみ許可する(pm)

「個別ユーザーのセキュリティ設定」: ✔ IC カード認証印刷の み許可する(ic)

(3)「登録→」ボタンをクリックします。
 AC11 の場合
 「個別ユーザーの印刷権限」設定: ▼モノクロ印刷のみ許可す

る (pm) 「個別ユーザーのセキュリティ設定」: ✓コピーガード付き印刷 のみ許可する (cg)

- (4)「登録→」ボタンをクリックします。
- アルバイト
- 「個別ユーザーの権限登録」
- (1) ユーザー名入力 (ab02、ac12)
- (2) それぞれ下記の設定を行います。
 AB02の場合
 「個別ユーザーの印刷権限」設定: ▼モノクロ印刷のみ許可する(pm)

「個別ユーザーのセキュリティ設定」: ✓ IC カード認証印刷の み許可する(ic) : ✓ ID 印刷付きのみ許可 する(se) (3)「登録→」ボタンをクリックします。 AC12の場合 「個別ユーザーの印刷権限」設定: ✓ モノクロ印刷のみ許可す る(pm) 「個別ユーザーのセキュリティ設定」: ✓ コピーガード付き印刷 のみ許可する(cg) : ✓ ID 印刷付きのみ許可 する(se) (4)「登録→」ボタンをクリックします。 他課

「一般ユーザーの権限登録」ー「印刷を禁止する」



- 4. 設定の変更が終了したら、「設定変更ログアウト」ボタンまたは「終 了」ボタンをクリックします。
 変更の終了操作が開始されます。変更が終了すると、「設定変更終 了確認」ページが表示されます。
- 5. 「保存して終了」ボタンをクリックします。


ネットワークを利用するには

ネットワークご利用の手順

プリンターをネットワークに接続して使用する場合は、下記に示す手順に従って、「LAN ケーブル(Ethernet ケーブル)」(以降、LAN ケーブル) を接続して必要事項を設定してください。操作の詳細については、記載されている参照先をご覧ください。

※プリンターをネットワークに接続する作業は、お使いになるネットワークのシステム管理者がご担当ください。システム管理者以外の方が作業 を代行される場合は、必ずシステム管理者の同意を得た上で作業してください。運用中のネットワークシステム環境に深刻な影響を与える場合 がありますので、慎重な作業進行をお願いします。





ネットワーク設定情報を印刷する

「ネットワーク設定情報」を印刷すると、本プリンターが起動時に参照したネットワークの設定内容を確認できます。

ネットワーク設定情報を印刷する

印刷方法

プリンターの設定メニューで、「テスト印刷・レポート」→「機器情報印刷」→「ネットワーク設定」を選択し、プリンター操作パネルの **◎**(決定) ボタンを押します。

13 設定編(5 ページ)

ネットワーク設定印刷を確認する



- 1:「自動設定」以外に設定した場合、「ネットワーク設定情報の印刷」、「TELNET」、CASIO SPEEDIA Web Monitor (Web 設定)に表示される通信速度(Link_status)は、実際に決定された通信速度と異なります。特に、「全二重(Full)」に設定した場合、実際の通信速度は「半二重(Half)」であることがほとんどです。また、「10Mbps(10Base-T)」に設定してLAN ケーブルの接続先が 100Mbps(100Base-TX)の「Fast Ethernet Hub」(スィッチング Hub ではありません)のときは、表示上は通信速度が決定して「通信可能」となっていますが、実際には通信速度が決定しておらず(Link が確立していない)、通信できない状態となっています。
- 2: IPX フレームタイプ(IPX packet type)は、NetWare サーバーとの接続が確立した場合に正しく表示されます。NetWare サーバーとの接続が確立していない場合、「Discorded (xxxx)」 xxxx は IPX フレームタイプ設定(nw_packet)の設定内容と表示されます。NetWare サーバーの設定およびプリンターの設定を見直してください。
- 3: IP アドレス(IP address)、サブネットマスク(Netmask)、ゲートウェイ(Gateway)を設定したにもかかわらず「0.0.0.0」と表示される場合や、設定値と異なる値が表示 される場合は、設定値の誤りが考えられます。また、サーバーの設定が使用されているときは、サーバー上で設定していないなどが考えられます。
- 4: NetWare 動作モード(Mode)、接続 NetWare サーバー名(Print server または File server)は、NetWare サーバーとの接続が確立した場合に正しく表示されます。NetWare サーバーとの接続が確立していない場合、NetWare 動作モード(Mode)は「disable」「Disable(rprinter)」「Disable(pserver)」のいずれかとなり、接続 NetWare サーバー 名(Print server または File server)は空欄となります。NetWare サーバーの設定およびプリンターの設定を見直してください。

Ethernet address (Ethernet アドレス (MAC アドレス))

について

Ethernet アドレス(MAC アドレス)の下 6 桁は、「設定変数 machine_ name(マシン名)」のデフォルト文字列の一部として使用されています。 SNMP のシステム名(sysName)や WINS(Windows Internet Name Service)でのノード名(NetBIOS 名)に使用されています。

Link status(通信速度/通信モード)について

本プリンターは、10Base-T、100Base-TXの通信速度、および全二重 と半二重の通信モードで使用できます。

本プリンターを使用する場合は、操作パネルの設定メニューの「イン ターフェース設定」→「通信速度」で、ご使用になるシステム環境で 定められている通信速度/通信モードを設定します。

 デフォルトでは「自動設定^{*1}」に設定されています。
 *1自動設定=オートネゴシエイション機能を使用して、通信速度/ 通信モードが自動的に決定されます。

通常は、「自動設定」のままお使いください。

「自動設定」で、コンセントレーター(Hub)との Link が確立しない場合は、他の設定をお試しください。

 「自動設定」以外に設定した場合、「ネットワーク設定情報の印刷」、 「TELNET」、CASIO SPEEDIA Web Monitor (Web 設定)に表示される通信速度(Link_status)は、実際に決定された通信速度と異なります。

特に、「全二重(Full)」に設定した場合、実際の通信速度は「半二 重(Half)」であることがほとんどです。また、「10Mbps(10Base-T)」 に設定して LAN ケーブルの接続先が 100Mbps(100Base-TX)の 「Fast Ethernet Hub」(スィッチング Hub ではありません)のときは、 表示上は通信速度が決定して「通信可能」となっていますが、実際 には通信速度が決定しておらず(Link が確立していない)、通信で きない状態となっています。

IP (Internet Protocol) 環境でのソフトウェア設定

IP(Internet Protocol)環境でプリンターを使用する場合の設定確認

本プリンターを使用して IP(Internet Protocol)環境で印刷するには、プリンターの IP アドレスを取得し、プリンターのネットワーク設定の変数 が設定されている必要があります。詳しくは、お使いのネットワークシステムの管理者、またはプリンターの管理者にお問い合わせください。

• 操作パネルの設定メニューでネットワークの基本的な項目を設定します。下表の「メニュー項目」に名称の記載がある項目は、操作パネルの設定メニューで設定できます。

I③ 設定編 インターフェース設定メニュー(23 ページ)

• その他の変数は、TELNET、CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)で設定できます。

I③ TELNET のコマンド一覧(インターフェース設定)(151 ページ)

	メニュー項目	表示メッセージ	説明
通信速度	通信速度	自動設定 100M 全二重 100M 半二重 10M 全二重 10M 半二重	 ネットワーク通信速度を設定します。 ← 自動設定(オートネゴシエイション) ← 100Base-TX 全二重 ← 100Base-T 全二重 ← 10Base-T 全二重 ← 10Base-T 半二重 ● 「自動設定」… オートネゴシエイション機能を使用して、通信速度が決定されます。 ● 通常は「自動設定」でお使いください。「自動設定」でコンセントレーター(Hub) との Link が確立しない場合に、他の設定をお試しください。
通信方法	通信方法	メモリー RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの決定方法を設定します。 •「メモリー」を選択した場合は、次項目の「IP アドレス」に IP アドレスを設定します。 •「RARP」「BOOTP」「DHCP」をお使いの場合は、それぞれに対応したサーバーが必要とな ります。
IP アドレス	IP(IPアドレス)	0.0.0.0~ 255.255.255.255	IP アドレスを設定します。 ・「通信方法」の設定が「メモリー」の場合のみ設定できます。
	NM(サブネットマスク)	0.0.0.0~ 255.255.255.255	サブネットマスクを設定します。 •「通信方法」の設定が「メモリー」の場合のみ設定できます。 • 決定した IP アドレスより自動設定します。 • DHCP サーバーより通知された場合は、サーバーの通知が使用されます。
	GW(ゲートウェイ)	0.0.0.0~ 255.255.255.255	ゲートウェイを設定します。 ・「通信方法」の設定が「メモリー」の場合のみ設定できます。 ・ DHCP サーバーより通知された場合は、サーバーの通知が使用されます。

IP(Internet Protocol)環境での印刷設定について

本プリンターでは、IP(Internet Protocol) 環境での印刷用のプロトコルとして、LPR(Line Printer Remote Protocol)、FTP(File Transfer Protocol)、Raw Protocol(Port 9100)のTCP(Transmission Control Protocol)のサーバー機能をサポートしています。

印刷用のプリンターポート名

印刷用のプリンターポートとして、以下を使用できます。

- lp0 印刷データの変換機能(漢字フィルター機能)を使用し presto0 ないで、受信した印刷データがそのまま出力されます。
- lp1 印刷データの変換機能(漢字フィルター機能)を使用し
- presto1 て、受信した印刷データ中のシフト JIS 漢字コードをプ リンター操作パネル設定「エミュレーション設定」グ ループの「エミュレーション」へ設定されているプリン ターエミュレーションの JIS 漢字コードへ変換、水平タ ブコードをスペースコードへ変換して出力します。
- Ip2
 印刷データの変換機能(漢字フィルター機能)を使用し

 presto2
 て、受信した印刷データ中の EUC-JIS 漢字コードをプ

 リンター操作パネル設定「エミュレーション設定」グ
 ループの「エミュレーション」へ設定されているプリン

 ターエミュレーションの JIS 漢字コードへ変換、水平タ
 ブコードをスペースコードへ変換して出力します。

LPR (Line Printer Remote Protocol) による印刷設定

オペレーティングシステムやソフトウェアにより、印刷設定項目の名 称が異なります。

・UNIX 系

「リモートホスト名」と「プリンターの IP アドレス」を対応付けて 設定します。

「リモートホストのプリンター名」として、「Ip0」を設定します。

テキストファイルをそのまま送信して印刷するなど、漢字フィル ター機能をお使いの場合は、送信する印刷データの漢字コード体系 に合わせて「Ip1」または「Ip2」を設定します。(通常 UNIX 系では EUC-JIS 漢字コードを使用しています。)

・ Windows 系

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、 Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008、

Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012

「プリンター名または IP アドレス」へ「プリンターの IP アドレス」 を設定します。

「キュー名」へ「lp0」を設定します。

テキストファイルをそのまま送信して印刷するなど、漢字フィル ター機能をお使いの場合は、送信する印刷データの漢字コード体系 に合わせて「Ip1」または「Ip2」を設定します。(通常 Windows 系 ではシフト JIS 漢字コードを使用しています。)

FTP (File Transfer Protocol) による印刷設定

ディレクトリ構成は、次のとおりです。

ルートディレクトリ

- └─ 「Ip0] 印刷用サブディレクトリ(無変換)
- ― 「lp1]印刷用サブディレクトリ(シフト JIS 漢字コードを変換)
- └── [lp2] 印刷用サブディレクトリ(EUC-JIS 漢字コードを変換)

使用方法

- プリンターの IP アドレスを設定して接続します。
- ユーザー名に、任意の文字列を設定します。パスワードは、プリンターの設定に従いますが、入力されたパスワードはチェックされません。ただし、ユーザー名としてCASIO SPEEDIA Web Monitor(Web設定)の「設定権限設定」で設定権限者として登録したユーザー名を設定すると、必ずパスワード入力が要求されます。入力するパスワードは、CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web設定)で「設定権限設定」に登録したパスワードの文字列を設定します。
- ・カレントディレクトリを「Ip0] へ変更します。
- 「put」コマンドで、ローカルコンピューター上のファイルをリモートコンピューターへ転送します。ファイルは、必ず「binary モード」で転送してください。
- ファイル転送が終了したらプリンターとの接続を終了します。

これらの機能を有効にお使いいただくには、「TCP/IP 印刷機能を利用した設定」に従い、正しく設定をしてください。

サポートプロトコルについて

本プリンターは、IP(Internet Protocol)環境では複数のプロトコルを実装しています。以下に、サポートされているプロトコルとその機能概要について説明します。

IP 環境でのサポートプロトコルと機能の概要

プロトコル名	機能の概要
FTP	FTP サーバーサービスにより、ファイルを転送します。本プリンターは FTP により印刷できます。 FTP は RFC959 に準拠します。実装は BSD 系に準拠します。
LPR	プリンターの LPD にプリントデータを転送します。本プリンターは LPR により印刷できます。 LPR は RFC1179 に準拠します。実装は BSD 系に準拠します。
Raw Protocol (Port 9100)	Windowsの印刷システムの標準ポートモニターでサポートされているプリントサーバープロトコルは、Raw(印刷の準備が完了しているデータ用)とLPR(ラインプリンターリモート)の2つです。ポート9100としても知られる Raw プロトコルは、ほとんどの TCP/IP 印刷デバイスで使用されるデフォルトのプロトコルです。本プリンターは Raw プロトコルにより印刷できます。 Raw プロトコルの実装は Windows Vista/7/8/8.1/10 からの印刷を対象として行われています。
TELNET	プリンターのネットワーク設定の参照や変更に使用します。これによりプリンターのネットワーク設定ができます。 TELNET は RFC854、RFC855 に準拠します。実装は BSD 系に準拠します。
НТТР	CASIO SPEEDIA Web Monitor (Web 設定)を利用して、プリンターの設定(プリンターメニュー設定/ネットワーク設定/権限設定など) のほとんどの設定項目の参照・変更に使用します。また、プリンターの現在の状態を表示できますので、表示パネルの表示/用紙カセットの 状態/トナーの状態/ドラムの状態/その他、をコンピューターから確認できます。 操作パネルでの操作の代替として、節電機能の ON/OFF /スキップ可能なエラーのスキップ/各種機器情報印刷(セルフ印刷)などを実行で きます。操作には、Web ブラウザーが必要です。
BOOTP	プリンターの電源 ON 時に、プリンターで使用する IPv4 アドレスを BOOTP サーバーから取得します。BOOTP により本プリンターへ IPv4 アドレスを自動的に割当てできます。 BOOTP は RFC951、RFC1497 に準拠します。
DHCP	プリンターの電源 ON 時に、プリンターで使用する IP アドレスを DHCP サーバーから取得します。DHCP により本プリンターへ IP アドレス を自動的に割当てできます。 DHCP は RFC2131、RFC2132 に準拠します。
RARP	プリンターの電源 ON 時に、プリンターで使用する IPv4 アドレスを RARP サーバーから取得します。RARP により本プリンターへ IPv4 アドレスを自動的に割当てできます。 RARP は RFC903 に準拠します。
SNMP	プリンターでは、SNMP により MIB 情報が SNMP マネージャーに送信されます。これによりプリンターの状態を監視ができます。SNMP は RFC1155、RFC1157 に準拠します。MIB 規格は MIB- II (RFC1213)/ Printer MIB(RFC1759)に準拠します。

プロトコル名	機能の概要
DNS	プリンターが他のネットワーク機器と通信する場合の名前解決に使用する情報を DNS サーバーから取得します。これによりプリンターでは、 名前により他のネットワーク通信機器との通信ができます。 DNS は RFC1034、RFC1035 に準拠します。
WINS	Windows ベースのネットワークシステムでは、コンピューターがプリンターと通信するときに、名前アドレス解決をするための情報(NetBIOS 名)を WINS サーバーへ登録します。 これにより、Windows ベースのネットワークシステム上のコンピューターはプリンターの名前(NetBIOS 名)によりプリンターとの通信がで きます。プリンターがサポートする WINS の NetBIOS ノードタイプは 「P ノード (Point-toPoint ノード)」 だけです。 WINS は、IPv4 ネットワー クでのみ有効です。
NTP	プリンターが内蔵する時計機能を、電源 ON 時に自動調整するための情報を NTP サーバーから取得します。NTP により本プリンターは電源 ON 時に内部時計の自動調整ができます。 NTP は RFC1305 に準拠します。
UPnP	ユニバーサルプラグ&プレイ(Universal Plug & Play)の略で、ネットワーク上にある様々な機器を、PnP(プラグアンドプレイ)で(接続す るだけで)利用できるようにする技術の総称です。 各デバイスの固有情報が XML で記述され、その情報が HTTP、TCP/IP を通じて交換されます。
Bonjour	DHCP サーバー、ネームサーバー、ディレクトリサーバーなどが設置されていない環境でも、プリンターの電源 ON 時に、IP アドレスが自動 的に割り当てられるため、各機器に設定されているホスト名や提供可能なサービスを自動的に取得できます。

TCP/IP 印刷機能を利用した設定

Windows 標準機能の Microsoft TCP/IP 印刷を利用して、TCP/IP で接続されたプリンターに対してリモート印刷ができます。 TCP/IP を利用したネットワーク印刷を利用するには、次の3つの方法があります。

- •「Standard TCP/IP Port」の「LPR」を使用する
- •「Standard TCP/IP Port」の「Raw」を使用する
- ・「LPR ポートモニター」をインストールして利用できる「LPR Port」を使用する(Windows Vista/7/8/8.1/10の場合)

Windows Vista/7/8/8.1/10 で印刷する場合

ここでは、Windows 7 で「Standard TCP/IP Port」の LPR/Raw を使用し、TCP/IP ネットワーク印刷をする手順を説明します。

- Windows Vista/8/8.1/10 では、画面デザインなどが異なりますが、手順は同じです。
- 本プリンターを Windows 環境でご使用いただくには、プリンタードライバーのインストールが必要です。
- プリンターの追加で新しいプリンターをインストールする場合も、印刷ポートの作成手順は以下の手順とほとんど同じです。Windows 標準の「プリンターの追加」では、プリンタードライバー以外のユーティリティソフトウェアはインストールされません。ユーティリティソフトウェアをインストールしないと、プリンタードライバーの一部の機能が制限されるなど、プリンターの機能を最大限に活かすことができません。このため、プリンタードライバーは、セットアップウィザードを使用してインストールすることをお奨めします。
- 1. Windows 7 を起動し、ユーザーアカウントの種類が「管理者」に設定されているユーザー名でログオンします。
- 2. 「スタート」メニューをクリックし、「デバイスとプリンター」を選択します。

「デバイスとプリンター」フォルダーが表示されます。



- 3. ツールバーの「プリンターの追加」をクリックします。
 - プリンターの追加ウィザードが開始されます。
 - プリンター本体は、ネットワークに関する項目を正しく設定してから再起動し、電源 ONにしておいてください。



インストールするプリンターの種類の選択

→ ローカル ブリンターを追加します(L) USB ブリンターがない場合のみこのオブションを使用してください (USB ブリンターはブラグ インされたときに自動的にインストールされます)。



次へ(N) キャンセル

4.「ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します」をクリックします。

利用できるプリンターの検索が開始され、しばらくすると利用できるプリンターが一覧 に表示されます。

🚱 🖶 プリンターの追加

利用できるプリンターを検索しています...

		停止(S)
	0.2.1.166	
GE5500 (CASIO)	0.2.1.88	
	0.2.1.60	
🖶 GE6000 (CASIO)	0.2.1.58	
🖶 GE5000 (CASIO)	0.2.1.56	
🖶 X925 Series (Lexmark)	0.2.1.46	
GE6000 (CASIO)	0.2.1.42	
🖶 Lexmark X925 (ET0021B738D6D5)	http://	
ノリンター名 	アドレス http://	

次へ(N) キャンセル

- 5. 追加したいプリンターを選択して「次へ」ボタンをクリックし、手順9に進みます。
 - ・本プリンターは「プリンター名」が「GE5500(CASIO)」と表示されます。
 - 追加したいプリンターが一覧に表示されない場合は、手順6に進み手動でホスト名または IP アドレスを設定します。

Lexmark X925 (ET0021B738D6D5) http:// MGE6000 (CASIO) 0.2.1.42 NX925 Series (Lexmark) 0.2.1.46 GE5000 (CASIO) 0.2.1.56			
0 GE6000 (CASIO) 0.2.1.42 0 X925 Series (Lexmark) 0.2.1.46 0 GE5000 (CASIO) 0.2.1.56			
0.2.1.46 0.25000 (CASIO) 0.2.1.56			
GE5000 (CASIO) 0.2.1.56			
			_
GE6000 (CASIO) 0.2.1.58			
GE6000 (CASIO) 0.2.1.60			
GE5500 (CASIO) 0.2.1.88			
0.2.1.166			
		停止(S)	

6. 追加したいプリンターが一覧に表示されない場合は、「探しているプリンターはこの一覧にはありません」をクリックします。

共有ガンターを名前で選択する(S) 例: ¥¥<コンビューター名>¥<ブリンター名> または http://<コンビューター名>/printers/<アリンター名>/printer TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってガンターを追加する(1)	・シンター名はAlexa icer/PアドレスCクリンター。 シブリンターを参照する(W)		
参照(R) 例: ¥¥<コンゼュータータ>¥<ブリンター名> または http://<コンゼューター名>/printers/<アリンター名>/.printer TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってガンターを追加する(1)	⇒共有ブリンターを名前で選択する(S)		
例: ¥¥<コンピューターA>×<フリンター名> または http://<コンピューター名>/printers/<プリンター名>/.printer TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する(1)		参照	#(R)
TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する(I)	例: ¥¥<コンピューター名>¥<ブリンター名> または http://<コンピューター名>/printers/<ブリンター名	<u>Z>/.printer</u>	
	◎ TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加す	F@(I)	
Bluetooth プリンターを追加する(L)) Bluetooth プリンターを追加する(L)		

 TCP/IPアドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する」を選択し、「次へ」 ボタンをクリックします。

🚱 🖶 プリンターの追加

ホスト名または IP アドレスを入力します

デバイスの種類(T):	自動検出	•
ホスト名または IP アドレス(A):	XXX.XXX.XXX	
ポート名(P):	XXX.XXX.XXX.XXX	

▼プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する(Q)



- **8.** 「ホスト名または IP アドレス」に、追加したいプリンターの IP アドレスを入力して、 「次へ」ボタンをクリックします。
 - WINS を使用できる環境ではホスト名を入力してください。

局 プリンターの追加 プリンター ドライバ 一覧からプリ インストール・	ロ ーのインストール ンターを選択してください。他のモデルを表示するには、[Windows Update]を切っクしてください。 CD からドライバーをインストールするには、「ディスク使用」を切っクしてください。
製造元 Brother Casio このドライバーには、 ドライバーの署名が	
	(広へ(N)) キャンセル

9.「製造元」で「Casio」を、「プリンター」で「CASIO SPEEDIA GE5500」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

🕝 🖶 プリンターの追加

どのバージョンのドライバーを使用しますか?

既にこのプリンターのドライバーがインストールされていることを検出しました。



10. 「現在インストールされているドライバーを使う(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



次へ(N) キャンセル

次へ(N) キャンセル

- **11.**表示されているプリンター名を変更する場合は、「プリンター名」に新しい名前を 入力し、「次へ」ボタンをクリックします。
 - 表示されている名前をそのまま使う場合は、何もしないで「次へ」ボタンをクリックします。

プリンタードライバーのインストールが開始されます。しばらくお待ちください。

🕞 릚 プリンターの追加

プリンター共有

このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名 前を入力してください。共有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。

共有名(H):	CASIO SPEEDIA GE5500
易所(L):	
יארע:(C):	

12.「プリンター共有」が表示された場合は、必要に応じて内容を入力して「次へ」ボタンをクリックします。





以上で、プリンターの追加が終了しました。「デバイスとプリンター」フォルダーの画面 に戻ります。正しくプリンターが追加されると、プリンターアイコンが追加されます。

DHCP を使用する場合の設定

DHCP^{*1}を使用して IP アドレスの設定/管理をしている環境では、 本プリンターの IP アドレスも、同様に設定/管理できます。

*¹DHCP = Dynamic Host Configuration Protocol:動的ホスト構成プロトコル

DHCP では、その名称が示すように、IP アドレスを含めたホスト構成 が動的に行われます。印刷するプリンターで使用する場合は、関連す る設定をしておく必要があります。

本プリンターを使用する環境の Microsoft Network (Windows のネット ワーク環境) で WINS (Windows Internet Name Service) を使用して いる場合は、WINS サーバーの NetBIOS ネームサービスにより、プリ ンターの名前解決^{**2} ができます。

*²名前解決=本プリンターの名前(ネットワーク設定変数 machine_ name 設定文字列)から、DHCP サーバーにより割り当 てられた IP アドレスへのマッピングの登録と解決

DHCP では、本プリンターへ DHCP サーバーからリースされる^{**3}IP アドレスは「予約」の必要がなく、毎回異なる IP アドレスがリース されてもプリンターが WINS サーバーへ NetBIOS 名を登録するため、 WINS サーバーで名前解決が行われます。このため、お使いのコン ピューターの設定は毎回変更しなくても使用できます。 **3 リースされる=割り当てられること

WINS を使用していない場合は、DHCP サーバーヘプリンターの Ethernet アドレス (MAC アドレス) とリースする IP アドレスを「予約」 登録し、プリンターが取得する IP アドレスを固定して使用します。 ここでは、Microsoft Network (Windows のネットワーク環境)を構築し、 Windows Server 2012 R2 上で DHCP サーバーを運用している場合の、 DHCP サーバーへ本プリンターの Ethernet アドレス(MAC アドレス) とリースする IP アドレスを「予約」登録して使用する手順を説明します。

- WINS を使用している場合は、次を参照してください。
 (3) WINS を使用する場合の設定(134ページ)
- WINS サーバー / DHCP サーバーはシステム管理者によって管理 されています。設定や確認をする場合は、システム管理者の了承の もとで操作してください。
- WINS サーバー機能 / DHCP サーバー機能が、あらかじめサーバー コンピューターヘインストールされている必要があります。詳しく は、システム管理者にお問い合わせください。また、各オペレーティ ングシステムのマニュアル / オンラインヘルプをお読みください。

DHCP を使用する場合の設定の流れ

プリンターを DHCP で使用する際は、次の手順で設定します。



DHCP サーバーへの「予約」の追加設定

ここでは、Windows Server 2012 R2 を例に手順を説明します。

- 1. ユーザーアカウントの種類が「管理者」に設定されているユーザー名でログオンします。
- 2. 「スタート」メニューの「すべてのプログラム」から「管理ツール」を選択し、「管理ツール」を開きます。
- 3.「管理ツール」から「DHCP」を選択し、DHCP サーバーの管理画面を開きます。

2	DHCP	
ファイル(F) 操作(A) 表示(V)) ヘルプ(H) 🔽 🗊 🖳 🐺	
OHCP VOSTRO2012SVR2 IPv4 P □ スコープ[140 サーバー オブション ボリシー アイルター IPv6	DHCP サーバーの内容 「スコープ [1400] TEST 「動サーバー オプション 「動 ポリシー 「愛 フィルター	状態 ** アクティブ **
< III >	< III	>

4. スコープの「状態」が「アクティブ」であることを確認します。

9		DHCP	_ □
ファイル(F) 操作(A) 表示	€(V) へルプ(H) Q → 図 ■ ●		
▲ ● VOSTRO2012SVR2 ▲ ● IPV4 ▲ ● スコーブ [140. ● アドレスブ・ ● アドレスブ・ ● アドレスブ・ ● アドレスブ・ ● アドレスブ・ ● アドレスブ・ ● アドレスブ・	 ▲ スコープの内容 ● アドレス ブール ● アドレス ブール ● アドレスのリース ◎ 予約 ● スコーブオブション 新しい予約(R) ● (D) 		操作 スコープ [140 他の操作
・ ・	最新の情報に更新(F) プロパティ(R) →レプ(H)	_	

5.「予約」を登録する「スコープ」ツリー表示を展開し、「予約」を選択して右クリックメニューから「新しい予約」を選択します。

	新しい予約 ? ×
予約済みクライアントの情報を	えカしてください:
予約名(R):	CP800001
IP アドレス(P):	140 88
MAC アドレス (M) :	08-00-74-88-2C-78
説明(E):	CASIO SPEEDIA GE5500
- サポートされている種類)
DHCP(D)	
С воотр(о)	
	追加(A) 閉じる(C)

9	DHCP
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)	
🗢 🏓 🚈 🏹 🖾 🕰 🖬	ŵ.
⊿ ≧ VOSTRO2012SVR2	^ オプション名 /
🔺 🐻 IPv4	🔚 🔝 006 DNS サーバー 💈
⊿ 📔 スコープ [1400] TEST	■ 044 WINS/NBNS サーバー
📑 アドレス プール	- 046 WINS/NBT ノード タイプ
🔀 アドレスのリース	
⊿ 💼 予約	
📔 [14088] CP800001	
📑 スコープ オプション	
📓 ポリシー	
🛤 サーバー オプション	 ✓ ✓ ✓

- **6.** 表示された「新しい予約」画面で、リースを行う「IP アドレス」とプリンターの Ethernet アドレス(MAC アドレス)を設定し、「DHCP」をクリックします。 「予約名」は任意の文字列ですが、プリンターのマシン名を設定することをお勧めします。
- 7.「追加」ボタンをクリックします。
 - 続けて複数のプリンターの登録を行う場合は、設定と追加を繰り返してください。追加 が終了したら「閉じる」ボタンをクリックします。

8.「予約」した結果が、予約ツリーへ追加表示されていることを確認します。

プリンターのネットワーク設定

ここでは、プリンターのネットワーク設定変数「通信方法(IP アドレス決定方法、変数名:ip_config)」の設定を変更します。

操作パネルの設定メニューで、「インターフェース設定」→「通信方法」→「DHCP」を選択し、操作パネルの ②(決定) ボタンを押します。

Ӿ 注 意

システム管理者以外の方が作業を代行される場合は、必ずシステム管理者の同意を得た上で作業してください。

- ・設定した内容は、操作パネルのメニューボタンを押して、メニュー を終了する際に保存されます。設定変更後は必ずメニュー終了状 態にしてください。
- 2. プリンターを再起動します。
 - 保存した設定内容は、次にプリンターが正常に起動した後から有効になります。表示パネルの指示に従い、「今すぐ再起動」を選択します。再起動後に設定内容が反映されます。

DHCP の設定の確認

ここでは、DHCP を使用する際の設定が正しく行われ、プリンターが使用可能状態であることを DHCP サーバーの表示で確認します。



		DHCP		
н)				
クライアント IP アドレス 愛 14088	名前 リースの有 CP800001 予約(非)	効 限 種類 アケィブ) なし	一意な.D 080074 382c78	説明 CASI
<			1	

1. DHCP サーバーの管理画面で「アドレスのリース」を選択します。

2. 現在リースされている IPv4 アドレスの一覧が表示されます。「クライアント IP アドレス」欄、「一意な ID」欄を確認してください。確認した内容は後でクライアントコンピューターの設定に使用しますので、メモしておいてください。「一意な ID」欄にはプリンターの Ethernet アドレス(MAC アドレス)が表示されます。先程設定したプリンターのアドレスと同一であるか確認してください。
「名前」欄は、「予約」を行った際に設定した「予約名」が表示されます。この場合「リースの本式地図してになっています。

スの有効期限」欄に「予約(アクティブ)」と表示されることで、プリンターへ正しく IPv4 アドレスがリースされた(割り当てられた)ことになりますので、確認してください。 なお、WINS を使用している環境で「予約」を行わなかった場合、「リースの有効期限」 欄に日付/時刻が表示されます。

クライアントコンピューターの設定

ここでは、DHCPを使用する際の設定が正しく行われ、プリンターが 使用可能状態になっているものとして、クライアントコンピューター を設定します。

クライアントコンピューターの設定は、既に説明した方法と同一です。 図 TCP/IP 印刷機能を利用した設定(120 ページ)

DHCP サーバーのみ使用している場合

ポート名またはプリンター名として、DHCP サーバーへ「予約」登録 した IPv4 アドレスを使用して定義します。

DHCP サーバーと WINS サーバーを使用している場合

ポート名またはプリンター名として、プリンターの「マシン名」を使 用して定義します。

以上で、DHCP サーバーで運用する環境での、TCP/IP ネットワーク印刷の設定は終了です。

Windows 環境から TCP/IP を利用したネットワーク印刷が可能となります。

WINS を使用する場合の設定

本プリンターを使用する環境の Microsoft Network (Windows のネット ワーク環境) で WINS (Windows Internet Name Service) を使用して いる場合は、WINS サーバーの NetBIOS ネームサービスにより、プリ ンターの名前解決^{*1} ができます。

1名前解決=本プリンターの名前(ネットワーク設定変数 machine_ name 設定文字列)から、DHCP サーバーにより割り当 てられた IP アドレスへのマッピングの登録と解決 DHCP では、本プリンターへ DHCP サーバーからリースされる

²IP アドレスは 「予約」の必要がなく、毎回異なる IP アドレスがリー スされてもプリンターが WINS サーバーへ NetBIOS 名を登録する ため、WINS サーバーで名前解決が行われます。このため、お使い のコンピューターの設定は毎回変更しなくても使用できます。 **² リースされる=割り当てられること

WINS を使用していない場合は、DHCP サーバーヘプリンターの Ethernet アドレス (MAC アドレス) とリースする IP アドレスを「予 約」登録し、プリンターが取得する IP アドレスを固定して使用し ます。

BOOTP(BOOTstrap Protocol)/RARP(Reverse Address Resolution Protocol)を使用して IP アドレスを設定/管理している 環境では、プリンターへ BOOTP/RARP サーバーから割り当てられ る IP アドレスを基に、プリンターから WINS サーバーへ NetBIOS 名が登録されます。

クライアントコンピューターでは、WINS サーバーにより名前解決 が実行されます。従って、BOOTP/RARP サーバーの設定を変更し て異なる IP アドレスを割り当てても、各クライアントコンピュー ターのプリンターポートの設定を変更する、または hosts ファイル を変更するなどの必要はありません。 ここでは、Microsoft Network(Windows のネットワーク環境)を構築 し、Windows Server 2012 R2 上で DHCP サーバーを運用している場合 の、DHCP サーバーへ本プリンターの Ethernet アドレス(MAC アドレス) とリースする IP アドレスを「予約」登録して使用する手順を説明します。



WINS を使用する場合の設定の流れ

プリンターを WINS で運用するネットワーク環境では、次の手順で設定します。



DHCP サーバーの設定確認

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) | 🗢 🄿 🙍 📰 🗐 🧕 🙆 🔢 🖳 🖳

🗊 ポリシー ▷ 📝 フィルター IPv6

ш

▶ 📔 スコープ [140. .

📑 サーバー オプション 📝 フィルター

⊿ 👗 IPv4

9

9

👰 DHCP

ここでは DHCP サーバーの設定を確認します。現在のプリンターが DHCP を使用していない場合は、下記を参照して設定してください。 ICP を使用する場合の設定(127ページ)

- **1.**「管理ツール」から「DHCP」を選択し、DHCP サーバーの管理画面を開きます。 • DHCP サーバーをインストールしていない場合は、ショートカットが表示されません。
- 2. 「状態」が「アクティブ」で、「スコープ」が正しく設定され「アドレスリース」 に空きがあることを確認します。

(1) 「状態」が「アクティブ」である

DHCP ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) | ← → | 2 📅 🖸 🖬 🔒 📝 📅 米 開始 IP アドレス 終了 IP アドレス ⊿ 👗 IPv4 140. . .88 140. . .87 ⊿ 📔 スコープ [140. . .0] TES 💼 アドレス プール [アドレスのリース ▷ 💼 予約 📑 スコープ オプション 📓 ポリシー < > 111 Ш

DHCP

状態

** アクティブ **

>

DHCP サーバーの内容

📑 サーバー オプション

🗊 ポリシー

> <

□ スコープ [140. . .0] TEST

(2) アドレス プール に一定の範囲がある

9	DHCP
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H	н)
🗢 🄿 🙍 🖬 🙆 🖬	
⊿ 🖥 VOSTRO2012SVR2 📃 ∧	クライアント IP アドレス 名前 リースの有効期限 相
▲ ■ IPv4 ▲ □ スコープ [1400] TES ● アドレス ブール ■ アドレスのリース ▶ 回 予約 □ スコープ オブション □ ポリシー ※ サール = オブ ネコン、 ×	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
< III >	< 111

(3) 「アドレスのリース」で「アドレス プール」が占められておらず、空きがある

3. オプション設定を確認します。

「サーバーオプション」を選択して、DHCP サーバーのオプションを表示します。

2			DHCF)			_ D X
7 \$	ァイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルブ ● 🕪 🖄 詞 🙆 📑 🚺	́(Н)					
	 ○○ アドレスのリース ▷ ○○ 予約 ○○ 元 オプション ○○ ポリシー ○○ ホリシー ○○ ホリシー ▷ ○○ フィルター ▷ ○○ フィルター ▷ ○○ IPv6 		プション名 003 ルーター 044 WINS/NBNS サーバー 046 WINS/NBT ノード タイプ	ペンダー 標準 標準 標準	植		操作 サーバー オプション ▲ 他の操作 ・
<	III >	<	III		2	>	

- •「044 WINS/NBNS サーバー」オプションに、WINS サーバーの IP アドレスが設定され ている(WINS サーバーと DHCP サーバーは同一サーバーコンピューター上に構築可 能です。)
- 「046 WINS/NBT ノード タイプ」オプションに、「P ノード」^{*1}を含む値が設定され ている
 - *1ノードタイプ設定値は、以下の通りです。
 - ・ 0x1=B −ノード
 - ・ 0x2=P − ノード
 - ・ 0x4=M −ノード (B −ノード+ P −ノード)
 - ・ 0x8=H −ノード(P −ノード+ B −ノード)
 - 本プリンターは「P-ノード」を使用しています。

プリンターのネットワーク設定

ここでは、プリンターのネットワーク設定変数「wins_server1/wins_ server2」の設定を変更します。

前項で、「サーバー オプション」の各項目が正しくが設定されている 場合は、DHCP にて WINS サーバーの IP アドレスがプリンターへ通 知されますので、設定は不要です。

「wins_server1/wins_server2」は、操作パネルの設定メニュー、 TELNET、CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)で設定できます。

TELNET、CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)で設定を変更 する

TELNET、CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)を使用してプリンターへ接続します。下記は CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)からの手順を説明します。

1. システム管理者として登録したユーザー名でログインします。

初期状態ではログイン名「guest」、パスワードはなしに設定され ています。

- 2.「インターフェース設定」→「詳細設定」→「TCP/IP 設定」 の「WINS サーバーアドレス 1」と「WINS サーバーアドレス 2」 に、WINS サーバーのアドレスを設定します。
- **3.** 設定変更が終了したら、「設定変更ログアウト」ボタンまたは「終了」ボタンをクリックします。

- 4.「設定変更終了確認」画面が表示されます。
 ・変更内容をプリンターへ保存する:「保存して終了」ボタンをクリックします。
- **5.** 「Web ページからのメッセージ」画面に従い、「OK」ボタン をクリックしてプリンターを再起動します。
 - 再起動後に設定内容が反映されます。

WINS の設定確認

ここでは、WINS を使用するための項目が正しく設定され、WINS のノードとしてプリンターが使用できる状態であることを、WINS サーバーの 表示で確認します。

プリンター本体の電源を ON にした後、各種サーバー(DHCP/BOOTP/RARP/WINS)の設定変更やネットワークの設定変更後にプリンターの再起動、 またはプリンター本体の電源を OFF にしていない場合は、プリンターの電源を再投入(OFF → ON)してください。プリンターが正常に起動さ れるまで、しばらくお待ちください。



1. WINS サーバーの管理画面で「アクティブな登録」を選択し、右クリックメニューから「レコードの表示」を選択します。

レコードの表示 ? ×
レコードのでッピング レコードの所有者 レコードの種類
☑ この名前のパターンに一致するレコードをフィルターする(N):
cpl
□大文字と小文字を区別する(C)
□ この IP アドレスに一致するレコードをフィルターする(1):
□ このサブネット マスクを使用して IP アドレスを隠合する(S):
WINS データペースからのレコードを表示する操作は、時間がかかるうえに、多くのリソースを消 費する可能性があります。データペースが特定の名前のプレフィックスまたは一意の所有者でフィ ルターされていると、かかる時間が少なくなります。
結果のキャッシュを有効にすると、次からのクエリが速くなりますが、メモリの消費が増えます。
□ 結果のキャッシュを有効にする(E)
検索開始(F) キャンセル

2. 「この名前のパターンに一致するレコードをフィルターする」にチェックマークを 付け、入力欄へプリンターのマシン名(ネットワーク設定変数 machine_name の 設定文字列)の先頭から2~3文字を入力して「検索開始」ボタンをクリックします。

3. 検索結果を確認します。

9	WINS	_ D X
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ^	Jレプ(H)	
🗢 🄿 🙍 🖬 🙆 🖬		
😼 WINS	アクティブな登録 フィルターされ	にレコード: 0 スキャンされたレコード: 3
 ● サーバーの状態 ✓ VOSTRO2012SVR2 [140 ○ アクティブな登録 □ レブルケーション パートナー 	レコード名 相	類 IP アドレス
< III >	<	>

- 「レコード名」欄と「IP アドレス」欄の内容は、後でクライアントコンピューターの設 定に使用しますので、メモしておいてください。
- •「レコード名」欄には本プリンターのマシン名(ネットワーク設定変数 machine_name の設定文字列)が表示されます。先ほど設定したプリンターのマシン名と同一であるか を確認してください。

クライアントコンピューターの設定

ここでは、WINS を使用するための項目が正しく設定され、本プリン ターが使用できる状態になっているものとして、クライアントコン ピューターを設定します。

ここでは、Windows 7 を例に手順を説明します。

WINS 使用の確認

- **1.** ユーザーアカウントの種類が「管理者」に設定されているユー ザー名でログオンします。
- 「スタート」メニューの「コントロールパネル」から、「ネットワークの状態とタスク表示」を選択して「ネットワークと 共有センター」を開きます。
- **3.** 「ローカル エリア接続」をクリックして「ローカル エリア接続の状態」画面を表示します。「プロパティ」をクリックして「ローカル エリア接続のプロパティ」を表示します。
- **4.**「この接続は次の項目を使用します」リストから、「インター ネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択して「プ ロパティ」をクリックします。
- 5.「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」画 面の「詳細設定」ボタンをクリックします。
- 6.「TCP/IP 詳細設定」画面の「WINS」タブをクリックします。
- 「WINS アドレス」欄に、プリンターへ設定した WINS サーバーの IP アドレス、または DHCP サーバーに設定した WINS サーバーの IP アドレスが含まれていることを確認します。

プリンターの再起動、または電源の再投入(OFF → ON)

プリンター本体の電源をONにした後、各種サーバー(DHCP/ BOOTP/RARP/WINS)の設定変更やネットワークの設定変更後にプリ ンターの再起動、またはプリンター本体の電源をOFFにしていない場 合は、プリンターの電源の再投入(OFF → ON)してください。プリ ンターが正常に起動されるまで、しばらくお待ちください。

プリンターポートの追加

プリンターポートの追加方法は、基本的に既に説明した方法と同じです。ただし、WINSを使用している環境の場合「ポートを追加」する場合に IPv4 アドレスではなく NetBIOS 名としてプリンターのマシン名(ネットワーク設定変数 machine_name の設定文字列)を使用してポートを定義できる点が異なります。

DHCP サーバーでリースを行う IPv4 アドレスの 「予約」をしない場合、 プリンターの電源を ON にしたときに、プリンターへ割り当てられる IPv4 アドレスが異なることがあります。プリンターポートを NetBIOS 名で定義して WINS サーバーで名前解決(本プリンターの名前:ネッ トワーク設定変数 machine_name 設定文字列)から、本プリンター の IPv4 アドレス(固定 IPv4 アドレスの場合は IP_Address 設定値、 DHCP/BOOTP/RARP の場合はそれぞれのサーバーから割り当てられ た(リースされる) IPv4 アドレスへのマッピング登録と解決)をしな いと、快適な印刷ができなくなります。

ここでは、Windows 7環境でWINSを使用してクライアントコンピューターで印刷する場合の手順を説明します。

「Standard TCP/IP Port」を使用して TCP/IP ネットワーク印刷をする 例で説明します。なお、これ以外の環境でポート名(またはプリンター 名)を IPv4 アドレスではなく NetBIOS 名としてプリンターのマシン 名を使用して定義して設定することもできます。

- 1. ユーザーアカウントの種類が「管理者」に設定されているユーザー名でログオン します。
- 2. [スタート| メニューの 「デバイスとプリンター| をクリックします。 「デバイスとプリンター」フォルダーが開きます。
- **3.** ツールバーの「プリンターの追加」をクリックします。 プリンターの追加ウィザードが開始されます。

4.「インストールするプリンターの種類の選択」で、「ローカルプリンターを追加し ますしをクリックします。 「プリンターポートの選択」画面が表示されます。





🧼 🖶 プリンターの追加

インストールするプリンターの種類の選択

→ ローカル プリンターを追加します(L) USB プリンターがない場合のみこのオプションを使用してください (USB プリンターはプラグ インされたときに自動的にインストールされます)。

→ ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します(W) コンピューターがネットワークに接続されているか、または Bluetooth プリンターかワイヤレ スプリンターがオンになっていることを確認してください。

🚱 👼 プリンターの追加		
ブリンター ポートの選択 プリンター ポートによってコンピュー?	7ーがブリンターと情報を交換できるようになります。	
 ○ 既存のポートを使用(U): ● 新しいポートの作成(C): 	LPT1: (プリンター ポート)	
ポートの種類:	Standard TCP/IP Port	
		次へ(N) キャンセル

0	J-1	02	20	U

- ト名(P): CP80001 - ト名(P): CP80001 - リカンターを招会して、使用するブリンター ドライバーを目動的に選択する(Q)	パイスの程規(T):	
ート名(P): CP80001 ゴリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する(O)		CP80001
プリンターを照会して、使用するプリンター ドライバーを自動的に選択する(0)		
	└─卜名(P):	CP80001
	ート名(P): プリンターを照会して、使用する:	CP80001 ガリンター ドライバーを自動的に違択する(Q)
	ート名(P):] ブリンターを照会して、使用する	CP80001 カンター ドライバーを目動的に選択する(Q)
	└─卜名(P):] プリンターを照会して、使用する	CP80001 カンター ドライバーを目勧めに選択する(Q)
	!ート名(P): 】プリンターを照会して、使用する	CP80001 カンタードライバーを自動的に選択する(Q)

5.「新しいポートの作成」を選択し、「ポートの種類」で「Standard TCP/IP Port」を 選択して「次へ」ボタンをクリックします。

- 6.「ホスト名または IP アドレスを入力します」で、「ホスト名または IP アドレス」に NetBIOS 名としてプリンターのマシン名を入力して「次へ」ボタンをクリックし ます。
 - マシン名を入力すると「ポート名」が自動的に表示されます。そのままお使いください。

🚱 🖶 プリンターの追加

プリンター ドライバーのインストール

一覧からカリンターを選択してください。他のモデルを表示するには、[Windows Update]をクリックしてください。 インストール CD からドライバーをインストールするには、「ディスク使用」をクリックしてください。





7.「プリンタードライバーのインストール」で、「製造元」で「Casio」、「プリンター」 で「CASIO SPEEDIA GE5500」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。 「どのバージョンのドライバーを使用しますか?」が表示されます。

8.「現在インストールされているドライバーを使う(推奨)」を選択して、「次へ」ボ タンをクリックします。 「プリンター名を入力してください」が表示されます。

🚱 🖶 プリンターの追加

どのバージョンのドライバーを使用しますか?

既にこのプリンターのドライバーがインストールされていることを検出しました。

●現在インストールされているドライバーを使う(推奨)(U)
 ◎現在のドライバーを置き換える(R)


	IP(Internet Protocol)環境でのソフトウェア設定
 ・ プリンターの追加 ・ プリンター名を入力してください ・ ・ ・	 9.「プリンター名」に名前を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。 ・「プリンター名」は、後で変更することもできます。 「プリンタードライバーのインストール」が実行されます。
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	コンピューターの設定によっては、「プリンター共有」が表示されます。必要に応じて内 窓を変更してください、入力が終了したら「次へ」ボタンをクリックします
このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前を入力して代定い、共有名はおかのネットワーク ユーザーによって参照されます。 ● このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする(S) 共有名(H): CASIO SPEEDIA GE5200	
場所(L): コメンド(C): 次へ(N) キャンセル	



146

プリンターのネットワーク設定

本プリンターでは、IP 環境でネットワーク設定ができます。設定できる項目は、各環境で使用する項目にだけではなく、他の環境で使用する設定 項目も設定できます。

お使いのオペレーティングシステムにインストールされているソフトウェアの TELNET、または CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)を使用して、プリンターのネットワーク設定変数を変更できます。

設定できるユーザーは、管理者だけです。設定項目については、下記を参照してください。

🔞 設定編 インターフェース設定メニュー(23 ページ)

IP 環境では、TCP/IP を使用する次のプロトコルで、本プリンターの設定ができます。

プロトコル名	機 能 概 要
TELNET	プリンターの内部設定の参照・変更に使用します。これにより、プリンターのネットワーク設定変数の設定ができます。また、プリンターの動作状態を表示することもできます。 TELNET は、RFC854、RFC855 に準拠します。実装は BSD 系に準拠します。 YW TELNET による設定(148 ページ)
НТТР	CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)を使用して、プリンターの内部設定の参照・変更に使用します。これにより、プリンターのほとんどす べての設定ができます。また、プリンターの動作状態の表示や、簡単な操作ができます。Web ブラウザーが必要です。 「③ CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)編(59 ページ)

TELNET を使用すると、プリンターの内部設定の参照、変更ができます。また、プリンターの動作状態を表示することもできます。

- TELNETは、お使いのオペレーティングシステムにインストールされているソフトウェアを使用されることを前提としています。本プリンターの付属ユーティリティとしては提供されていません。
- TELNET は、お使いのオペレーティングシステムやソフトウェアによって異なります。ここでは、通常オペレーティングシステムに付属して いる TELNET クライアントソフトウェアを例に、操作を説明しています。

起動および接続方法

TELNET クライアントソフトウェアを起動してプリンターへ接続し、ユーザー名/パスワードを入力してログインを完了します。ログインが完了 すると、入力したユーザー名を元にしたプロンプトが表示されます。

C:¥>**telnet 130.10.90.196** CASIO GE5500 Ver.xxxxxxxx / xx

USER: guest

Password:

guest>

斜体部分を入力します。

- ・「USER:」と表示されたら、ユーザー名を入力します。
- ユーザー名は管理者以外は特に定められていません。初期状態(工場出荷デフォルト値)の管理者ユーザー名は「guest」です。初期状態のユー ザー名「guest」を入力すると、パスワードが要求されます。入力しないか、または任意の文字列を入力するとログインが完了します。
- 管理者登録、および「guest ユーザーによる設定変更の禁止」を設定することをお勧めします。
- 登録した管理者は、ログイン時にパスワードを要求されます。設定されているパスワードを入力してください。
- 次のコマンドを使用できるのは、管理者だけです。

set

管理者のパスワードが一致しない場合は、「Login incorrect」と表示されます。再度ユーザー名の入力からやり直してください。

C:¥>**telnet 130.10.90.196** CASIO GE5500 Ver.xxxxxxxxx / xx USER: **casio** ← [**casio**]は、管理者ユーザーとして登録されていることとします。 Password: Login incorrect

既に他の管理者がプリンターへ接続している場合は、「Login incorrect. Already used by another administrator.」と表示されます。 管理者以外のユーザー名を再度入力してください。

C:¥>*telnet 130.10.90.196* CASIO GE5500 Ver.xxxxxxxxx / xx USER: casio ←「casio」は、管理者ユーザーとして登録されていることとします。 *Password:* Login incorrect. Already used by another administrator.

USER:

プリンターへ接続した状態で約5分間^{*1}操作しない状態が続くと、TELNET 接続が強制的に切断されます。切断された場合は、接続操作を始めからやり直してください。

*1 初期状態(工場出荷デフォルト値)の場合です。ネットワーク設定変数 tcp_idle_time の設定は、約1~20分の範囲で変更できます。

TELNET で使用できるコマンド

TELNET で使用できるコマンドを説明します。コマンドはプロンプト表示状態(「入力したユーザー名」+">")で入力してください。

コマンド	説明
help	TELNET で使用できるコマンド一覧、各コマンドの入力ガイダンス、および設定変数に設定する値のガイダンスが表示されます。
show	指定した変数名、グループ名、または設定できる変数すべての設定状態を表示します。
set	指定した変数名に、数値または文字列を設定します。 このコマンドは、管理者専用です 。
stat	プリンターのネットワーク状態を表示します。
quit	TELNET を終了して接続を切断します。set コマンドで変数へ数値または文字列を設定した場合は、設定値の保存をしないで TELNET が終了します。
exit	TELNET を終了して接続を切断します。set コマンドで変数へ数値または文字列を設定した場合は、設定値が保存され、 TELNET が終了します。保存した設定値は、次回プリンターが正常に起動した後で有効となります。

TELNET のコマンド一覧(インターフェース設定)

グループ	設定項目		備考	初期値
common	machine_name	プリンターのマシン名を設 定します。	 ・本項目は、SNMPの標準 MIB に定義されている「システム管理名」、WINS で使用する「NetBIOS 名」などに使用されます。 ・最大 15byte まで設定できます。 ・英小文字は、英大文字へ変換されます。 ・デフォルト値での使用を推奨します。 	CPxxxxx
	contact	プリンターの管理者の名前 や連絡先に関するコメント を設定します。	 ・最大 127byte まで設定できます。 ・本項目は、SNMP の標準 MIB に定義されている「連絡先」、CASIO SPEEDIA Web Monitor (Web 設定)に表示される「連絡先」などに使用されます。 ・TELNET では、漢字の入力はできません。 	未設定
	location	プリンターの設置場所に関 するコメントを設定します。	 ・最大 127byte まで設定できます。 ・本項目は、SNMPの標準 MIB に定義されている「設置場所」、CASIO SPEEDIA Web Monitor (Web 設定)に表示される「設置場所」 などに使用されます。 ・プリンタードライバーのセットアップウィザードを使用してプリンターを追加すると、プリンタープロパティの「場所」に本項目の 設定内容が反映されます。 ・TELNET では、漢字の入力はできません。 	未設定
	comment	プリンターのコメントを設 定します。	 ・最大 48byte まで設定できます。 ・本項目は、CASIO SPEEDIA Web Monitor(Web 設定)に表示される「コメント」に設定内容が反映されます。 ・TELNET では、漢字の入力はできません。 	未設定
	link_mode	通信速度の決定方法を設定します。	auto:オートネゴシエイション機能を使用して、通信速度/通信モードが自動的に決定されます。	auto
			100M/Full: 100Mbpsの通信速度、全二重の通信モードで通信されます。	
			100M/Half: 100Mbpsの通信速度、半二重の通信モードで通信されます。	_
			10M/Full: 10Mbps の通信速度、全二重の通信モードで通信されます。	
			10M/Half:10Mbpsの通信速度、半二重の通信モードで通信されます。	
tcpip	ip_config	IP アドレスの決定方法を 設定します。	memory: ip_address の設定値が IP アドレスとして設定されます。	dhcp
			rarp: BOOTP を使用して IP アドレスが設定されます。	
			bootp: DHCP を使用して IP アドレスが設定されます。	
			dhcp: RARP を使用して IP アドレスが設定されます。	
	ip_address	IP アドレスを設定します。	 「ip_config」が「memory」の場合に有効です。 「0.0.0.0」「255.255.255.255」「127.0.0.1」などの特別な意味を持つ IP アドレスを設定すると、正常に通信できません。 	0.0.0.0
	netmask	サブネットマスクを設定し ます。	 DHCP を使用して、DHCP サーバーから取得したサブネットマスク値を使用する場合は「0.0.0.0」を設定してください。 「netmask」の設定後、外部ネットワークとの通信ができない場合は、「ip_config」、「ip_address」、「gateway」と合わせて設定を確認してください。 	0.0.0.0

グループ		設定項目	備考	初期値
tcpip	gateway	ゲートウェイの IP アドレ スの値を設定します。	 「gateway」設定後、外部ネットワークとの通信ができない場合は、「ip_config」、「ip_address」、「gateway」と合わせて設定を確認してください。 「Gateway」欄に「0.0.0.0」が表示される場合は、設定値に誤りがあります。「ip_config」が「memory」以外に設定されている場合に、サーバー上で設定が完了してない、該当のサーバーから応答がないなどが考えられます。 「Gateway」欄に設定値と異なる値が表示される場合は、「ip_config」が「memory」以外の設定になっています。 	0.0.0.0
	ftp_passwd	FTP でプリンターに接続 した際のパスワードの入力 要求に設定します。	 パスワードの入力要求が必要な FTP クライアントを使用する場合に設定します。 FTP 接続時に指定したユーザー名が、プリンター設定管理者用に登録されたユーザー名の場合は、常にパスワードの入力が要求され、 パスワードの一致がチェックされます。 FTP 接続時に指定したユーザー名がプリンター設定管理者用に登録されたユーザー名以外の場合は、入力したパスワードの一致は チェックされません。 	off
	tcp_keep_alive	TCP・キープ・アライブ・ パケットの送信間隔を設定 します。	 0~79 秒の範囲で設定します。 「0」を設定するとキープ・アライブ・パケットは送信されません。この場合、プリンターはホストコンピューターの異常を検出できず、 TCP 接続をプリンター側からは切断できません。ホストコンピューターとの通信に異常が発生した場合は、処理が停止したままになります。 	30
	tcp_idle_time	TCP 接続で何も操作しな い場合のタイムアウト時間 を設定します。	 1~20分の範囲で設定します。 「tcp_idole_time」で設定した時間が経過した時点で管理者権限の占有状態が解放され、以降にホストコンピューターから送信される 設定変更ページの表示要求/フォームデータの処理が拒否されます。 	5
	wins_server1 wins_server2	WINS サーバーの IP アド レスを設定します。	 ・wins_server1 への NetBIOS 名登録が異常終了した場合は、wins_server2 への NetBIOS 名登録が試されます。 ・DHCP を使用している環境で DHCP サーバーへ WINS サーバーのアドレスが設定されている場合は、DHCP サーバーから IP アドレスを自動取得できます。 ・Microsoft Network (Windows のネットワーク環境)で「WINS」を使用している場合は、WINS サーバーの NetBIOS ネームサービス により、プリンターの名前解決ができます。 	0.0.0.0
	dns_server1	DNS サーバーの IP アドレ スを設定します。	 ・ dns_server1 による名前解決が失敗した場合、dns_server2、dns_server3 による名前解決が試されます。 ・ プリンターを使用するネットワーク環境で「DNS」を使用している場合は、DNS サーバーによりホストコンピューターの名前解決ができます。 	0.0.0.0
	dns_server2			
	dns_server3		◆ DHCP を使用している環境で DNS サーバーのアドレスが設定されている場合は、DHCP サーバーから自動取得できます。 	
	dns_domain	プリンターが所属するドメ イン名に設定します。	DNSは以下の場合に使用されます。 - NTPにより時刻同期をする場合、NTPサーバーへの接続をするために名前解決をするとき - 「ネット de サポート」機能により、プリンターの情報をネットマネジメントセンターへ送信するために名前解決をする場合 - SNMPのTrapパケットを送信するホストコンピューターのアドレス(IPv4)を名前解決するとき	未設定
	ntp_mode	NTP の動作モードを設定 します。	enable:使用する disable:使用しない •「NTP(Network Time Protocol)」を使用して時刻同期をしている場合、NTP サーバーとの通信で時刻を同期できます。 •時刻の同期は、プリンターの電源 ON 時のみ機能します。	enable
	ntp_server1	NTP サーバーのアドレス	• NTP サーバーのアドレスは、IP アドレスまたはドメイン名を設定できます。	未設定
	ntp_server2	を設定します。	 ・ トメイ ン名は最大 12/byte まで設定できます。 ・ 英数キャラクター、一部の記号のみ入力できます。 	

グループ	設定項目		備考	初期値
tcpip	permit_ip1 permit_ip2 permit_ip3 permit_ip4	印刷するホストコンピュー ターの IP アドレスの範囲 を設定します。	 permit_ip1~4のどれか1つでもデフォルト値と異なる IP アドレスが設定されている場合は、設定された範囲以外の IPv4 アドレスを持つホストコンピューターからの印刷が制限され、印刷データの受信開始時に強制的に切断されます。 印刷以外の処理は制限されませんが、以下の方法で印刷が制限されます。 LPR の場合: データレコード受信開始時に強制的に切断されます。LPQ による問い合わせは正しく処理して応答します。 Raw Protocol(Port9100)の場合: データの受信開始時に強制的に切断されます。ただし、データ量が少なくプリンターのネットワークバッファ(受信バッファとは異なります)にデータが入る場合などは、ホストコンピューター上は正常に送信終了となっている場合があります。 FTP の場合: 印刷データ受信用サブディレクトリ(lp0)へのカレントディレクトリの変更ができません。 サーバー経由で印刷するクライアント/サーバー形式の印刷システムで印刷を制限したい場合は、サーバーの IP アドレスを必ず設定範囲に含めてください(含めない場合、サーバー経由の印刷はできません)。サーバーの IP アドレスだけを設定すると、クライアントコンピューターから直接プリンターへ印刷できないように設定できます。 xxx.xxx.xxx.xxx.xxx (アドレス1-アドレス2)の形式で設定します。必ずアドレス1≦アドレス2 で設定してください。 permit_ip1~4の間では、設定したアドレス範囲の重複、実在しない IP アドレスやネットワーク機器に指定できない IP アドレス 	0.0.0.0-0.0.0
snmp	snmp_mode	SNMP の動作モードを設 定します。	enable:使用する disable:使用しない • SPEEDIA マネージャーを使用する場合は、必ず「enable」に設定します。	enable
	snmp_name	SNMP のコミュニティ名 を設定します。	 ・英数キャラクター、一部の記号のみ入力できます。 ・最大 16byte まで設定できます。 	public
	snmp_host	Trap パケットを送信する ホストコンピューターの IP アドレス、またはドメイン 名を設定します。	 SNMPのポーリング(Get/Set Request PDU)へ正常に応答した場合、応答先のホストコンピューターの IP アドレスが一定時間記憶され、プリンターの状態が変化したときに、記憶したホストコンピューターに Trap パケットが送信されます。 Trap ホストに設定されたホストコンピューターは、1番目として記憶されます。 ドメイン名は最大 127byte まで設定できます。 英数キャラクター、一部の記号のみ入力できます。 	0.0.0.0
autosearch	upnp_mode	UPnP でプリンター検索す る機能を使用するかどうか を設定します。	enable:使用する disable:使用しない	enable
	bonjour_mode	Bonjour でプリンター検索 する機能を使用するかどう かを設定します。	enable:使用する disable:使用しない	enable
	bonjour_name	Bonjour でプリンターを検索 する際の名称を設定します。	 ・英数キャラクター、一部の記号のみ入力できます。 ・最大 16byte まで設定できます。 	Срххххх

グループ	設定	定項目	備考	初期値
nw_param	nw_mode		リモートプリンターモードでは「rprinter」、プリントサーバーモードでは「pserver」、未使用は「disable」を設定します。	rprinter
	nw_packet		AUTO、IEEE802.2、IEEE802.3、ETHERNET I のどれかを選択します。 入力はそれぞれ「auto」「ieee802_2」「ieee802_3」「ethernet_ii」としてください。	suto
	nw_spx_abort		SPX 監視停止タイムアウト時間です。(30 ~ 300 秒)	30
	nw_spx_listen		SPX 監視検査タイムアウト時間です。(1 ~ 180 秒)	6
	nw_spx_verify		SPX 確認待機タイムアウト時間です。 (1 ~ 15 秒)	3
	pserver		リモートプリンターモードでは、必ずプリントサーバー名を入力します。	未設定
	timeout		リモートプリンターモードで印刷終了後、他プロトコルによる印刷を開始するまでのタイムアウト時間です。(この間にリモートプリ ンターモードの印刷が投入されると優先して印刷します。)(1 ~ 255 秒)	10
	fserver1		プリントサーバーモードではファイルサーバーは最大4台まで設定が可能です。	未設定
	fserver2		(fserver1 ~ fserver4 のうち必ず 1 つ以上にファイルサーバー名を入力してくたさい。) なお、同じファイルサーバー名を入力しないでください。	
	fserver3			
	fserver4			
	polltime		プリントサーバーモードにて、印刷キューへ印刷データの有無を問い合わせる間隔です。(1 ~ 255 秒)	15
	nw_passwd		プリントサーバーモードで、本プリンターがプリントサーバーとしてファイルサーバーヘログインする際に使用するパスワードです。	未設定
	nw_ncp_timeout		NCP タイムアウト監視時間です。(1~255秒)	3
	nw_ncp_retry		NCP パケット再送信回数です。(1 ~ 255 回)	20
port	バナー印刷		• FTP/LPR/Raw Protocol (Port 9100) による印刷時のバナー印刷を指定します。 off	off
	banner0 ^{* 1}		on 指定時:FTP/LPR/Raw Protocol(Port 9100)による印刷時、パナーの印刷を行います。 off 指定時:FTP/LPR/Raw Protocol(Port 9100)による印刷時、バナーの印刷を行いません。	
	banner1 ^{**1}		・Raw Protocol(Port 9100)は Through ポートのみ印刷可能です。banner0 の指定のみ有効です。	
	banner2 ^{**1}			
	ジョブ開始文字列		• FTP/LPR/Raw Protocol (Port 9100) による印刷時、印刷開始時に出力されるデータ列を指定します。	未設定
	bojstring0 ^{*1}		• 又子列を最大 32Byte 分指定できます。 • 特殊文字を指定する時は以下のように指定してください。	
	bojstring1 ^{**1}		CR (0dH) : ¥r	
	bojstring2 ^{*1}		TAB (00H): ¥H FF (0cH): ¥F ¥ (5cH): ¥¥ 8進数指定 : ¥nnn 例: ¥116 (ASCII キャラクタキャラクタ「N」を指定) 16進数指定 : ¥xnn 例: ¥x4E (ASCII キャラクタ「N」を指定) • Raw Protocol (Port 9100) は Through ポートのみ印刷可能です。bojstring0 の指定のみ有効となります。	

グループ	設定項目	備考	初期値
port	ジョブ終了文字列 eojstring0 ^{*1} eojstring1 ^{*1} eojstring2 ^{*1}	 FTP/LPR/Raw Protocol (Port 9100) による印刷時、印刷終了時に出力されるデータ列を指定します。 文字列を最大 32Byte 分指定できます。 特殊文字を指定する時は以下のように指定してください。 CR (0dH):¥r LF (0aH):¥n TAB (09H):¥t FF (0cH):¥f ¥ (5cH):¥¥ 8 進数指定 :¥nnn 例:¥116 (ASCII キャラクタキャラクタ「N」を指定) 16 進数指定 :¥xnn 例:¥x4E (ASCII キャラクタ「N」を指定) Raw Protocol (Port 9100) は Through ポートのみ印刷可能です。eojstring0 の指定のみ有効となります。 	未設定
	タブサイズ tabsize1 ^{*1} tabsize2 ^{*1}	 FTP/LPR による印刷時、受信した印刷データ中の水平タブコードをスペースコードへ変換して出力する際のタブストップ目標桁位置 間隔を設定します。(0~132桁) 「0」を指定すると水平タブコードはスペースコードへ変換されず、そのまま印刷を行います。 Raw Protocol (Port 9100)は Through ポートのみ印刷可能です。tabsize1/tabsize2の指定は無効となります。 	8

*1各変数末尾の数字は、印刷用のプリンターポートです。

SPEEDIA GE5500 yu-x

管理者ガイド 2016年10月31日発行 第2版発行

カシオ計算機株式会社 〒 151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

カシオ電子工業株式会社

© CASIO ELECTRONICS MANUFACTURING CO., LTD. © CASIO COMPUTER CO., LTD.